

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO DECEMBER 2014 VOL.62 NO.12

ロータリーの友12月号 第62巻 第12号
平成26年12月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻744号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

12
2014



特集 家族月間

共にロータリーで……

各地でロータリーデー

Rotary 



若かろうと、年老いていようとも、人の肩にかかる責務で主なものの一つは、
倫理的、精神的、身体的資質を保ち、最大限生かすという責務です。

ロータリーの創始者 ポール・ハリス





家族でロータリーに 参加しよう



黄其光 (Gary C.K. Huang)

2014 - 15 年度 RI 会長
台湾・台北 RC

親愛なるロータリアンの皆さん、ロータリーカレンダーを調べると、組織として私たちがどこに優先事項を置いているのか一目瞭然です。ロータリー年度は7月に始まり、3月は会員増強に留意し、9月に新世代を祝い、10月は職業奉仕のための月、などというように、ロータリーにとって重要な異なった話題に私たちの注意を向けるのです。

これは、素晴らしいアイデアです。慌ただしく過ぎ去っていくロータリー年度で見過ごしてしまうであろう課題について話し合うことを思い起こさせてくれるからです。しかし、親睦から私たちの財団に至るまで、ロータリーのカレンダーにある一つひとつが大切だということを誰もが知っています。それらすべてがロータリーを形成し、私たちすべてをロータリアンにするパーツなのです。

家族全員ロータリアン

ロータリーでは、12月は家族月間。私のロータリアンとしての月日を振り返ると、ロータリーにおいて、いかに家族が大切なのか、また私たちの家族にとっていかにロータリーが大切なものになり得るのかがわかります。

私の妻コリーナは、長年ロータリーの配偶者として過ごし、ほんの数か月前にロータリーへの入会を決めました。3人の子どもたちも、皆ロータリアンです。彼らは自らの時間の中で、自分に合ったクラブに入会しました。彼らはロータリーにそれぞれの関心を見つけました。彼らが自らの道を見つけるのを見守ってきたので、ロータリー家族の多くがロータリーの奉仕に関わっていることが、どれほど素晴らしいことなのかに思いが至ります。

食卓が学びの場になる

ロータリーは私たちが共に良いことができる機会を与えてくれます。私たちはいつも、夕食を囲みながら、ロータリーに関心を持っていることについて話題にしています。

私の家族は皆、異なる奉仕活動を行い、異なるクラブに所属していますから、席を共にする時は、世界のすべての地域のさまざまな人道的ニーズの話題になります。新たに学ぶことが常にあります。

私たちの会話は、私たちの行動を通して人生で何が大切なのかを子どもたちに教える最上の手段でもあります。彼らは世界のいろいろな地域の生活がどのようなものかを知り、できる時には他の人を支援する義務が自分たちにはあるということを学ぶのです。わが家においてロータリーの奉仕以上の授業はないと思っています。

今のロータリー年度で、皆さんの多くが皆さんの家族にロータリー、そしてローターアクトやインターアクトへの入会を勧めてくださることを望んでいます。ロータリーに家族を連れてくることは、「ロータリーに輝きを」もたらすだけではなく、皆さんの人生そのものにも輝きをもたらすことにもなります。

Gary C.K. Huang

2014-15年度 国際ロータリー会長

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

『Rotary Japan』のホームページに、英文の RI 会長メッセージを掲載しています。

12月は家族月間です

3 RI 会長メッセージ

家族でロータリーに参加しよう

RI 会長 黄 其光

20 ロータリーデー

札幌市内14ロータリークラブ／第2560地区／笠岡 RC／
大宮 RC／下関北 RC

25 日本のロータリー2020年新世紀ビジョン

RI 理事 北 清治
RI 理事 杉谷 卓紀
ガバナー会議長 鈴木 孝雄

26 公益財団法人 ロータリー日本財団 平成25年度事業報告

理事長 千 玄室

30 よねやまだより

"よねやま"から広がる新しい世界 ②

家族の絆で結ぶ懸け橋

越谷 RC 須賀 定吉
米山学友 グェン・デュン・ティハイ

32 夢を現実にするバギオ基金

一般財団法人 比国育英会バギオ基金

34 心は共に 東日本大震災

仙台 RC・第2760地区／岡山南 RC／
船引 RC 創立40周年記念実行委員会記念事業委員長 白岩 薫／
郡山南 RC 広報委員長 草野 英明／福島 RC 会長 丹治 正博

38 地区大会略報 I

第2840地区・第2550地区・第2540地区・第2830地区・
第2510地区・第2610地区・第2690地区・第2500地区・
第2600地区・第2630地区・第2780地区・第2710地区・
第2730地区・第2800地区・第2560地区・第2640地区

6 ■ロータリーとは

43 ■エバンストン便り

44 ■管理委員長の思い

45 ■ロータリー掲示板

新クラブ・事務所住所変更・例会変更・2014-15年度春期地区大会
のご案内・新 I A C・新 R A C・『ロータリーの友』英語版No.73刊行
のご案内・『友』誌ご購読部数変更などについてのお願い・
地区別クラブ数／会員数／出席率一覧表／『友』1月号主要記事予定

47 ■ご投稿をお待ちしています (投稿規程)

48 ■日本ロータリー分布図

48 ■奥付

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

特集 家族月間

7 共にロータリーで……

8 奉仕で支え 笑顔を広げる —— 会員配偶者主体の奉仕活動

ロータリーの会合だけでは得られない絆

浜松 RC 夫人奉仕部 伊藤 光子

楽しく活動、強制しないのが長続きの秘訣

前沢 RC 若竹会会長 菅原 民子

園児からお年寄りまで

宇都宮東 RC 夫人の会会長 加藤 啓子

少しでも できることを……

東京銀座 RC 土曜会代表 岡崎真理子

フラダンスチーム、大活躍!

川口シティ鳩ヶ谷 RC 伊藤 秀穂

12 二人で歩むロータリーの道 —— 夫婦で共にロータリアン——

諫早北 千葉 憲哉 諫早南 千葉まさこ

日本ロータリー E クラブ2650 桐淵 和子 岡崎城南 桐淵 利次

いわき小名浜 中山 元二 いわき鹿島 中山 昌子

福山 内海 康仁 福山ロータリー E クラブ2710 内海 由子

パワー浜松 中野 麻衣 パワー浜松 中野 雄介

福山 三木 健嗣 福山ロータリー E クラブ2710 三木登志江

パワー浜松 加藤ひとみ パワー浜松 加藤 恵司

おいらせ 川口彰五郎 おいらせ 川口 とく

岡山南 吉本やよい 倉敷 吉本 豪之

古河東 江口 達司 古河東 江口紀久江

大阪狭山 米澤 美保 大阪狭山 米澤 清和

徳島眉山 高原 正次 徳島眉山 高原 英子

東京渋谷 松尾 英子 東京恵比寿 松尾 通

川口南 竹ノ谷光美 川口 竹ノ谷裕子

山田 阿部千賀子 山田 阿部 幸栄

42 Rotary いま……

小さくなったクラブの規模



P20～24 世界各地でロータリーデーが開催されています

ロータリーの友 委員会		特別顧問	地区 代表委員	顧問	2500 佐藤 真康 (帯広)	2830 中畑 肇 (弘前西)	2650 橋本 和典 (奈良大宮)
委員長 橋本 長平 (京都東)	副委員長 清水 良夫 (横浜)	顧問	中山 義之 (横浜南)	神崎 正隆 (茅ヶ崎湘南)	2510 柳 孝一 (札幌横南)	2840 島津 文弘 (高崎北)	2660 藤田誠一郎 (大阪帝塚山)
					2520 佐藤 澄子 (盛岡滝ノ沢)	2580 石橋 正男 (東京東江戸川)	2670 石川 浩 (高松南)
					2530 金平 祖隆 (福島北)	2590 長戸はるみ (川崎高津南)	2680 熊見 一郎 (神戸須磨)
					2540 加賀 美奈 (大曲)	2600 山口 健雄 (伊那)	2690 榎山 義晴 (益田)
					2550 伊藤 一男 (大田原)	2610 小間 茂雄 (高岡)	2700 廣澤 元彦 (小倉東)
					2560 山内 正胤 (十日町)	2620 阿部 正義 (浜松北)	2710 田頭 和規 (福山南)
					2570 今泉 博 (川越)	2630 加藤真左子 (多治見西)	2720 高山龍五郎 (大分)
					2770 宮下 守夫 (大宮シティ)	2750 西澤 宗英 (東京渋谷)	2730 深尾 兼好 (鹿児島西)
					2790 寺川 典秀 (千葉幕張)	2760 岩瀬淳一郎 (豊川)	2740 杉原 宏一 (諫早北)
					2800 御橋 広真 (鶴岡西)	2780 加藤 盛久 (茅ヶ崎湘南)	編集長 二神 典子 (東京築地)
R I 理事 北 清治 (浦和東)	R I 理事 杉谷 卓紀 (玉名)				2820 木曾 正明 (日立)	2640 京谷 知明 (堺フェニックス)	

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数34,558、会員総数1,220,115人（2014年10月1日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ベリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,276、会員数88,582人（2014年9月末現在）となっています。

2014 - 15 R I テーマ



Light Up Rotary

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

特集 家族月間

共にロータリーで……



奉仕で支え 笑顔を広げる

—— 会員配偶者主体の奉仕活動

12月 は 家族 月 間 だ す。 奉 仕 活 動 に 配 偶 者 や 子 ども た ち、 孫 た ち が 参 加 し て い る ク ラ ブ は た く さ ん あ り、『ローターの友』でも特集を組んで紹介したことがあります。今回は、会員の配偶者が主体になって、または独自に行っている奉仕活動をご紹介します。

ロータリーの会合だけでは得られない絆 —— 浜松RC夫人奉仕部の歩み

浜松RC夫人奉仕部 伊藤 光子



作業しながら、絆を深める場にも

浜松ロータリークラブ（RC）は、重症心身障がい児童施設「小羊学園」が1966年に発足した当時から、同学園を訪問したり、会員家族がナプキン、おしぼりを製作して寄贈するといった奉仕活動を行っていました。さらに、1980年2月15日から多くのご夫人の参加によって学園内での奉仕活動が始まり、浜松RC創立45周年事業のひとつとして「夫人奉仕部」が発足しました。毎月2回、第3水曜日と金曜日の2組のグループを編成して、夫人奉仕部のメンバーが交替で奉仕活動を行い、現在まで34年間、継続されています。

発足当時は、午前9時半から午後3時ごろまで、洗濯物の整理、繕い、清掃などの活動を、各自お弁当を持ち寄って行っていました。現在は、午前9時半から正

午ごろまで、同学園にある3台の巨大な乾燥機から次から次へと仕上がってくる、まだ少し温かい洋服や下着、タオル、エプロンなどをたたむことが主な活動です。

メンバーの皆さまといろいろなお話をしながら作業していますと、あっという間に時間がたっていくような気がします。ロータリーの会合でお会いするだけでは得られない深い絆を感じることができる、楽しい親睦の場でもあります。

奉仕活動への参加の案内は、年2回開催される浜松RC会員夫人のための「紅葉会」の集まりの際、皆さまに声を掛けさせていただいています。これからも、私たちにできる奉仕活動を、明るく続けていきたいと願っています。

（第2620地区 静岡県）

楽しく活動、強制しないのが長続きの秘訣 —— 前沢RC若竹会

前沢RC若竹会会長 菅原 民子



前沢ロータリークラブ（RC）の夫人の会「若竹会」をご紹介します。

前沢RCでは、以前は奥さんたちの交流がなく、ロータリーの行事には進んで参加するのではなく、「参加さ

せられる」という思いでいました。当然、ロータリークラブへの理解もなく、ロータリーへの理解がなければロータリーの発展もない、という考えから、1981年11月、諸先輩が「若竹会」を発足したと聞いています。



今年も8月1日に総会を開催し、年会費や年間行事について確認、また前沢RCから要請のあったときは積極的に参加することを取り決めました。さらに行事活動の一つとしての奉仕活動を取り決めました。

奉仕活動として、エコキャップの分別作業を、偶数月の第3火曜日に行っています。エコキャップは奥州市内の学校、企業、施設、商店、個人などから寄せられたものを集め、シールを剥がしたり、汚れや規格外品などの分別をして計量、そして袋詰めをします。若竹会の会員だけでなく、一般のボランティアの人たちと一緒に和気あいあいと楽しく作業しております。

強制でなく、都合のよい人に参加していただくことが、

【若竹会 活動方針】

1. 夫の出席率向上に努力 役立ちます。
2. 会員の増強により親睦の輪を広げます。
3. 「四つのテスト」を集まりには必ず唱和します。
4. 国際ロータリーの目的を理解します。

長続きする秘訣だと思います。終了後の食事会も楽しいですよ。昨年度から始めた奉仕活動ですが、今後も継続したいと思います。

前沢RCでは、月最後の例会は外部のゲストスピーカーに卓話をお願いしておりますが、その例会には若竹会も出席しています。
(第2520地区 岩手県)

園児からお年寄りまで——地域の施設で奉仕する宇都宮東RC夫人の会

宇都宮東RC夫人の会会長 加藤 啓子



宇都宮東ロータリークラブ(RC)「夫人の会」は1987年3月10日に発足、今年で27年になります。

1986—87年度国際ロータリー会長のM. A. T. カラス氏は、ロータリーに女性の入会は認められていないながらも、女性の活躍を願い、その意向の下「夫人の会」

の設立を提唱したと聞いています。

宇都宮東RCはその提唱を受けて、1986年11月11日に発起人会を開き、さらに発足に向けて、同年12月25日、56人の出席を得て創立総会を開くという経緯がありました。現在、年間行事としては文化活動や研修会、



松ヶ峰幼稚園での絵本読書研修会。7人で訪問し、園児に読み聞かせを行った(2014年7月)

新年会のほかに、施設への支援活動や読み聞かせなどの奉仕活動があり、いずれも「夫人の会」の皆さんの協力で行っています。

奉仕活動はいつから始まったのでしょうか？「夫人の会」創立20周年の記念誌によれば、会員の皆さまの家庭から品物を出していただき、宇都宮市の福祉バザーに提供する活動は、発足の年から既に始まっていました。

また、1995年から宇都宮市の老人福祉施設「ちとせ寮」への慰問が始まりました。施設へ希望の品を贈り、お年寄りと一緒に体操をしたり、「夫人の会」会員が披露する日本舞踊やマジックと一緒に見たり、という楽しい時間を過ごしてきました。この慰問は、施設の閉園が決まる2010年まで続きました。

絵本の読み聞かせは2003年10月14日に「絵本が育てる豊かな心」と題して行われた「秋の文化活動」で、講師の佐藤孝子氏のお話を聞いたのがきっかけでした。翌年3月から「読書ボランティア」として、保育園で読み聞かせを始めました。現在は「絵本読書研修会『読み聞かせ』」として、幼稚園での活動を続けています。

創立25年を迎えた2011年からは、宇都宮東ロータークラブが支援している児童養護施設「養徳園」への支援活動に協力しています。会員への連絡網を使っ



「養徳園」を訪問して寄付金を贈呈（2011年12月）

てフリーマーケットでの品物の提供を依頼し、「夫人の会」メンバーが宇都宮東RCの例会場へ出向き、例会前に募金や品物をお預かりしています。12月には「夫人の会」の役員がローターアクトと一緒に園を訪問して募金をお渡しするとともに、クリスマス会の準備のお手伝いをしています。

これらの活動は会員の連絡網でその都度、内容を伝えています。会員夫人全員が「夫人の会」の会員ですが、仕事や子育て、介護に忙しいという方もいらっしゃいます。しかし、一人でも多くの会員に、今後の活動に協力いただければと願っています。（第2550地区 栃木県）

少しでも できることを……——東京銀座RC土曜会 52年目を迎えて

東京銀座RC土曜会代表 岡崎真理子



東京銀座ロータリークラブ（RC）が1958年に創立され、その4年後に、初代代表の木村初子さまを中心に、会員夫人たちが奉仕のお手伝いの会として「土曜会」を発足しました。例会として年数回、時間を作り、身体障がい者のための手作り品の制作をしています。

発足以来50年間^{さらし}は晒布で大人用のおむつを作っていました^{よだれ}が、時代の変化とともに現在、手作業の作品は涎掛けやお誕生祝いのカードなどに変わってきております。

みんなで手を動かし、おしゃべりをしながら、また講

師として来てくださるロータリアンのお話に耳を傾けながら、半日を過ごします。出来上がった作品は、「全国重症心身障害児（者）を守る会」を通して、在宅介護の重度の障がい者の方々を対象に、全国規模で配布していただいております。受け取られたご家族の方々からは、たくさんの感謝の言葉や心を打つお便りが届いております。



さまざまなお誕生日祝いのカードを手作り



涎掛けはタオルの半分を折り返してゴムを通し、大きなサイズで



約80人の会員で、当日都合のつく方々が集まり、一つの目的を持ってみんなで手を動かすことで連帯感が生まれます。また年齢層もさまざまな方々同士の、素晴らしい親睦の場となっております。

一昨年の2012年には、土曜会発足50周年記念を祝いました。東京銀座RC歴代の会長さん方をはじめ、ご主人が亡くなられて土曜会を退会なさった先輩のご夫人方も、来賓にお迎えしました。式典では、イラン・イラク戦争時に戦争孤児となり、さまざまな苦勞を乗り越え、今は日本で夢に向かって活躍中のタレント、サヘル・ローズさんに記念講演をお願いし、感動的な彼女の体験談を伺うことができ、大変な好評を得ました。

変わり続ける世の中で、ささやかでも、障がいをお持ち



時代の変化に順応しながら、手を動かし続けてきました（2013年3月）

ちの方の何かのお役に立てる仕事を、私たち土曜会は今後も続けていきたいと思っております。

（第2750地区 東京都）

フラダンスチーム、大活躍！——川口シティ鳩ヶ谷RCとロータリー家族

川口シティ鳩ヶ谷RC 伊藤 秀穂



私たちのクラブは、会員数20人と少人数のクラブです。しかし、奉仕活動や親睦活動などで、常にご夫人方や家族の協力が得られており、合わせて30人程度の人数で活動しております。特に、5年前に会員夫人たちによる「フラダンスチーム」が結成され、月2回の練習を行うようになってからは、奉仕活動や家族例会には欠かせない存在となっております。社会奉仕活動として特別養護老人ホームや障がい者施設などで、また昨年は台湾第3460地区の姉妹クラブ・大里中興ロータリークラブの訪問時にフラダンスを披露し、大変好評でした。

昨年の地区大会では、各グループごとに出し物を企画

して演じましたが、私たちの所属する第11グループは会長・幹事でフラダンスを披露しました。その指導も、当クラブのご夫人方が行いました。

フラダンスを通じたご夫人同士の交流も深まっています。毎年実施する他の奉仕活動、例えばチャリティーバザーや親睦旅行、フィリピンへの国際奉仕、台湾姉妹クラブとの互いの子ども同士の短期交換事業などにも積極的に参加しています。

家族がロータリー活動に参加することは、ロータリーへの理解を深めることにもなり、より積極的な活動になっていると思います。

（第2770地区 埼玉県）



特別養護老人ホームの慰問で



台湾の姉妹クラブ、大里中興RC訪問時。華やかなダンスは大好評



二人で歩むロータリーの道

—— 夫婦で共にロータリアン ——

12月には家族月間。黄其光国際ロータリー会長は、配偶者をロータリークラブ(RC)に入会させることの意義を繰り返し訴えています。すでに夫婦で会員となっている方々は、どのように考えているのでしょうか？ 良かったこと、困ったこと……、伺いました。

千葉 憲哉 諫早北RC(救急病院)

妻とともに会員になって良かったのは、何よりも会話が增えたこと。お互い、ロータリーのことなどを話題にしています。夫婦二人暮らしで、妻が夜間例会の時などは一人になりますから、妻の所属クラブの例会に出席することがたびたびあります。また、妻のクラブの奉仕活動に、送迎のついでに参加したこともあります。そこではとても歓迎され、準会員？ として扱ってくれ、多くの行事に案内をくれます。私たちを通じてクラブ同士の交流が深まり、仲間が増え、ロータリーがさらに楽しくなる。夫婦会員の良さはここにあり！ と言えます。

今年度は、私の所属クラブからガバナーが出ましたが、妻がガバナー補佐となりました。私たちは二人とも医師。これまでは家庭と医療の話が主でしたが、今年度は話題ががらりと変わりました。妻はガバナー補佐としてロータリーについてよく勉強しており、ロータリーについての話をしてくれます。



千葉憲哉(後方中央)・まさこ(同右)夫妻

また、クラブ協議会や公式訪問では指導いただく立場となり、クラブの面々は興味津々。その日が来るのが恐ろしくてたまりませんでした。一方で、他クラブを訪問した際など、妻の話題にもなりますので、友達が急に増え、地区全体が自分のクラブになったような感じです。

しかし、経験から言えば、ロータリーにおける夫婦の立場の逆転は、1年で十分です。(第2740地区 長崎県)

千葉まさこ 諫早南RC(介護老人保健施設)

14年前、知人の勧めで諫早南RCに入会。当時、夫は諫早北RCに入会して10年目だった。今年度、なぜか私がガバナー補佐、夫は諫早北RCの会長に就任した。

諫早北RCのクラブ協議会にガバナー補佐として出席。始まる前から、皆さんにここ。始まると、ビジター紹介から笑いが絶えない。会長の時間。一言話すたびにどっと笑い声。その笑い声に温みがある。全員に笑顔が増えたのは間違いなく、ロータリーの“友情”に貢献したことになる。素晴らしいクラブだが緊張して、ガバナー補佐の所感で、意を尽くせなかった。家に帰って、夫から「もう少し褒めてほしかったのに。みんな、報告書の作り直しに頑張ったんだから」と言われた。謝ったが後の祭り。「公式訪問の折に褒めましょう」と、後で宮崎清彰ガバナー(諫早北RC)が助け舟を出してくれた。

会員増強のために女性の入会が推奨されるようになり、ロータリアンの夫人も入会を！ と勧められている。しかし、妻が入れば年会費は2倍になるし、経済的負担が大きい。これはデメリット。一方、今回の経験では、女性のガバナー補佐ではあったが、公式訪問などでは非常に温かく迎えていただき、女性への先入観も偏見も感じなかった。グループ内に知人が多く、緊張感はあったが、リラックスできた。陰でバックアップしてくれたであろう夫の存在にも今になって気づき、感謝している。

(第2740地区 長崎県)



パイロイトの会員たちと。桐渕利次（左端）・和子（前列右から2人目）夫妻

桐渕 和子 日本ロータリー E クラブ 2650（眼科医）

ロータリー家族として13年、ロータリアンとして今期で3年目となりました。主人がクラブ会長の指名をいただいたころから、資料収集などを通してロータリーに興味を持つようになりました。日本ロータリー E クラブ 2650の活動を知り、入会を希望したところ、担当委員長には名古屋まで面接にお越しいただきました。主人も交えた3人で、時のたつのを忘れるほど話が弾みました。入会後は会長の時間、資料室の完備、例会投稿、委員会動画の作成、全国の会員との

親睦や、奉仕の機会に熱い交流をするなど、Eクラブの魅力と可能性を実感しています。主人は今年度、ガバナー補佐を拝命しましたが、他地区から学ぶことが大変多いようです。両地区に感謝しつつ、偉大な諸先輩の後に続く夫婦でありたいと思います。

（第2650地区）

桐渕 利次 岡崎城南RC（眼科医）

私の職業は眼科医。妻も眼科医でロータリアン、共にワグネリアン（ドイツの作曲家リヒャルト・ワーグナーの音楽の愛好家）でもあります。眼科学会、ドイツのパイロイト音楽祭に出かけ、ロータリーでは地区が異なりますので、2倍楽しんでます。海外の例会に何度か出席し、現地のロータリアンと家族ぐるみのお付き合いをしています。昨年11月にはパイロイトのロータリアンの要請を受け、私が日本で「ワーグナー生誕200年記念コンサート」を主催しました。国内外のロータリアンとその家族、一般人を含む400人による“ロータリーデー”を、一足先に実施しました。夫婦両地区から、それぞれの委員会構成や記念講演、事例報告、パネルディスカッションのほか、基本的な考え方を学んでいます。素晴らしい交流に感謝しています。

（第2760地区 愛知県）

中山 元二 いわき小名浜RC（総合病院）

私はロータリー歴32年、当初は開業医でしたから例会への定刻出席が困難でしたが、仲間の温かい友情で何とか続けることができました。異業種の人たちとの交流が、私にとっての大きな財産になりました。所属クラブが新クラブ創立に取り組み、創立したのが、いわき鹿島RC。私も特別委員会に名を連ねていましたが、あまり役に立てませんでした。せめて1人でも会員獲得をと思い、社会福祉法人の理事長を務める妻を勧誘しました。最初は躊躇（ちゆうちゆう）していましたが、今では楽しそうに出かけています。

老夫婦の会話も共通の話題が生まれて活性化しました。私は今では出席規定の免除を受けていますが、休むと「妻の予定が狂う」というので、妻のためにほぼ皆出席です。所属クラブは異なりますが、双方のクラブが所属クラブのような気がしています。

（第2530地区 福島県）

中山 昌子 いわき鹿島RC（老人介護事業管理職）

私の所属するいわき鹿島RCは、会員20人という小規模



中山元二・昌子夫妻

クラブなので、創立以来、会長や幹事、各委員長などを経験させてもらいました。その都度、主人からの助言を心強く思いました。

いわき鹿島RCの特徴は会員同士が身内感覚でいられることで、私はたぶん「おかあちゃん」的存在だと自負しています。

（第2530地区 福島県）

内海 康仁 福山RC (建築材料販売)

私がロータリアンとなって24年である。入会当初、夜間例会や周年行事などに夫婦同伴で来る先輩方の姿が何とも晴れがましく、異次元の世界のように見えたものである。騒いで飲み歩いていた野郎どもの世界から、レディーファーストが基本の紳士の世界へ迷い込んだような眩^{まぶ}しさであった。田舎者は、静かに遠くから眺めているしかなかった。当然、居並ぶ奥方は皆さま美しく、優雅に輝



内海康仁・由子夫妻

中野 麻衣 パワー浜松RC (ビル管理)

私たち夫婦は互いに所属する社の代表として、クラブに入会しました。それまで面識はなく、出会いの場が例会でした。公私混同であるというお叱^{しんし}りを憂慮しながらも、ロータリー活動に真摯^{しんし}に取り組みつつ、結婚を視野に入れた交際を続け、昨年8月に入籍しました。

私は前年度、国際奉仕プロジェクトのリーダーを拝命し、ミャンマーの貧困児童への文房具支援事業を行いました。ロータリアンとしてはまだ若く、経済的にも余裕のない中、主人を国内に残し発展途上国へ渡航することについて、夫婦間で何度も衝突しては乗り越え、大きな目標を達成しました。奉仕の精神を理解し、私を支えてくれた主人との絆も深まり、人生の良き糧となりました。(第2620地区 静岡県)

中野 雄介 パワー浜松RC (不動産業)

私が入会したのはクラブ創立10周年の年度であり、入会者は20人でした。その1人が現在の妻です。私は若年で、年齢が近い会員は皆無だと思っていたところ、年が近い妻がおり、だんだんと同期の仲間という関係から距離は縮まり、昨年8月に入籍し

いていて、とてもじゃないがわが家の愚妻など連れて来られるところではない、と思っていた。が、あれから数十年、私は三段腹の女房を同伴し、憚^{はばか}ることなくお酒を頂戴し、人さまの迷惑も顧みず、交流と親睦に励んでいる。女房も今では、私以上に楽しんでいる。(第2710地区 広島県)

内海 由子

福山ロータリーEクラブ2710 (建築材料販売)

私がEクラブという新しい形のロータリークラブの会員になって1年半。Eクラブであることのメリット、デメリットはいろいろあるが、会員の意識に徹しきれていないところがあるのが、一番の問題だと感じている。

そんな中、親クラブである福山RCのお力添えでゴルフ同好会が発足し、Eクラブという垣根を外して合同の例会が開かれるようになった。唯一の二次元空間共有の場である。うちの会員は10人ほどが参加しているが、全体では40人を超えることもあり、にぎやかで楽しい。もちろん、わが亭主殿も一緒である。うちのクラブの会員からも、よそのクラブの会員からも元気がもらえる。この元気が、私のI SERVEの原動力である。(第2710地区)

ました。クラブの会員同士ということもあり、先輩方の叱責^{しっせき}を覚悟していましたが、その心配は無用でした。

夫婦でロータリーに入会して良かったことは例会などの予定が同じなので、スケジュール管理が楽になったことです。都合が悪いことは、ロータリーの会合や委員会の打ち合わせと称して出掛けられないことです。

今後とも常に社会貢献への大きな目標を持ち、パワーにあふれる会員たちとの交流を通じ、社会的公平・平等を意識した活動を行うことで、自分自身の人格向上を目指し「ロータリーに輝きを」、「家庭にも輝きを」もたらせるよう精進していく所存です。(第2620地区 静岡県)



中野雄介・麻衣夫妻



三木 健嗣 福山RC (ピアニスト)

夫婦で入会していて良かったことは、旅行先などで知らないロータリークラブの例会に二人一緒に出席ができ、新しい友人ができることです。

反対に困ったのは、その際、ロータリーの詳しい知識の説明を求められ、勉強不足を思い知らされたことです。



三木健嗣・登志江夫妻。祝賀晩餐会のリハーサルにて

福山RC創立60周年の際には、クラブの親睦委員たちが記念行事の祝賀晩餐会でアトラクションとして披露した「バイオリン合奏」を、指導させていただきました。

祝賀晩餐会の当日は私たち夫婦と一緒に演奏し、皆さまに喜んでいただきました。

(第2710地区 広島県)

三木登志江

福山ロータリーEクラブ2710 (ヴァイオリニスト)

私たち夫婦は「デュオ三木」と名乗り、二人で国内外での演奏活動を続けてきました。ロータリーに入会したことにより、夫婦で演奏する「奉仕活動」が増え、その結果、共通の知人が増えていきました。

エピソードとして、二人で東京のクラブの例会に出席した際、Eクラブの内容について質問攻めに遭ったことがあります。Eクラブは既存のクラブとはシステムが異なるため、わからないことを主人に尋ねても教えてもらうことができず、少し困っています。一方で、皆さんのEクラブに対する関心の高さも感じました。

(第2710地区)

加藤ひとみ パワー浜松RC (司法書士)

私たちは当クラブの創立準備中、初代会長の秋山雅弘氏に誘われ入会しました。当時、「夫婦で同じロータリークラブに入っている方は珍しいから、ぜひ二人でいかが」とのこと。子どもも在学中ではありましたが、そう手のかからない年代になっておりましたので、あまり深く考えず入会してしまった、という感じです。

クラブではいつも一緒にいると思われがちですが、仕事は別なので、一緒の時間はさほど多くありません。このクラブにいてことによって、お互いの会話の種が増え、それなりに楽しんでいるのではないかと感じています。

今は夫婦二人の生活なので、飼っている犬と猫をおいて長時間の留守は難しく、積極的に活動に参加している、とは言えない時もありました。入会以来12年の歳月が流れ、二人ともそれなりに年を取りました。今後どのくらい、このロータリーライフを共有できるかはわかりませんが、会員の皆さまに見守っていただきつつ、お付き合いをお願いしたいと考えています。(第2620地区 静岡県)

加藤 恵司 パワー浜松RC (税理士)

二人で創立会員として入会してから、12年がたちま

した。周りからは仲が良いとかオシドリ夫婦とか言われ、いつも一緒にいるように思われていますが、昼間は別々の事務所で働いており、仕事の関係もそれほどあるわけではありません。そんな二人にとって、クラブは数少ない共通の場となっています。

子どもも手から離れ(物理的にですが……)、共通の話題が少なくなる中、クラブ活動で知り合った会員と旅行に行ったり、食事をしたりと楽しくお付き合いさせていただいています。夫婦共通の知り合いができたことに大変感謝しています。(第2620地区 静岡県)



加藤恵司・ひとみ夫妻

川口彰五郎 おいらせRC（酪農）

旧・^{ももいし}百石町と旧・下田町が合併してできた、おいらせ町にロータリークラブが創立して46年になります。ここ20年来、長引く不況と重なって、会員数は減少の一途をたどりました。そこで窮余の一策として、家内に入会してもらいました。それから約10年がたちましたが、不都合なことは何もなく、ロータリーの情報や友人を共有することによるメリットが多くあります。夫婦のどちらかが例会を欠席しても、片方が例会の様子を伝えてくれます。私にとって一番実利的なのは、宴会や懇親会の際、行きは私が運転し、帰りは酒を飲まない家内に運転してもらえることです。タクシー代を節約し、ニコニコに入れるよう心がけています。（第2830地区 青森県）

川口 とく おいらせRC（レストラン）

私はロータリー100周年の年に会員になりました。会員になるとは、夢にも思っていませんでした。入会を勧めたのは主人です。夫婦同じクラブでは……と思いましたが、先輩会員の主人に、わからないことを聞くこと



ロータリーの行事の講演者と。川口彰五郎（左）・とく（右）夫妻ができ、助かっています。主人は入会46年目ですが、この間、青少年交換学生を数人受け入れました。地区ではネパールを支援しており、農業を学ぶ青年を受け入れたりもしてきました。会員となり、ロータリーの目的、奉仕の理念や、ポール・ハリス、米山梅吉のことなどを学びました。何よりも素晴らしい方々との出会いがあり、多くの感動を得られました。クラブの中、また世界の中の会員の一人として、自分の心に沿った奉仕活動をしていきたいと思っています。（第2830地区 青森県）

吉本やよい 岡山南RC（菓子製造販売）

『ロータリーの友』2014年8月号では会員増強・拡大月間にちなみ、黄其光国際ロータリー（RI）会長が「配偶者をロータリーに」と推奨しており、その意義を説いています。RI会長の奥さまも昨年、ロータリアンになられたそうです。私は夫が入会した18年後にロータリアンになり、今年で11年目を迎えました。地域の異なるクラブに所属しており、同じロータリーの目標に向かってはいますが、活動の仕方は違います。おのおののクラブでの奉仕活動や、ロータリーの情報を共有し、おのおののロータリー家族と親睦を深め、絆を結び合うことは、とても有意義で楽しい経験となっています。そのことは、お互いに切磋琢磨し、職業奉仕に向かう原動力にもなっているのではないのでしょうか。夫婦円満の要因ですね。（第2690地区 岡山県）

吉本 豪之

倉敷RC（菓子製造販売）

おのおのが職務に励んでいた



吉本豪之（左写真の右端）・やよい（右写真の左端）夫妻



江口 達司 古河東RC（美容業）

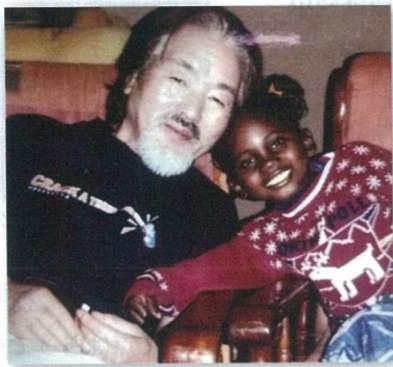
私は福島生まれで、もともと古河は縁もない土地でした。美容室を開業したのが21年前。会社も無事軌道に乗り、友人がいない古河の地……。寂しく感じていたところ、ロータリーにお誘いいただき入会しました。

入会して一番魅力に感じているところは、共に分かち合える仲間がたくさんできたことです。職業が違えど、年齢が違えど、経営者としての悩みは大体同じものです。仲間は人として生きる上で一番の財産であり、勇気づけられるものだと思っています。奉仕活動はもとより、仲間との親睦を重要視しています。今後も親睦も重視し、多くの仲間づくりをしつつ、豊かな人生創りをしていきたいと思っています。

（第2820地区 茨城県）

江口紀久江 古河東RC（美容業）

入会前は主人がロータリーに参加していて、何が楽しいのか、魅力なのか全く理解できませんでした。入



アフリカ・ブルキナファソを訪問。蚊帳を贈呈した際の江口達司・紀久江夫妻

会を勧められた時に、少し馬鹿にしていたのも事実。嫌になっただけで辞めようと思いつきながら、入会しました。

しかし、入会してたくさんの方との親睦を通じて奉仕活動をしていくうちに、ロータリーの楽しさや意味、意義を非常に感じるようになりました。今では主人よりも積極的に参加しています。

娘と息子はローターアクトクラブに所属し、家庭で何かあった時にはテレビの上に貼ってある「四つのテスト」に照らして対処しています。ロータリーは自分の見聞を大きく広げてくれた、大切な、なくてはならないすてきな場になっています。

（第2820地区 茨城県）

米澤 美保 大阪狭山RC（医療法人理事）

主人がロータリーに入って17年がたち、その入会以来、ロータリー家族としてロータリーに関わってきました。最初は家族例会、クリスマスパーティーなど、親睦がほとんどでした。しかし、主人が所属クラブの青少年交換委員になってからは、多くの留学生をホストファミリーとして迎え入れたり、WCS（世界社会奉仕）でのインド訪問、インドネシアへの図書寄贈、イギリス・バーミンガムの国際大会に参加することなどで多くの海外の方々との親交を持つことができました。そうした中で、海外の女性ロータリアンが生き生きと楽しそうにロータリーに関わっているのを見て、私もロータリアンとして彼女たちと親交を深めていきたいという思いから、2012年に入会させていただきました。（第2640地区 大阪府）

米澤 清和 大阪狭山RC（歯科）

ロータリーに入会して、夫婦でいろいろな経験をさせていただきました。青少年交換委員となり、タイやフランス、インドネシア、イギリ

スなど多くの国からの留学生をお世話しました。

そのつながりから、インドネシアのジョクジャカルタRCを通じて日本の図書を寄付したり、インドの貧しい村を訪れ、そこに住む女性を支援することもできました。また、バーミンガム国際大会への参加など、海外での交流を夫婦で持つことができました。私たちはこれらの経験を通じ、奉仕ということがどういうことかを、身をもって知ることができました。その価値を夫婦で共有できたことが、ロータリーが与えてくれた一番の財産と思っています。

（第2640地区 大阪府）



ジョクジャカルタRCの会員と。米澤清和（前列中央）・美保（同右）夫妻

高原 正次 徳島眉山RC（重機リース）

地区では初めての夫婦ロータリアンとして、会員になりました。私は以前、スポンサークラブの徳島北RCに21年間所属し、国際大会や地区大会、クリスマス会などの行事には、夫婦で出席していました。徳島北RCが創立30周年を迎えた折、何かロータリーに貢献できないかと思い、新クラブの創立を考えました。同時に夫婦で行事に出席するのであれば、いっそ会員になってはと妻に勧めました。

今では毎週一緒に楽しく例会に通い、意見を出し合っています。現在、夫婦で出席率100%を6年間継続中です。私は全国ロータリアンの皆さまに、ぜひ夫婦での入会をお勧めします。そして、たくさんの夫婦ロータリアンが増え、ロータリー夫婦による全国的な食事会などができれば、楽しい会になるだろうと、そんなことを考えています。

（第2670地区 徳島県）

高原 英子 徳島眉山RC（総合建設業）

人前に出るのが苦手な私ですが、一緒に入会したことで心強く、夜間例会などの行事やクラブの仲間たちとの交流を楽しんでいます。

（第2670地区 徳島県）



シドニーのハーバーブリッジに立つ高原正次・英子夫妻

松尾 英子 東京渋谷RC（医療機器リース）

主人の所属する東京恵比寿RCが、創立5周年記念事業として東京渋谷中央RC（現・東京渋谷RC）を立ち上げた時、それまでも女性会員の活躍を目の当たりにしていましたので、創立会員として入会させていただきました。

私の所属クラブでは、マッチング・グラントを活用して、フィリピン・ミンドロ島のマンニャン族のために、山頂から水道を引く事業を3年計画で行いました。その結果、目を見張るほどの変化をもたらし、奉仕の尊さを再認識しました。

子どもたちが独立し、とかく夫婦の会話が少なくなってくる時、奉仕活動の話や良かった卓話の話などを話し

合う機会が多くあります。夫婦でロータリアンでいて良かった点はあっても、困った点は見当たりません。自分たちの環境の許す限り、ロータリアンでありたいと願っています。

（第2750地区 東京都）

松尾 通 東京恵比寿RC（歯科教育）

東京恵比寿RCの初代幹事、四代目会長を歴任したが、創立5周年記念事業として子クラブを創立することに決定し、東京渋谷中央RC（現・東京渋谷RC）の特別代表に就任した。新クラブの会員を集める中で、家内の英子にも声をかけ、創立会員として参加してもらうことにした。夫婦で同じ地区、同じ山の手東グループに在籍しているので、身近な存在である。

夫婦が同じロータリアンとして共通の話題を持てるこ

とは利点だと思う。地区では、私が国際大会推進委員会、家内は米山記念奨学委員会と、違う仕事をしているが、お互いに意見を聞けるというメリットもある。しかし、経済的な負担はすべて2倍以上かかるので、結構つらいことである。

（第2750地区 東京都）



異なる事業ながら、共にフィリピンでの活動に参加した際の松尾通（左写真中央）・英子（右写真）夫妻





竹ノ谷 光美 川口南RC（一級建築士）

「ロータリーに入っている？」

「自分の年金で入るならね」

夫婦でロータリアンになり、お互い相手のクラブから、数々のお誘いを受け、知り合いが倍になりました。活動と交流を通して多くのロータリアンから受けた貴重な教を、私たちの理想作りに生かしました。共に健康に注意し仲良くすることを、私も妻も優先事項としました。

そして、経済的に許される範囲で、二人で旅に出ました。

旅は、国際大会への出席がきっかけとなったのです。国際大会に合わせ、数々の個人旅行をレンタカーで行いました。二人だけの長い旅は、私たちの絆をさらに強めてくれたと思います。私は現在、福島県の風評被害をなくすため、クラブで福島米を多くの人に買っていただく活動をしています。

（第2770地区 埼玉県）

竹ノ谷 裕子 川口RC（建築設計）

夫とともに国際大会、ライラ研修、交換学生の受け入



竹ノ谷光美（左写真中央）・裕子（右写真右）夫妻

れなど、ロータリーの活動に参加していました。私も常々入会したいと思っていたところへ、知人からのお誘いを受けました。ブエノスアイレス国際大会に参加した時、メキシコのご夫婦が10年続けて参加していると伺い、私たちも10回は参加しようと約束しました。ロサンゼルス、バーミンガム、リスボンの国際大会は、私もロータリアンとして参加することができました。夫婦で旅行をした時には、ニューヨークRCやサンフランシスコRCの例会に出席しました。これも夫婦でロータリアンであることの楽しみの一つです。

（第2770地区 埼玉県）

阿部千賀子 山田RC（器 雑貨販売）

東日本大震災からちょうど3年後に入会しました。会社は全壊し、悲しみや苦しみばかりでしたが、幸いにも自宅が残り、全国のロータリークラブの皆さまの支援には夫婦で対応させていただきました。

現在は二人とも元気に過ごしていますが、何かを断ち切る勇気を持つにも、挫折から発起するにしても、私自身が行動しなければ、夢や希望をかなえることができないと実感する日々が続いています。私たちに寄り添いながら支援してくださる皆さまに感謝しつつ、山田町のために役立つことができれば、ロータリーに入会した意味があると思っています。「四つのテスト」をかみしめ、「手に手つないで」、これからの道をつくっていききたいと思います。

（第2520地区 岩手県）

阿部 幸栄 山田RC（金物販売）

あの未曾有の大震災から、3年半以上が過ぎました。壊滅状態の山田町、当時、私はクラブ会長として、全国のロータリークラブからの支援の受け入れや調整に追われ、まさに「超我」の状態でした。そんな時、積極的に

手伝ってくれたのが、家内でした。その活動が、彼女がロータリーに入会するきっかけになったと思います。

全国からの支援をいただき、山田RCは今年10月24日に創立50周年を迎えることができました。記念式典では、私が実行委員長として、家内は新会員ながらソングリーダーとしての大役を無事に果たし、安堵しました。夫婦一緒に、少々やりにくいと感じることもありますが、お互いに協力し合いながら、ロータリー活動を楽しみたいと思っています。

（第2520地区 岩手県）



阿部幸栄・千賀子夫妻

ロータリーデー



札幌市内でポリオ撲滅への協力を呼びかける

札幌市内 14 ロータリークラブ

10月4日、ロータリーデーを開催。会員たちが街頭に立ち、ポリオ撲滅のための募金を呼びかけるとともに、ロータリーのポリオ撲滅について書かれたチラシを配りました。

募金活動を終えた会員たちは、市内のホテルに集合。ロータリアンでない人たちとともに、ポリオについて、また、ロータリーの長年のポリオ撲滅に関しての話を聞きました。講師は、江崎柳節氏（ロータリー財団地域コーディネーター 2012 - 15 年度 第2ゾーン）。続いて、落語の会が開かれ、会の最後には、その日の募金活動の成果が発表されました。

夕方からは、ポリオ撲滅チャリティーコンサート。食

事をしながら、昼間の募金活動のエピソードで話が弾み、音楽を聴きながらの楽しいひと時で一日を終えました。募金とチャリティーで合わせて約 80 万円集まり、ロータリー財団のポリオプラス基金に寄付されました。

このロータリーデーに先立ち、第 2510 地区では、羽生大仁ガバナーがラジオでロータリーやロータリーのポリオ撲滅活動について話し、また、新聞に広告を掲載するなど、地域の人たちに、ロータリーに関心を持ってもらうための広報活動を展開しました。札幌の人々にポリオ撲滅とロータリーの一端を知ってもらうことができたことと思います

(第 2510 地区 北海道)

取材『友』編集長 二神 典子



震災から 10 年の山古志で共に汗を流す

第 2560 地区

10月12日、地区内のロータリアンとその家族や友人が集まって、新潟県長岡市山古志でロータリーデーを祝いました。参加者は2つのグループに分かれ、1グループは稲刈りとはさかけ（刈り取った稲を干す）作業、もう1つのグループは、ブナの苗を採取して鉢に植える作業。いずれの作業も初めて経験する人が多く、慣れない手つきで楽しそうに取り組んでいました。

山古志が被災した新潟県中越地震から10年がたちます。その時に支援の手を差し伸べたのは、その数年前に火山の噴火のため5年近くも全島避難を余儀なくされた三宅島（東京都）の人たちです。この日稲刈りをした田んぼは三宅島田んぼと名づけられ、支援のお礼として、

この田んぼから取れた米は三宅島に贈られ、三宅島の子どもたちの学校給食として提供されています。

作業終了後、2つのグループは昼食のために体育館に集合。山菜たっぷりのお弁当に舌鼓を打ったあとは、元阪神タイガースの掛布雅之氏の講演に聞き入りました。最後に国の重要無形民俗文化財に指定されている闘牛を観戦し、楽しい一日を終えました。

佐々木昌敏ガバナーは、「子どもたちには今日の楽しい思い出が大人になっても残り、それが未来のロータリアンをつくることになるだろう」と、期待を込めて話していました。

（新潟県）

取材『友』編集長 二神 典子

ロータリーデー



サッカー大会とポリオ撲滅募金

笠岡ロータリークラブ

2014年9月27～28日、第8回笠岡ロータリークラブ杯サッカー大会を開催。サッカー大会はU-12とU-10、各32チーム、全64チームの選手のほか、コーチや保護者などで1,600人近くが集まりました。子どもたちは生き生きと元気よくボールを追い掛け、随所に小学生とは思えない素晴らしいプレーも出ました。

クラブでは地域の多くの人たちが集まるこの日をロー

タリーデーとし、インターアクターたちも加わり、ポリオ撲滅募金活動を行いました。より多くの寄付金を確保するための地産地消の推進に協力した地元産のジェラート、野菜やフルーツ、デニム生地のとートバッグの販売、医師の会員による健康相談が行われました。物品販売の売上金と募金を合わせて12万円余りのポリオ撲滅のためのお金が集まりました。(第2690地区 岡山県)

ちびっこ集まれ

大宮ロータリークラブ

来年、開園 130 周年を迎える大宮公園内にある大宮公園児童遊園地で、埼玉県と大宮ロータリークラブの共催で子ども向けのイベント「ちびっこ集まれ」を9月27日に開催。家族連れなど約 800 人が参加しました。

飛行機型のゴンドラには長蛇の列ができ、埼玉県のマスコットキャラクター「コバトン」も登場して子どもたちは大喜び。ザリガニ釣りコーナーも準備されました。ザリガニ釣りは初めてという子どもが多く、子どもと一緒に大人も楽しみました。会員はクラブ名の入ったタスキをかけて、大勢の来園者にロータリー活動をアピールしていました。

(第 2770 地区 埼玉県)



市民のまつりで チャリティーバザー

下関北ロータリークラブ

8月23日、「しものせき馬関まつり」に合わせて、ロータリーデーを開催しました。「しものせき馬関まつり」は毎年、8月の下旬の週末に市民が集まって、踊りやコンサートなどが行われる市民のイベント。クラブでは毎年、チャリティーバザーを開催し、バザー売上金の一部を地元のために寄付しています。バザーは会員や配偶者の親睦、またクラブに関わりのある人たちとの親睦が大いに深まる事業になっています。

「ロータリーデー」とした今年は、バザー会場にモニターを設置し、ロータリーがわかる映像を放映し、広報のチラシを配布しました。

(第 2710 地区 山口県)



ロータリーデー



THE ROTARIAN 12月号から

リトアニア 1) 9月13日、ロータリアンたちがバルト海に面したクライペダの街をパレードし、ロータリーデーを祝いました。2) 47か国から49のロータリークラブの会員が参加しました。**ウガンダ** 3) 8月31日、「第3回ウガンダ・ロータリー・がん・ラン」を首都カンパラで開催、1万人以上の参加者が集まりました。4) 第9211地区とセンテナリー銀行は、協同プロジェクトでンサンビヤにある聖フランシス病院聖ラファエルがん病棟の完成を目指しています。今回のイベントはその資金づくりに役立てようと企画されました。

日本のロータリー 2020 年新世紀ビジョン

ロータリアン皆さまからのご提言をお願いいたします

国際ロータリー理事(2013－15 年度) 北 清治 (浦和東)
国際ロータリー理事(2014－16 年度) 杉谷 卓紀 (玉名)
ガバナー会議長(2014－15 年度) 鈴木 孝雄 (東京池袋)

2020 年 10 月 20 日、東京ロータリークラブが誕生してから 100 周年を迎えます。すなわち、日本のロータリー 100 周年という記念すべき年となります。

現在、「ロータリーの友」「ロータリー文庫」「ロータリー米山記念奨学会」関係者で、ロータリー日本 100 年史編纂準備委員会がスタートしており、記念誌の全体構想が定まるまでに至っていると伺っております。日本におけるロータリーの草創期から今日までの時代背景を踏まえながら歴史がつけられることは、将来の日本のロータリーにとって道標として貴重な存在となります。

国際ロータリーは、2005 年 6 月ロータリー発祥の地シカゴで 100 周年を盛大にお祝いするとともに、『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』を発刊しました。また、将来への指針となる国際ロータリー戦略計画、2017 年ロータリー財団 100 周年に備えて補助金モデルの導入（未来の夢計画）、IT 化によるネットワークの構築や情報発信機能の効率化など大きな変化を遂げております。

日本のロータリーも国際ロータリーの一員として、ロータリーの目的を追求しているロータリーの価値観を常に共有し、信頼と発言力のある存在であり続けなければなりません。

このような歴史に向かっている私たち日本のロータリアンは、将来を展望するビジョンを必要としているのではないのでしょうか。日本における奉仕の新世紀にふさわしいビジョンが、ロータリアンの英知を結集して描かれることを願っております。

日本のロータリー 100 周年に向け、多くのロータリアンから将来の展望についてご意見をお寄せいただきますよう、お願いいたします。その必要性を強く認識しており、このたび、国際ロータリー理事

とガバナー会の議長名をもって日本の全ロータリアンにお呼びかけさせていただいた次第です。

国際ロータリーは、皆さまのクラブが主役であります。クラブまたはロータリアンお一人おひとりの建設的なご提言をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

皆さまからのご提言を基に、2020 年奉仕の新世紀に向け、具体的なアクションプランを伴ったビジョン策定に向けて組織対応など準備を整えていく予定であります。

2014 年 11 月吉日

- ・ 締め切り 2015 年 3 月 31 日
- ・ 提出先 ガバナー会事務局
governorkai@chime.ocn.ne.jp
- ・ 字数 600 字以内
(簡潔に、わかりやすい表現にしてください)

お送りいただく際は、下記事項を記入してください。

氏名
地区名
クラブ名
電話番号
ロータリー役職歴および在籍年数
年齢
(データ分析の資料として活用させていただきます)

お問い合わせは、上記専用メールアドレスまでお願いいたします。

公益財団法人 ロータリー日本財団

平成 25 年度事業報告

理事長 千 玄室

「世界でよいことをしよう」ということで 1917 年に設立された国際ロータリー（R I）のロータリー財団には、私たちの公益財団法人ロータリー日本財団（以下、当財団）を含めて、世界中に 7 つの協力財団があります。当財団は次の 3 つの目的と目標を持っております。

その第一は、当財団への寄付増進を図ること、第二には、皆さまの善意の寄付が、引き続き、税制上の優遇措置を得られるように諸般の整備を行うこと、そして、第三には、同じ目的を持つ R I のロータリー財団プログラムを、広く紹介し、それらを支えながら、サービスを拡大することです。

私は、先般の当財団評議員会において、当財団理事に選任され、その後開催されました当財団理事会におきまして、当財団の理事長に推挙され、引き続き、理事長職を担当させていただくこととなりました。当財団の役員・担当職員の皆さまには、当財団の目的・目標の実現のために、前任期中に賜りましたご協力に感謝を申し上げますとともに、倍旧のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。当財団におきましては、事務局体制の整備は緊急の課題であると理解し、先般の評議員会にお

諮りしまして、定款変更の手続きを経て、新理事会において、今期より副理事長 3 名体制とさせていただき、従来の総務担当・渡辺好政副理事長、財務担当・森嶋庸吉副理事長に加えまして、黒田正宏理事に奉仕担当の副理事長に就任していただきました。

なお、R I 日本事務局のご尽力によりまして R I と本財団との間の正式な覚書（MOU）の正文が出来上がり、同財団内での手続きは完了しました。当財団は、ロータリアンだけでなく、ノン・ロータリアン、そして、法人の皆さまにもご寄付をいただけることです。そして、ほぼすべての種類のご寄付に対して、税制上の優遇措置を講じて受け入れ可能となりました。

皆さまに世界でよいことをするロータリー財団の働きのために、当財団の税制上の優遇措置をご活用、ご利用いただきたいと思います。

ここに、平成 25 年 7 月 1 日から平成 26 年 6 月 30 日までの事業報告をさせていただきます。皆さまには、どうか、当財団の事業報告をご覧いただき、さらなるご理解とご協力をお願いし、ごあいさついたします。

自 平成 25 年 7 月 1 日 至 平成 26 年 6 月 30 日

1. 事業内容

ロータリー日本財団（以下「本財団」という。）は、世界理解、親善、平和の達成に資する公益事業を行うことを目的としております。本財団の主な事業は奨学金を付与すること、および本財団と目的を同じくする国際ロータリー（R I）のロータリー財団への支援を行うことです。

2. 奨学金事業

本財団は個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するためにグローバル補助金奨学金を付与することとしています。グローバル補助金の重点分野の研究に従事することを目的として、この奨学金を利用することが可能になっています。

また、個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するために、ロータリー平和フェローシップの付与も行うこととしています。本ロータリー平和フェローシップは、全世界 7 校の大学に設置された 6 つの「ロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または

専門能力開発修了証取得プログラムに参加する資金を援助するものです。

平成 25 年度は、グローバル補助金奨学生 39 人、ロータリー平和フェローシップ派遣 1 人、受け入れ 10 人が承認されました。

3. R I のロータリー財団への支援事業

本財団の事業の一つとして、本財団と目的を同じくする R I のロータリー財団への支援事業を行いました。寄附金は、R I のロータリー財団の管理の下で、日本を含め全世界約 34,000 のロータリークラブを通じて公益事業に使われております。R I のロータリー財団はアメリカに本部を置く非営利法人です。本財団には、平成 25 年 7 月から平成 26 年 6 月までの 1 年間で 93,610 件、総額 1,527,496,545 円の寄附が寄せられ、そのうち昨年度の未送金分と合わせて 1,290,000,000 円を R I のロータリー財団へ寄附しています。

* 2 大学が共同で 1 つのセンターを設置しているため、大学数とセンター数は一致しません。

寄附者種類	件数	年次基金	恒久基金	ポリオプラス	その他の基金	合計
個人	89,748	955,960,208	192,277,652	78,669,868	3,044,400	1,229,952,128
法人	1,123	12,630,065	16,188,000	4,351,265	0	33,169,330
クラブ	2,690	175,293,296	3,864,135	45,737,008	20,509,880	245,404,319
地区	2	5,889,166	3,050,000	6,436,671	3,032,000	18,407,837
ローターアクトクラブ	3	0	0	129,993	0	129,993
インターアクトクラブ	37	0	0	81,026	0	81,026
その他	7	345,912	0	0	6,000	351,912
	93,610	1,150,118,647	215,379,787	135,405,831	26,592,280	1,527,496,545

貸借対照表

平成 26 年 6 月 30 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,872,293	938,153	9,934,140
未収金	23,808	28,569	△ 4,761
前払費用	34,176,477	0	34,176,477
仮払金	226,575	0	226,575
流動資産合計	45,299,153	966,722	44,332,431
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
基本財産合計	114,100,000	114,100,000	0
(2) 特定資産			
寄付金送金資産	142,267,216	113,840,741	28,426,475
特定資産合計	142,267,216	113,840,741	28,426,475
(3) その他固定資産			
建物	1,876,262	2,218,281	△ 342,019
什器備品	40,439	80,877	△ 40,438
その他固定資産合計	1,916,701	2,299,158	△ 382,457
固定資産合計	258,283,917	230,239,899	28,044,018
資産合計	303,583,070	231,206,621	72,376,449
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	44,824,079	931,927	43,892,152
仮受金	34,167	10,000	24,167
流動負債合計	44,858,246	941,927	43,916,319
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	44,858,246	941,927	43,916,319
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	142,267,216	113,840,741	28,426,475
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
指定正味財産合計	256,367,216	227,940,741	28,426,475
(うち基本財産への充当額)	(114,100,000)	(114,100,000)	(—)
(うち特定資産への充当額)	(142,267,216)	(113,840,741)	(28,426,475)
2. 一般正味財産	2,357,608	2,323,953	33,655
正味財産合計	258,724,824	230,264,694	28,460,130
負債及び正味財産合計	303,583,070	231,206,621	72,376,449

正味財産増減計算書

平成 25 年 7 月 1 日から平成 26 年 6 月 30 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	29,264	35,501	△ 6,237
受取寄付金			
受取寄付金	※ 1,150,118,647	987,109,514	163,009,133
受取寄付金振替額	348,951,423	319,181,090	29,770,333
受取寄付金計	1,499,070,070	1,306,290,604	192,779,466
雑収益			
受取利息	30,726	29,732	994
経常収益計	1,499,130,060	1,306,355,837	192,774,223
(2) 経常費用			
事業費			
通信運搬費	1,501,715	1,622,484	△ 120,769
消耗什器備品費	121,191	478,949	△ 357,758
消耗品費	287,060	554,198	△ 267,138
印刷製本費	45,607	63,136	△ 17,529
賃借料	2,803,284	6,232,040	△ 3,428,756
支払寄付金	1,290,000,000	1,272,000,000	18,000,000
委託費	1,878,969	2,527,302	△ 648,333
奨学金	197,858,776	9,331,446	188,527,330
雑費	2,732	16,550	△ 13,818
事業費計	1,494,499,334	1,292,826,105	201,673,229
管理費			
臨時雇賃金	0	55,000	△ 55,000
会議費	103,250	102,200	1,050
旅費交通費	130,328	648,559	△ 518,231
通信運搬費	365,175	1,384,696	△ 1,019,521
減価償却費	382,457	714,494	△ 332,037
消耗什器備品費	51,759	257,895	△ 206,136
消耗品費	101,844	2,567,070	△ 2,465,226
印刷製本費	69,226	33,997	35,229
修繕費	0	203,165	△ 203,165
賃借料	1,197,788	3,355,714	△ 2,157,926
保険料	220,000	177,150	42,850
租税公課	0	4,550	△ 4,550
委託費	1,660,605	1,682,900	△ 22,295
雑費	314,639	262,092	52,547
管理費計	4,597,071	11,449,482	△ 6,852,411
経常費用計	1,499,096,405	1,304,275,587	194,820,818
当期経常増減額	33,655	2,080,250	△ 2,046,595
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	33,655	2,080,250	△ 2,046,595
当期一般正味財産増減額	33,655	2,080,250	△ 2,046,595
一般正味財産期首残高	2,323,953	243,703	2,080,250
一般正味財産期末残高	2,357,608	2,323,953	33,655
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	※ 377,377,898	334,728,709	42,649,189
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 348,951,423	△ 319,181,090	△ 29,770,333
当期指定正味財産増減額	28,426,475	15,547,619	12,878,856
指定正味財産期首残高	227,940,741	212,393,122	15,547,619
指定正味財産期末残高	256,367,216	227,940,741	28,426,475
III 正味財産期末残高	258,724,824	230,264,694	28,460,130

※ 事業報告書の寄附金総額 1,527,496,545 円は、1,150,118,647 円と 377,377,898 円との合計金額となっています。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

定率法（ただし、建物（建物附属設備を除く）については定額法）を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	114,100,000	0	0	114,100,000
小 計	114,100,000	0	0	114,100,000
特定資産				
寄付金送金資産	113,840,741	142,267,216	113,840,741	142,267,216
小 計	113,840,741	142,267,216	113,840,741	142,267,216
合 計	227,940,741	142,267,216	113,840,741	256,367,216

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
定期預金	114,100,000	(114,100,000)	—	—
小 計	114,100,000	(114,100,000)	—	—
特定資産				
寄付金送金資産	142,267,216	(142,267,216)	—	—
小 計	142,267,216	(142,267,216)	—	—
合 計	256,367,216	(256,367,216)	—	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	2,397,457	521,195	1,876,262
什器備品	121,315	80,876	40,439
合 計	2,518,772	602,071	1,916,701

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

（単位：円）

内 容	金 額
経常収益への振替額 受取寄付金	348,951,423
合 計	348,951,423

公益財団法人ロータリー日本財団

理事長	千 玄室（京都）	森嶋 庸吉（船橋西）	黒田 正宏（八戸南）	
副理事長	渡辺 好政（児島）	宮崎 茂和（福井）	松本茂太郎（福山）	佐久間崇源（東京目黒）
理事	上野 孝（横浜）	田中 作次（八潮）	岩渕 均（浦和）	
	江崎 柳節（小牧）	板橋 敏雄（足利東）	古宮 誠一（東京東）	橋本 長平（京都東）
評議員	伊藤 義郎（札幌）	杉谷 卓紀（玉名）	北 清治（浦和東）	松宮 剛（茅ヶ崎湘南）
	富田 謙三（京都）	鈴木 雅博（市原中央）	重田 政信（高崎北）	
	小沢 一彦（横須賀）	片山 主水（名古屋東南）		
監事	井上 暎夫（千里）			



“よねやま”から広がる新しい世界 ②

家族の絆で結ぶ懸け橋



越谷 R.C.
(第 2770 地区 埼玉県)

カウンセラー

須賀 定吉 さん

先輩カウンセラーの交流に刺激を受けて

越谷ロータリークラブ(RC)は、創立 54 年目で会員数 90 人。老壮青がうまく調和していて仲の良いクラブです。クラブではこれまで 20 人の米山奨学生をお世話してきましたが、どの奨学生にも分け隔てなく、できるだけ例会やクラブの行事に誘って、会員は親しみを持って接してきました。私がカウンセラーに手を挙げたのも、韓国出身の米山奨学生のカウンセラーを務めた会員が、実に親身に世話をし、本当の親子のように交流している姿を見て、「私も一度やってみたい」と思ったからです。

地区の奨学生オリエンテーションで初めてグエンさんに会った時は、「小柄でおとなしい子」という印象でした。後から聞くと、彼女からあまり話さなかったのは、私が怖かったから(笑)。いろいろ話をしていくうちに互いに理解が深まり、どんどん親しくなりました。一度、家に連れていったところ、家内や娘、孫までが彼女と仲良くなり、今では私を飛び越して、一緒に遊びに行ったり、食事をしたりと、家族同然の付き合いをしています。

感動を分かち合った国際奉仕活動

グエンさんのカウンセラーになって、うれしいことがたくさんありました。大学の卒業式、大学院の入学式、就職など、一つひとつの節目を迎えて、彼女の頑張った結果を共に喜ぶことができました。そして、前年度実施したベトナムへの国際奉仕活動では、奉仕の感動を彼女と、会員のみんなで分かち合うことができました。

前年度、国際奉仕委員長を務めていた私は、国際奉仕

を重視する会長の方針を受け、「ベトナムの子どもたちに何か支援ができないだろうか」とグエンさんに相談しました。その結果、彼女の両親が住むベトナム中部の都市ダナンから、さらに約 60km 離れたビンフー幼

稚園というところに、水のろ過装置を設置するプロジェクトを行うことになりました。現地ではグエンさんの家族が献身的にサポートしてくれて、彼女自身は、現地とのさまざまな連絡・調整役を務めてくれました。

今年 1 月、贈呈式のために現地を訪れたわれわれ一行を、ビンフー幼稚園の園児と先生が温かく迎えてくれました。ろ過装置を使って出した水で全員が乾杯し、グエンさんの通訳で、「これで水を買わずに、飲み水や給食用に使えて、大変助かります」という園長先生からの感謝の言葉が伝えられました。園児たちが披露してくれたかわいいダンス、グエンさんの家族との交流……。参加した全員にとって、一生忘れられない旅になりました。

米山奨学生を支援するということ

最近になってわかったことがあります。米山奨学生を支援するということは、苦勞している留学生への資金面の援助ではなく、彼らが母国と日本との“平和の懸け橋”になるよう育てていく「心の支援」なのだと。グエンさんはもう卒業してしまいましたが、彼女がいずれベトナムと日本との懸け橋となって活躍してくれるよう、これからも見守り、支えていきたいと思います。



ろ過した水で乾杯！
音頭を取る須賀氏とグエンさん

先月からスタートした新シリーズ「“よねやま” から広がる新しい世界」。第2回となる今回は、ベトナム出身の元奨学生、グエン・デュン・ティハイさんと、そのカウンセラーを務めた越谷ロータリークラブの須賀定吉さんを紹介いたします。共に、米山奨学生になって、カウンセラーになって生まれた一番の変化は「家族が増えたこと」と答える二人ですが、その絆はグエンさんの母国、ベトナムでの国際奉仕活動を通じて一層強くなったようです。



米山学友

グエン・デュン・ティハイ さん

出身：ベトナム

奨学期間：2011 - 13

学校名：埼玉大学

ロータリーは日本の家族

米山奨学生になって一番良かったことは、日本に越谷RCという家族ができたことです。例会では毎回、たくさんの会員から声をかけられ、食事やホームパーティーに招待してもらうなど、いい思い出がたくさんできました。それまで日本人と接する機会がほとんどなかった私にとって、本当にうれしい経験でした。

須賀お父さんとの最初の出会いは、今でも鮮明に覚えています。貫禄があり近づきにくい印象でしたが、話をすると、とても気さくな人とわかり、懐の深さを感じました。当時、多くの米山奨学生が自分のカウンセラーを初対面から「お父さん」と呼んでいたのですが、私にはどうしてもできませんでした。けれども、お父さんから心を開いてくださったおかげで、いつしか私も自然と「お父さん」と呼べるようになりました。須賀お父さんも、その家族も、今は私の大切な家族で

す。一生、この絆を大事にしていきたいと思います。

やってできないことは何もない

お父さんからベトナムでの国際奉仕について相談を受けた時は、多くの国の中からベトナムを選んでくれたことに、感謝の気持ちでいっぱいでした。あまり役に立つことはできませんでしたが、越谷RCの皆さんと力を合わせてプロジェクトを成し遂げ、子どもたちの笑顔を見た時には、ほっとしました。これまで与えられてばかりいた私ですが、これから少しずつ、自分にできることで恩返ししていきたいと思っています。

今は新米の社会人として、米山奨学生のころと同じ気持ちで、毎日一生懸命に頑張っています。仕事は鉄鋼会社の開発部で、自然災害から人命を守る防災用品の開発・設計に携わっています。この仕事で得た技術を、いつか母国の発展に生かせるよう、「やってできないことは何もない」をモットーに、どんな試練も逆境も、成長への好機につなげていきたいと思っています。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業に関するお問い合わせ・ご意見、または「よねやまだより」についてのご意見を、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会まで、ぜひお寄せください。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp



故郷の発展に尽くした米山学友

中国甘肅省定西市臨洮県の県長を務めていた米山学友^{サイセイウ}、柴生芳さん（2001 - 02 / 神戸中RC）が8月15日、45歳で亡くなりました。柴さんは神戸大学大学院を卒業後、貧しい故郷のために働きたいと故郷に戻り、留学経験のある数少ない官吏として活躍。県長就任後は執務室のドアを開放し、市民の声を最優先する指導者として慕われていましたが、過労もあってか、同日朝に亡くなりました。葬儀の日には数万人の市民が沿道に出て、故人を乗せた車を見送りました。留学時代から親交のあった宋小華^{ソウショウカ}さん（2000 - 02 / 神戸ハーバーRC）が中国米山学友会上海分会と中国神戸大学同窓会を代表して、夫人と幼子のために香典を届け、哀悼の意を表しました。



柴さん(左)と永井幸寿カウンセラー

夢を現実にするバギオ基金

一般財団法人 比国育英会バギオ基金

明日に向かってまい進中！ ジョイ・シムシム・オカモトさん

ジョイ・シムシム・オカモトさん（2009－15年）が、難関といわれる日本での看護師国家試験を受けるため、日本とフィリピンのEPA（経済連携協定）で取り決められた試験に合格しました。

来春、京都ノートルダム女子大学を卒業した後、愛知県豊橋市の福祉総合病院への就職が決まっています。彼女は日本語能力試験の1級にも合格しているので、実務経験が2年必要なところ、1年で国家試験に挑戦できます。ぜひ夢を実現させてほしいと願っています。

9月22日、東京蒲田ロータリークラブ（第2750地区）の例会に、同じくバギオ基金奨学生のクリスティン・ワンゲット・ウマキンさん（2011－15年）と出席し、自身の生い立ちから将来の夢、フィリピンの教育問題などを語ってくれました。（バギオ基金総務担当副会長 斉藤 実）



日系4世のジョイさんは、フィリピンの看護大学を卒業後、2009年、バギオ奨学生となり敦賀短期大学に入学、2013年4月京都ノートルダム女子大学3年次に編入。学業だけでなく、日本文化に触れながら有意義な留学生生活を送っています

バギオ基金からのお願い

第7代バギオ基金会長 坂本 俊雄

バギオ基金は、フィリピンにおける日系および一般青少年のために育英資金を提供し、その勉学を援助するとともに、日本・フィリピン両国の親善友好を目的とするもので、東京の第2580地区と第2750地区が中心となり創設され、2014年6月までに、バギオ基金から奨学金を受けた高校・大学・専門学校の奨学生は3,300人を超えました。



現在、3,854人の後援者、国内全地区から362ロータリークラブの支援をいただいています。

また、2008年からは、現地の学校への進学だけでなく、日本への留学も支援しており、これまでに9人の学生が来日しています。

またバギオ基金では、奨学金を提供するだけでなく、ロータリアンが毎年バギオを訪問し、交流を深めています。参加者はすでに延べ1,000人を超えました。まさに草の根運動と言えるでしょう。

バギオ基金はロータリーの行うべき人道的世界社会奉仕・育英事業ではないでしょうか。ロータリー全会員、

ワンコイン（100円）で年間の寄付金の目標に達します。皆さまのご支援をお願いします。

なお、バギオ基金についてご理解をいただくために、卓話にうかがわせていただきます。ご希望のクラブは基金事務局までお申し込みください。また『バギオだより』（2か月に1回発行）では、奨学生、留学生の活躍の様子、バギオ訪問記などを紹介しています。バギオ基金のウェブサイト（www.baguiofund.or.jp）でご覧いただけます。

（2007－08、14－15年度 第2750地区ガバナー）

バギオ基金概略

設立 1981年9月22日

財団設立 2009年7月1日

基本財産額 259,341,977円

（2013－14年度寄付額 8,108,000円）

後援・関係クラブ 日本国内34地区362クラブ

後援者数 3,854人

対象 フィリピンに在住する高校・大学・専門学校生

奨学生数（累計） 3,333人

受け入れ留学生 9人

バギオ訪問事業 実施35回 参加者のべ1,015人

※詳細は、バギオ基金事務局まで

第5期留学生が今月決定

現在、留学生候補者6人が、バギオで日本語の研修中です。12月に最終試験および面接を行い、合格した奨学生は、2015年4月から、沖縄県那覇市にある専門学校・大育の調理本科へ留学予定です。調理科の課程で学び、単位を取得すれば調理師の資格を取得することができます。

フィリピンでは学校を出てもなかなか就職できないのが現状です。日本で資格を取り、日本語が話せれば、卒業後は飲食店などで調理科で学んだ技能を生かし、就職ができることでしょう。

写真 日本留学を目指して日本語の勉強に励む候補者6人



締め切り迫る!

第36回バギオ訪問交流の旅 参加者募集中!

2015年2月8日(日)～11日(水・祝)の3泊4日の日程で、フィリピン・バギオを訪問します。

今回は羽田空港発着。また、従来はマニラ・バギオ間を往復バスで移動していましたが、長時間の移動が大変なので、往路はマニラからサンフェルナンドへ空路をチャーター便で移動します。

多くの奨学生は自分たちの国の首都であるマニラに行ったことがありません。私たちの訪問を機に、今回も二十数人をマニラ観光に招待し、夜は市内のレストランで日本大使らを招いて夕食会を開く予定です。

この機会に一度参加してみませんか。最終締め切りは2015年1月7日。お申し込みはお早めどうぞ。



お申し込み・お問い合わせは……
一般財団法人 比国育英会バギオ基金事務局
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-9 新盛ビル5階

日程表《羽田発 全日空》

2月8日(日)	
7:20	羽田空港国際線ターミナル集合、団結式
9:55	(NH 869) 空路、マニラへ
13:30	マニラ着、チャーター便専用ターミナルへ移動
16:30	空路、サンフェルナンドへ
17:30	到着後、専用バスでバギオへ
19:00	奨学生を交えて懇親会 (バギオカントリークラブ泊)
2月9日(月)	
9:00	ホテル発、「シスター海野」のお墓参り、展望台見学、バギオ市内観光。アボンにて「北ルソン比日基金」贈呈式、奨学生と昼食会。奨学生の家庭訪問
18:00	バギオRC、バギオサマーキャピタルRCとの合同夜間例会に出席 (バギオカントリークラブ泊)
2月10日(火)	
8:30	ホテル発、専用バスにてマニラへ
12:00	タルラックで昼食
16:30	マニラ着
18:30	在フィリピン日本大使、奨学生らと交流夕食会。 (ダイヤモンドホテルまたはハイアット泊)
2月11日(水)	
9:00	ホテル発、マニラ市内視察後、空港へ
14:40	(NH 870) 空路、羽田へ
19:55	羽田空港着、解散

旅行代金(一人あたり) 最少参加者45人以上

旅行代金 (2人一室利用)	燃料サー チャージ	1人部屋 追加代金	その他 諸費用
179,000 円	19,500 円	27,000 円	4,000 円

Tel. 03(5367)1937 Fax.03(5367)1938
E-mail: baguiofund@eos.ocn.ne.jp
ホームページ: <http://www.baguiofund.or.jp>

地区を超えて共に支援 第2760地区と仙台ロータリークラブ

震災復興への取り組み：「これまで」と「これから」

仙台RC 2014 - 15 年度広報委員長 沼澤 眞司

仙台ロータリークラブ（RC、会長：藤崎三郎助）の「震災復興プロジェクト」が今年度も動き始めた。宮城県の石巻市立渡波小学校には植樹と鐘の贈呈、南三陸町立志津川中学校には時計を贈り、8月27日、今回の協同プロジェクトを組んだ第2760地区（愛知県）の刈谷RCならびに第2760地区東日本大震災プロジェクト委員会とともに贈呈式を行いました。

仙台RCによる震災復興プロジェクトの実施回数は、昨年度だけでも12回、総額約1,800万円に上る。今回の南三陸町・石巻市の他に、東松島市、気仙沼市、仙台市、山元町、亘理町、名取市など宮城県沿岸で大きな津波被害に遭った教育機関（小学校、中学校、高等学校）延べ

36校に対し、行政側での予算確保が難しい教育機器／教材／運動器具などの物品支援を行ってきました。また、被災地から新潟県三条市に避難した生徒への学費支援、そして、巨大台風により甚大な被害を被ったフィリピン・セブ島にある小学校の校舎修復資金提供と、「被災地・被災者への寄り添い」を国内外で実践してきました。

仙台RCはこれらの支援プロジェクトを通じ、次世代を担う児童・生徒たちと教育機関、それを支える地元住民の方々の未来への希望の一助にと願い続けており、これからもその想いをカタチにすべく、地域の教育委員会の協力を得て震災復興プロジェクトを推進していきます。
(第2520地区 宮城県)

情報交換から始まった被災地の支援活動

第2760地区東日本大震災プロジェクト委員会 2014 - 15 年度副委員長 吉原 孝彦

2011年秋、私たち第2760地区（愛知県）では、松前憲典ガバナー（当時、以下同）の号令のもと、深谷友尋地区ロータリー財団委員長の企画のもと、鈴木元弘前地区環境保全委員長を委員長に震災支援委員会を立ち上げることとなりました。委員会は3年間の期間限定の特別委員会とし、当初は「被災地からの支援要請情報を収集し地区内83クラブに発信する」「地区内クラブの支援事業を収集しデータベース化する」を目的とし活動することにしました。しかしながら目的は決めたものの何からするのか皆目見当がつかず、藁にもすがらる思いで2012年4月、第2520地区復興支援委員会に連絡して仙台ロータリークラブ（RC）の皆さまの迷惑も顧みず訪問して、情報交換をさせていただきました。

当委員会の活動も毎年少しずつ変わってきました。2013年4月には気仙沼市を訪問し、気仙沼RCから話を聞き、また気仙沼から仙台空港まで海岸沿いを陸路で視察。途中、女川町では国際ロータリー（RI）から「超我の奉仕賞」を受賞した当委員会のメンバーでもある石川博会員（安城RC）の計らいで、うどんの炊き出しも手伝いました。

2013年10月には当地区の田中正規ガバナー、榊原勝俊地区幹事も同行し、南三陸町から名取市までを視察。女川町ではガバナーもうどんの炊き出しを手伝いました。仙台では松良千廣ガバナーとも面談し、仙台南RC例会後には当時の菅原一博復興支援特別委員会委員長、常盤峻也副委員長らと意見交換をして、大変貴重な

二〇一二年四月 仙台RC例会後の復興支援委員会と情報交換



二〇一三年一〇月 女川町にてガバナーがうどんの炊き出し



話と資料をいただきました。このころから委員会の目的に「来るであろう東南海地震が起きた時にロータリーは何ができるのか？何をすべきか？」を検討することが加わりました。そして2014年、仙台RCの協力のもと第2760地区補助金事業を実施できることとなり、8月に「南三陸町志津川中学校へ時計塔を！」を実施しまし

た。本当におんぶに抱っこでしたが、仙台RCならびに第2520地区の皆さまに、感謝しています。

11月17日には気仙沼から津波に流されながらも九死に一生を得た方の話と、支援に尽力された常盤副委員長の卓話で、名古屋市において公開例会を開催し、多くの反響を得ました。
(第2760地区 愛知県)

東日本大震災の直後から今日に至るまで、多くのロータリアンが、そして多くのロータリークラブが、被災された方たちに手を差し伸べてきました。そんな中で、何か支援をしたいと思っているが、どのようなニーズがあるのかわからない、誰に聞いたらいいのかわからない、そう思われている方やクラブも多いようです。

被災された人々や、被災地のニーズは変化しています。また、地域によっても異なっています。被災地では、ロータリアン自身が大きな打撃を受けているという情報が入ってくる中で「連絡を取るのも申し訳ない」と思っている方もいらっしゃると思います。

ここにご紹介する仙台ロータリークラブのように、被災地ではあるものの沿岸部から離れたロータリークラブ

の会員が全国のロータリークラブの支援を手伝って、ニーズのあるところに、ニーズに合った支援ができるよう、尽力しているクラブがあります。

今回、両クラブ、両地区の協同プロジェクトの贈呈式に参加して、共に奉仕することでより大きな、そしてよりきめ細かい活動ができると思いました。それと同時に、支援するロータリアン自身も、共に活動することによって、地区やクラブの壁を超えて親しくなり、絆を強くすることを目の当たりにしました。

また、久しぶりに被災地を訪れて、ロータリーにできること、しなければならないことが、まだまだあると、あらためて思いました。

『友』編集長 二神 典子

— 東日本大震災

絆深めて明日へ 3.11 避難・移住者交流会

岡山南ロータリークラブ

災害の少なさ、住みやすさで岡山県は「日本一移住したい県」とされ、東日本大震災の被災地や関東圏からおよそ 1,100 人の人たちが避難、移住してきています。この人たちに呼びかけてもっと地域になじんでもらおうと当クラブは 9 月 23 日、岡山農業公園ドイツの森で「絆深めて明日へ 3.11 避難・移住者交流会」を開きました。

抜けるような青空が広がる山間地のテーマパークに東北や関東地方から岡山県内に移住してきた 35 世帯 101 人の親子が参加、ボランティア（中学・高校生 14 人、会員企業 1 人、会員家族 3 人）、当クラブの会員 24 人が緑のクラブユニホーム、ピブス姿でお世話に加わりました。

全員が 4 班に分かれて自己紹介で仲間づくりをしたのち、待ちきれない子どもたちを先頭に緑豊かな園内に繰り出し、ヤギやアルパカと触れ合ったり乗り物を楽しんだりしました。また、ソーセージの手づくり、オリジナルのパン焼きに挑戦、素晴らしい出来栄に拍手と歓声がわきました。「子どもの笑顔が何よりの喜び」「家族中が癒やされました」との声が相次ぎ、会員たちは「頑



張って」「また一緒に」と励ましました。

当クラブはこれまで塩釜ロータリークラブ（第 2520 地区 宮城県）と連携して被災地への支援を重ねてきました。本年度は砂田治男会長の呼び掛けで「移住者の皆さまのお役に立とう」と、被災者の支援団体代表を務める大塚愛さん（福島県から岡山市に移住）のお話を例会で聞き、それを基にこの日の交流会を「ロータリーデー」行事として開催しました。（第 2690 地区 岡山県）

40 周年記念事業で講演会を開催

船引 R C 創立 40 周年記念実行委員会記念事業委員長 白岩 薫

9 月 1 日、当クラブの創立 40 周年を記念する事業の幕開けとして、所在区域内の 3 中学校と原発事故により仮校舎に移転していた都路中学校を含めた 4 中学校の全校生徒を招き、講演会を開催しました。田村市教育委員会の後援、船引中学校インターアクトクラブの共催で実施し、会場の市文化センターが満席の盛大な講演会となりました。講師には、日本体育大学の准教授で、元プロハンドボール選手の辻昇一先生をお迎えし、「It is possible やればできる」をテーマに、ご自身の体験を通しての生きざま、考え方を熱く語っていただきました。

原発事故から 3 年半が経過しましたが、当地域には、避難により、仮設住宅やアパートでの生活を余儀なくされている方々もまだまだ多くおられます。

このような復興過程にある環境の中で生活をしている



次代を担う青少年たちに、心からの応援を込めて企画したこの講演会が、一人でも多くの心の力になることができればと願っております。（第 2530 地区 福島県）

震災復興青少年交流親子キャンプ大会

郡山南RC 広報委員長 草野 英明

東日本大震災から3年半を経過した福島県内は、今なお仮設住宅での生活を余儀なくされている家族も多く、地震と原発事故の影響はいまだに大きく影響しています。こうした中で郡山南ロータリークラブ(RC)では、矢吹正会長の強い思いから仮設住宅で生活している地域の子どもたちを招き、地元郡山市内の親子と楽しく交流ができる機会を持ちたいとキャンプ大会を実施しました。

8月30～31日、猪苗代湖畔のキャンプ場で、総勢132人の参加で有意義に開催できました。開会式には、日ごろから子どもが主役と自ら「子育て支援」を唱える品川萬里^{まさと}郡山市長も公務多忙中、しかも遠距離を駆けつけてくれました。市長のあいさつが終わるやいな子どもたちから「市長さんに質問!」という楽しいハプニングも続出、開幕を飾りました。参加者全員にはロータリーのロゴ入り記念バッジをプレゼント。

裏方を受け持つクラブ会員には燃料、食材、損保、産廃、医師、司会業など、専門家がずらり。多彩な技が随所で功を奏し、ロータリーならではの質の高いサービスで大変好評でした。女性会員の語り部やゲームなどの



アトラクションも豊富で、和気あいのバーベキュー。日暮れとともに待望のキャンプファイアーでは当クラブ支援の尚志高等学校インターアクトクラブ員の協力も得て、参加者全員で楽しむダンス、多彩なゲーム、花火大会など夜空を焦がすキャンプファイアーを囲み、バンガローの門限まで存分に楽しむことができました。翌朝は会員が腕によりをかけて前日から煮込んでいた自慢の特製カレーの朝食を味わい、無事に目的を達成することができました。また、「来年もお願いします」という別れ際の参加者からの言葉が心に残りました。

(第2530地区 福島県)

子どもたちのメンタルヘルスケアのために

福島RC 会長 丹治 正博

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故による避難者にとっては、災害関連死・原子力災害の賠償金による家族の分断など、福島県特有の特異な災害の渦中に置かれており、そのしわ寄せは子どもたちの心をむしばみ、ゆがめ続けている現状があります。

こうした中、被災3県で「子どものメンタルヘルスケアセンター」が置かれていないのは福島県だけであることから、福島大学大学院で臨床心理学を担当されている生島浩教授を中心にかねてからセンター設立に向け、国の助成を受けながら県内全域でのカウンセリング活動が展開されています。しかし、国の予算や用途にも制限があり、その活動は思うに任せぬ状況が続いております。

福島の未来を託す子どもたちの現状を理解し、手を差し伸べるこそ福島県のロータリアンとして取り組む



べき課題の一つと考え、9月10日、その活動の主体となる臨床心理士が、県内160の中学・高校に出向くカウンセリング活動の足となる自動車を、地区復興補助金プロジェクトにて「福島大学子どものメンタルヘルスケアセンター」に提供しました。

(第2530地区 福島県)

—東日本大震災



第2840 地区

2014 年 8 月 9 ～ 10 日
太田市新田文化会館（エアリスホール）
ホスト 太田 RC 登録者 1,075 人

竹内正幸ガバナー 台湾から張勝鑑 R I 会長代理を迎えて盛大に開催されました。張氏のあいさつ、R I の現況報告と講話は、すべて流暢な日本語。竹内正幸ガバナーの報告から大会委員会の報告、大会決議へと続けました。また、ガバナーからスライドを交えて東北の復興を目指した記念事業の発表が行われ、その返礼に第 2530 地区いわき平 RC の森雄治氏と伊藤盛敏氏から感謝状が竹内ガバナーに手渡されました。最後のロータリー家族活動報告でも会場が盛り上がり、張氏の講評で大会は無事に終了しました。



第2550 地区

2014 年 9 月 20 ～ 21 日
那須野が原ハーモニーホール
ホスト 大田原 RC 登録者 1,680 人

長嶋一郎ガバナー 台湾から郭肇盈 R I 会長代理夫妻を迎え、大田原市で初めて開催。歌って踊る長嶋一郎ガバナーは、「明るく、楽しい、地区大会をみんなで創りましょう」と掲げました。指導者育成セミナーでは、杉谷卓紀 R I 理事の講演に一同感動し、文字通り歌って踊る和やかな晩餐会へと続けました。2 日目の本会議では、那須野が原ハーモニーホールが誇るパイプオルガンの演奏や、青少年奉仕委員会を中心とした、若者たちの華やかなプレゼンテーションが披露され、音楽と活気にあふれた大会となりました。



第2540 地区

2014 年 9 月 27 ～ 28 日
秋田ふるさと村ほか
ホスト 横手 RC 登録者 480 人

遠藤芳徳ガバナー 米山学友の許國文 R I 会長代理を迎え開催。許氏は日本の女性会員がまだ 5% にすぎないと述べ「女性会員の増強にはまだ余地がある」と強調しました。地区では、「経済活性化プロジェクト」として秋田の特産物を生かした企業などの取り組みを表彰していますが、最終選考のための発表が行われ、地域経済の活性化の一助になるであろう発表に参加者一同、熱心に聞き入っていました。記念講演は第 2650 地区ガバナーで東大寺長老の北河原公敬氏の「大仏さまにこめられた思い — 一枝の草、一握りの土」。



第2830 地区

2014 年 10 月 3 ～ 4 日
弘前文化センターほか
ホスト 弘前西 RC 登録者 549 人

工藤武重ガバナー 日本一の生産量を誇るリンゴが色づき始めた弘前市で、台湾から張光瑤 R I 会長代理夫妻を招き開催されました。地区内各クラブから約 550 人のロータリアンが集い、「Light up Rotary」のテーマのもと、「ロータリーとは何か?」「奉仕とは何か?」などについて、大いに語り合いました。地区では、「Cheer up Rotary（元気なロータリー）」「Stand up Rotary（立ち上がれロータリー）」を合言葉とし、年間の指針について、全クラブであらためて確認しました。



第2510 地区

2014年10月4～5日
ニトリ文化ホールほか
ホスト 札幌城南RC 登録者 1,841人

羽部大仁ガバナー 松本茂太郎RI会長代理を迎え、ポリオ撲滅を目標に開催。1日目は、関場慶博パストガバナー(第2830地区)の「子供達の未来にポリオのない世界を願って」。2日目は女優で国連開発計画親善大使の紺野美沙子さんが「今、私たちにできること～自分を見つめて、世界を見つめる」と題し、途上国の子どもたちの生活や励まし続けるスタッフを紹介しました。大会3週間前に行ったロータリーデーの模様をビデオで紹介。ロータリアンがいかによりオを対峙しえるかを確認するなど、ロータリーを学び、楽しみました。



第2610 地区

2014年10月4～5日
高岡市民会館
ホスト 高岡RC 登録者 1,593人

永田義邦ガバナー 台湾から洪學樑^{シュウエリヤン}RI会長代理を迎え、開催。1日目の指導者育成セミナー、近藤誠一前文化庁長官の講演「日本の再生：地域の役割と文化芸術の力」は、文化に強い思いのあるリーダーのもと成功している世界各地の事例紹介や、自らが富士山を世界遺産登録にするため尽力した話で、ロータリーデーとして市民に一般公開されました。2日目は田中作次元RI会長による記念講演「私の生き方」。ロータリーアクターたちも協力して「ロータリー希望の風奨学金」の募金が呼びかけられ、多額の寄付が集まりました。



第2690 地区

2014年10月4～5日
島根県芸術文化センター(グラントウ)ほか
ホスト 益田西・益田・浜田・江津・大田RC 登録者 2,248人

松本祐二ガバナー 足立功一RI会長代理を迎え、益田市において松本祐二ガバナーのもとで開催されました。藤川享胤パストガバナー(第2800地区)が地区指導者育成セミナーで講演をし、参加者は深い感銘を受けました。また一般公開のミニコンサートで地元出身の歌手・澤江衣里さんの歌とトークで多くの聴衆が癒やされ、続いて千葉中央メディカルセンター和漢診療科・部長の寺澤捷年氏による記念講演「和魂和才・すこやかに生きる漢方の知恵」が行われました。ホストクラブ5クラブが力を合わせ、大会が無事に終わりました。



第2500 地区

2014年10月11～12日
帯広市民文化ホールほか
ホスト 帯広RC 登録者 1,302人

奥周盛ガバナー 「未来へつなごう 地域で輝くロータリー」の目標のもと、南園義一RI会長代理を迎え、67クラブのロータリンが一堂に会しました。南園氏の基調講演「RI戦略計画の夢と実践」は、ロータリーを学ぶ上で貴重な話であり、評論家・宮崎哲弥氏の記念講演「日本経済の未来を読み解く視点とヒント～これからの地方を元気にするために～」は、地域が元気になるための示唆を与えるものでした。姉妹地区の韓国・第3590地区と友好地区のタイ・第3330地区のガバナーらの参加があり、懇親を深めることができました。



第2600 地区

2014 年 10 月 18 ~ 19 日
駒ヶ根市文化会館
ホスト 駒ヶ根 R C 登録者 1,950 人

中川博司ガバナー 錦秋の 2 つのアルプスに囲まれた駒ヶ根市で開催。韓国・潘勝一 R I 会長代理は、ロータリーに輝きを、を実現するため、私たち一人ひとりが主人公になって世の中を変えていこうとあいさつ。中川博司ガバナーは大会目標「温故知新 ロータリーの未来へ」の実現に向けて地区目標「明日のために今こそ行動を」の実行を、と述べました。記念講演では (株)日本総合研究所調査部主席研究員の藻谷浩介氏が、地域経済の活性化と自立はロータリアンにしかできないことだと語り、行動への思いが感じられた大会となりました。



第2630 地区

2014 年 10 月 18 ~ 19 日
岐阜グランドホテル
ホスト 多治見西 R C 登録者 1,607 人

石垣智康ガバナー 見事な秋晴れでした。高校生のブラスバンドの演奏でスタートし、ボーイスカウトの旗手に先導された土屋亮平 R I 会長代理をはじめ関係者の入場は、参加者の気持ちが高ぶった瞬間となりました。実業家としての視点も加えた小船井修一パストガバナー (第 2500 地区) の基調講演、葛西敬之東海旅客鉄道 (株) 代表取締役名誉会長の記念講演での次代を担うリーダー論はまさに石垣ガバナーが願う「耳を傾け、ロータリーに活力を」にふさわしいもの。そして、地元名産品もそろえた大懇親会で盛況のうちに閉会となりました。



第2780 地区

2014 年 10 月 18 ~ 19 日
よこすか芸術劇場ほか
ホスト 横須賀 R C 登録者 2,331 人

渡辺治夫ガバナー R I 理事である杉谷卓紀 R I 会長代理を迎えて開催されました。初日の指導者育成セミナーでは、元 R I 理事でロータリー米山記念奨学会理事長の小沢一彦氏の講演があり、小沢氏の豊富な経験談で一気に会場が熱く盛り上がり、翌日の本会議へと進んでいきました。元内閣総理大臣・小泉純一郎氏の記念講演「日本の歩むべき道」は、日本の将来を憂える姿がひしひしと感じられ、防衛大学校「儀仗隊」による華麗でダイナミックなドリル (軍事教練) は感動を呼び、ロータリーの原点を再確認した大会でした。



第2710 地区

2014 年 10 月 18 ~ 19 日
ふくやま芸術文化ホールリーデンローズほか
ホスト 福山南 R C 登録者 1,870 人

金子克也ガバナー R I 会長代理の朱秋龍氏を迎えて開催。金子克也ガバナーは、R I 会長黄其光氏のテーマ「Light up Rotary (ロータリーに輝きを)」のもと、本年度ガバナー信条に「奉仕を学び、ロータリーを楽しもう」を掲げました。「任期の来年 6 月まで地区運営に臨みたい」と力強くあいさつしました。また、女優・司葉子さん (第 2750 地区・東京恵比寿 R C) の記念講演「私とロータリー」などがありました。さらに、大会開催の記念事業として、福山市に録画一体型防犯ビデオカメラ 5 台が寄贈されました。



第2730 地区

2014 年 10 月 18 ~ 19 日
鹿屋市文化会館ほか
ホスト 鹿屋西 R C 登録者 1,234 人

田中俊實ガバナー 台風一過、秋晴れの中、開幕。本会議当日は、朝から合同協議会。昼に近づくにつれ、そここで「やー！」があふれ、会場は満席、田中俊實ガバナーの「ハッピークラブゴー」で第1本会議。文恵煥 R I 会長代理の流暢な日本語でのあいさつ。オリンピック招致の立役者、水野正人氏の記念講演はお見事。夜の大懇親会、オープニングで田中ガバナーが種も仕掛けもない檻？ から登場、参加者の度肝を抜きました。最終日は今大会の目玉、「私のロータリーモメント」。分区代表の10人が熱弁を奮いました。



第2800 地区

2014 年 10 月 24 ~ 25 日
鶴岡市朝陽武道館ほか
ホスト 鶴岡西 R C 登録者 863 人

池田徳博ガバナー 今秋一番の秋日和に恵まれた庄内平野に竹腰兼壽 R I 会長代理を迎えて、鶴岡市で開かれました。県内のロータリアン 850 人に、姉妹クラブ・会津若松西 R C から応援参加があり、実り多い奉仕活動を積極的に推進することを決議しました。本会議では、池田徳博ガバナーが「地区目標『地域、世界での友愛の実現とロータリアンであることの意義を考えよう』の趣旨をくみとり、各クラブが実行に移すことを期待する」と呼び掛けました。宗教学者・山折哲雄氏の記念講演「東北は変えられるのか」では、東北活性化のヒントを学びました。



第2560 地区

2014 年 10 月 25 ~ 26 日
小千谷市総合体育館
ホスト 小千谷 R C 登録者 964 人

佐々木昌敏ガバナー R I 会長代理に田中作次氏を迎え開催。「新潟が生んだ R I 会長に一言あいさつを」と地元ロータリアンが名刺や田中氏の伝記を持って囲みます。佐々木ガバナーが一番力を入れているのは会員基盤の拡充。目標に向かって着々と増強しているとの発表がありました。記念講演は夜回り先生で知られる水谷修氏。壮絶な経験に多くの参加者は1時間半という時間を忘れて聞き入りました。集中した後の懇親会では、小千谷の地酒を片手に、秋のごつつお(ごちそう)に舌鼓。深まりゆく秋を感じながらの親睦の夕べとなりました。



第2640 地区

2014 年 10 月 25 ~ 26 日
河内長野市文化会館(ラプリーホール)ほか
ホスト 橋本・高野山・堺フラワー・大阪千代田 R C 登録者 1,075 人

辻秀和ガバナー R I テーマ「ロータリーに輝きを」のもと、台湾から洪博彦 R I 会長代理をはじめ、アメリカ、マレーシア、インドなどから来賓を迎え、国際色豊かに開催。「きらり 輝く」をスローガンに、三木明パストガバナー(第2680地区)の地区指導者育成セミナーでの講演や、多くのロータリアンによる「心に残るロータリーの体験」の発表がありました。そして最後には、海外からの来賓も一緒に「だんじり」を駅前まで曳行し、ロータリー広報を行うなど、大変印象深い、意義のある大会となりました。

小さくなったクラブの規模

第二次世界大戦中、国際ロータリーからの脱会を余儀なくされた日本のロータリーが、1949年に復帰とて以来、日本のロータリークラブ数、そしてロータリアン数は、どんどん増えていきました。

「日本のクラブがなくなることはない。日本の会員数が減ることは決してない」。日本のロータリアンは信じて疑うことがなかったのですが、その会員数が前月より減ったのが、1996年12月末のことです。それからしばらくの間、会員数は減るものの、クラブの数は増え続けていました。現存のクラブの会員増強が伸び悩んでいる状況を、新しいクラブをつくって会員を勧誘すれば改善できる。そんな思いがあったのでしょうか。

今年7月末現在の日本のロータリアン数は、8万7,972人。この人数は、いつごろの数と同じなのでしょう。1983年7月末が8万8,410人で、現在に近い数字です。今から30年も前のことですが、ロータリー歴の長い会員の皆さまは、その頃のことをご記憶のことと思います。そして「日本のロータリアンたちは、ロータリーの可能性、ロータリーの発展を信じて、もっともっと元気が良かった」。そのようにお考えの方も多いことでしょう。

今と当時では何が違うのでしょうか。日本のロータリアンは、約13万人という、はるかに多くの会員数を経験しました。もっとふんだんに資金を使って、いろいろな活動を知ったのです。一度広げてしまった活動を縮小するのはとても難しいことだろうと思います。うまく活動を整理し、経費を抑えることに成功したとしても、一抹の寂しさが残ってしまうかもしれません。

1クラブ当たりの会員数も大きく変わっています。今年の7月末のクラブ数は2,276ですが、1983年7月末のクラブ数は1,588でした。クラブ数が増えたということは、1クラブ当たりの会員数が減ったということを意味します。現在、1クラブの平均会員数は、39.5人ですが、1983年当時は55.7人でした。

もう少し、詳しく見てみます。現

在、10人以下のクラブが79、11～20人のクラブが386。20人以下のクラブが20.5%で、なんと全体の5分の1にもなります。1983年当時は、10人以下が1、11～20人が22で、全体の1.5%にすぎませんでした。反対に101人以上のクラブは、現在46、2.0%に対して、1983年は78、4.9%です。

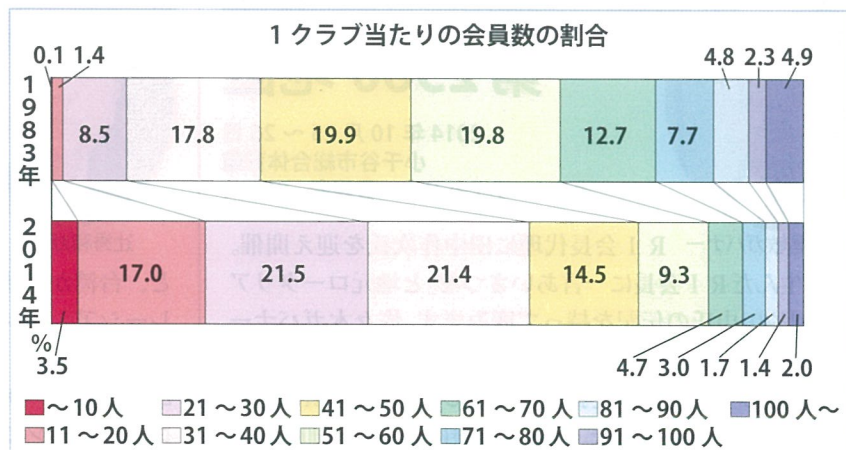
クラブの適正規模がどれくらいかは、クラブの事情によって異なりますが、20人以下のクラブの割合が当時の14倍にもなっていること、これが、今、日本のロータリアンたちが元気を失っている、最も大きな理由なのではないかと思います。

会員数が10人、20人といった規模の小さいクラブでも、素晴らしい活動をしているクラブはたくさんあります。一方で、何かをやるにも人手が足りない、資金が足りないという悩みを抱えているクラブもあります。だからと言って、10人のクラブをいきなり50人にするのは難しいと思います。

今月は家族月間ですが、ロータリークラブの奉仕活動に配偶者や子どもたち、孫たちが参加すれば、10人のクラブでも20人、30人の人手を確保することができます。地域社会や自分たちのクラブが実施しようとしている奉仕活動について、近隣のクラブと情報を共有してみたいはいかがでしょう。一つのクラブでできないことでも共に活動をすれば、実現できることもあるでしょう。

工夫次第で、ロータリーの活動を広げ、元気にすることができると思います。「ロータリーに輝きを」

『友』編集長 二神 典子



地区別のグラフは「ロータリージャパン」www.rotary.or.jpをご覧ください。

財団の資金モデル

2015年7月1日から、ロータリー財団の資金モデルに変更が加えられます。従来の方からの大きな変更ではありませんが、財団の長期的な財務の健全性に大きな影響を与えるものです。

資金モデルの目的は何ですか？

この資金モデルは、プログラムと運営費のための財源と運営準備金をしっかりと蓄えることが大切であるという考え方に基づいています。管理委員会は、財団が今後も確実に運営を続けていくための十分なリソースを維持する方法を検討しました。2015年7月1日から開始されるこのモデルは、プログラムの財源や運営費の予測レベルをさらに高めるものであり、今後も財団がその使命を果たし続けられるようにすることを目指しています。

なぜ資金モデルが必要なのですか？

世界的な経済不況に見舞われた際、財団運営費を賄うための十分な投資収入が得られずに運営費が枯渇し、国際財団活動資金（WF）から資金を借り入れることを余儀なくされたことがありました。それにより、プログラムの資金が限られてしまうことが何度かあったことから、管理委員会は、毎年の運営費と運営準備金のためのより安定した収入源が必要であることを認識しました。多様な収入源を用いることにより、WFへの影響を最小限に抑え、将来にわたって財団プログラムを安定して持続することが可能となります。

「多様な収入源」が必要なのはなぜですか？

従来、運営費と運営準備金は、3年



ロータリー財団の補助金を使いウガンダで実施された、マラリア・貧困・飢餓・識字率に対する人道的プロジェクト。無料で学校給食が支給されます

周期で投資される年次基金資産の純投資収入、および恒久基金からの使用可能な収益の一部によって賄われてきました。これは、金融市場が好調であるという前提に立っています。

しかし、財団の投資収入が減少し、純損失を被った際には、WFからの借り入れによって運営費を補い、後にWFを補充することがありました。新しい資金モデルは、資金の流れを明確にし、財務の透明性をもたらすものとなります。

これまでと何が変わりますか？

まず、グローバル補助金の現金拠出額の5%を、追加で支払う必要があります。これは現金の取り扱い手続きにかかる経費を補うためです。現在のシステムでは、補助金のためにクラブや地区が現金を拠出した場合、事務手続きが必要となりますが、この拠出金は3年間の投資周期を経ないため、その経費を賄う収入源がありません。

また、今後、大口の法人寄付については、寄付の10%までを運営費に充てる可能性を交渉することになります。これは、多くの国でよく見られる

慣習であり、それぞれの寄付について、個別に交渉が行われます。

長期的には、これらの変更による追加収入によって、財務面での柔軟性をもたらされ、純投資収益に対する財団の依存度を下げることができます。

資金モデルに関する詳細はどこで入手できますか？

財団プログラムに対するロータリアンからの引き続きの支援と積極的な参加のためには、明確かつ透明性のあるコミュニケーションが大切であると、管理委員会は認識しています。資金モデルへの変更に関するコミュニケーションの第1段階として、ロータリーのウェブサイト（Rotary.org）にお知らせと説明資料（「ロータリー財団の資金モデル」）を掲載しました。また『THE ROTARIAN』2月号に、資金モデルに関する詳しい情報が掲載される予定です。地区とクラブの役員と委員会を対象とした研修資料も更新されるほか、ウェビナーとEラーニングモジュールを現在作成中です。ご質問は fundingmodel@rotary.org までお寄せください。

国際大会カウントダウン ビザの取得をお忘れなく



2015年6月6～9日にサンパウロで開催される国際ロータリー(RI)国際大会。出席を予定している方はすでに、レストランやミュージアムなどの観光地の下調べをされているのではないのでしょうか。それと同時にブラジルへの入国に際して忘れてはならないのが、ビザ(査証)の申請です。

日本国籍の方がブラジルに入国する際には、事前にビザを取得する必要があります。

ビザは、駐日ブラジル大使館または総領事館を通じて申請できます。詳しくは、国際大会専用サイト(www.riconvention.org/ja)の「サンパウロを楽しむ」の部分から「渡航とビザ」のセクションをご参照ください。また、最寄りのブラジル大使館や総領事館の情報は、駐日ブラジル大使館ウェブサイト(<http://www.brasemb.or.jp/embassy/consulates.php>)をご覧ください。

ビザの取得には数か月を要する場合もありますので、十分な日にちの余裕を持って大使館または総領事館にご連絡ください。さらに場合によっては、ビザの申請手続きに面接が含まれている場合もあります。ビザの申請にあたって、招待状が必要となる場合には、ロータリーから招待状をお送りいたします。早期割引登録料金の適用は12月15日まで。登録はwww.riconvention.org/jaから。

ロータリー財団に最高の格付け評価

ロータリー財団は先ごろ、チャリティーナビゲーターから四つ星(最高評価)を得ました。チャリティーナビゲ

ーターは、アメリカの非営利団体の独立系格付け機関として最も信頼されている組織です。

「私たちの財団は最高の倫理基準の下に運営を続けています。チャリティーナビゲーターから7年間連続して、ロータリー財団の説明責任と透明性が高く評価されたことは非常に誇るべきこと」と、ロータリー財団のジョン・ケニー管理委員長は話します。

毎年、数千もの非営利団体が、チャリティーナビゲーターによって評価されますが、四つ星評価を受けられるのは、そのうちわずか4分の1。また連続して最高評価を受けているアメリカの慈善団体は、全体のわずか3%です。

今後のRI国際大会

2015年6月6～9日
ブラジル・サンパウロ

管理委員長の思い

ロータリーの未来はあなたの手に

2014～15年度ロータリー財団管理委員長 ジョン・ケニー

ジョン F. ケネディ大統領の就任演説の中に、しばしば引用される次の一節があります。「国



があなたのために何ができるかではなく、あなたが国のために何ができるか、問いかけてください」

ロータリーの会員にも、これと同じ問いが当てはまるでしょう。

ロータリーが生き残るか低迷するか、私たちの奉仕が多くの人にとって大きな意味を持つか持たないか、ロータリーが尊敬の念をもって知られるか過去の遺物と見なされるかは、全ロータリアンの一人ひとりにかかっています。

読み書きのできない人を教育し、おなかを空かせた人に食事を与え、家のない人に住む場所を供給するなど、私たちの世界にはすべきことが

(以下予定)

2016年5月29日～6月1日
韓国・ソウル

統計

全世界ロータリアン総数

1,220,115人

クラブ数 34,558 クラブ

地区数 536 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 169,395人

クラブ数 7,365 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 396,980人

クラブ数 17,260 クラブ

国と地域 150 以上

2014年10月1日現在
** 2014～15年度

ロータリーの
ニュースは

ROTARY
JAPAN
Home Page www.rotary.or.jp

RI 指定記事

山ほどあります。この世界はいまだに分断されており、持つ者と持たざる者の格差は縮まりません。しかし多くを与えられている人には、それだけ多くのことが期待されています。

ロータリーで一番重要な人は、RI 理事でも、ロータリー財団管理委員でもありません。それは、自分よりも恵まれない地域社会の人たち、自分よりも大きなニーズを抱えた人たちを助けようと、黙々とクラブで活動するロータリアンです。ロータリアンがニーズを特定し、それに応える、これこそロータリーの最高の形です。

多くの方にとって、今は一年の中で特別な時期です。皆さま一人ひとりに素晴らしい何かが訪れることをお祈りしています。

「ロータリーに輝きを」もたらし、財団の未来は皆さんの手の中にあることをどうか忘れないでください。

新クラブ

河内長野高野街道 (2640・大阪府)

スポンサークラブ 大阪千代田

2014年10月7日承認 No.2386

会員数 21人 例会日 木 18:30

例会場 三田市市民ホール3階会議室

事務所 〒586-0048 河内長野市三

日市町560-61 末広ビル201

会長 山口 史朗 幹事 寶角美智子

東京サンライズ汐留 (2750・東京都)

スポンサークラブ Guam Sunrise

2014年10月15日承認 No.2387

会員数 26人 例会日 木 12:30

例会場 ロイヤルパークホテル ザ汐留

事務所 〒107-0062 港区南青山

5-15-9 フラット青山1階

会長 梅澤 武男 幹事 島谷 恵介

事務所住所変更

仙台冠 (2520・宮城県)

〒980-0812 仙台市青葉区片平1-3-36

ハynes片平705

鎌倉大船 (2780・神奈川県)

〒247-0056 鎌倉市大船1-15-3

日向ビル4階

宇城 (2720・熊本県)

〒869-0503 宇城市松橋町きらら2-3-2

かねこ歯科クリニック内

例会場・曜日・時間変更

足利東 (2550・栃木県)

ニューミヤコホテル

飯能 (2570・埼玉県)

ホテルヘリテージ飯能

東京町田サルビア (2750・東京都)

第2のみ18:30

倉敷瀬戸内 (2690・岡山県)

倉敷ロイヤルアートホテル

(建物名称変更)

2014-15年度 春期 地区大会のご案内

(地区・ホストクラブ・開催月日・
会場名・開催地)

第2580地区 東京セントラル
パーク 2/16~17 京王プラ
ザホテル (東京都新宿区)

第2760地区 半田
2/21~22 半田市福祉文化会
館/ウェスティンナゴヤキャッ
スル (愛知県半田市)

第2790地区 千葉幕張
2/21~22 アパホテル&リゾ
ート東京ベイ幕張
(千葉県千葉市美浜区)

第2750地区 東京成城新
2/24~25 グランドプリンス
ホテル新高輪 (東京都港区)

第2680地区 神戸須磨
2/28~3/1 神戸ポートピア
ホテル/ポートピアホール
(兵庫県神戸市中央区)

第2720地区 大分臨海
3/21~22 iichiko 総合文化
センター [iichiko グランシア
タ] (大分県大分市)

第2650地区 奈良大宮
4/12 なら100年会館
(奈良県奈良市)

第2700地区 小倉東
4/11~12 リーガロイヤルホ
テル小倉/アルモニーサンク北
九州ソレイユホール
(福岡県北九州市小倉北区)

第2670地区 松山北
4/18~19 愛媛県県民文化会
館 [ひめぎんホール]
(愛媛県松山市)

第2520地区 盛岡滝ノ沢
4/18~19 ホテルメトロポリ
タン盛岡/盛岡市民文化ホール
[マリオス] (岩手県盛岡市)

第2820地区 日立
4/18~19 日立シビックセン
ター (茨城県日立市)

第2530地区 福島北
4/25~26 ホテル辰巳屋/パ
ルせいざ (福島県福島市)

敬弔 第2700地区・中村善一氏が8
月25日逝去されました。86歳。謹
んで哀悼の意を表します。
(福岡RC会員・1999-2000年度G)

新インターアクトクラブ

津島東高等学校 (2760・愛知県・津島)

発会 2014年9月26日 会員数 17人
〒496-0004 津島市蛭間町字弁日1

愛知県立津島東高等学校内

会長 堀田 航平 幹事 濱崎 博之
純心女子高等学校

(2740・長崎県・長崎中央)

発会 2014年10月4日 会員数 21人
〒852-8515 長崎市文教町13-15

純心女子高等学校内

会長 石原 遥 幹事 古賀 飛鳥

新ローターアクトクラブ

堺フェニックス

(2640・大阪府・堺フェニックス)

発会 2014年7月7日 会員数 34人
〒590-0012 堺市堺区北三国ヶ丘町

1-1-16 C-17 堺フェニックスRC気付

会長 上田 大夏 幹事 桑島 沙織

福島中央 (2530・福島県・福島中央)

発会 2014年8月27日 会員数 16人
〒960-8051 福島市曾根田町4-22

福島中央RC気付

会長 千葉 あや 幹事 藤田 彩乃

『ロータリーの友』 英語版 No.73 刊行!



日本のロータリアンの活動を海外
の人たちへ知ってもらうため、毎
年1回発行。交換学生へのプレ
ゼントなどにご活用を。ご注文は
ロータリーの友事務所まで。

(定価500円+消費税/送料込)

『友』誌ご購読部数変更 などについてのお願い

- ①今年度『友』誌下半期分（2015年1月号～6月号）の減部のご連絡は、2014年12月5日までに直接友事務所をお願いいたします。ご連絡は郵便・電話・FAXのいずれでも結構です。
- ②1月号の発行部数決定や発送準備の都合上、12月6日以降は、1月号の減部はご容赦ください。
- ③12月6日以降の会員変動による減部は、2015年1月13日までにご連絡いただければ、「2月号～6月号」の減部として対応させていただきます。
- ④1月14日以降にご連絡いただいた減部はすべて、次年度7月号からになりますのでご了承ください。
- ⑤追加購読は、残部がある限りお受けいたします。随時ご連絡ください。
- ⑥部数変更のご連絡がない場合には、2014年12月号と同じ部数を送付させていただきます。

なお、『友』誌2014年1月号から試験的に電子版を会員の皆様全員に提供しております。1月号～6月号下半期の購読料は電子版も含めて、定価200円＋消費税といたします。今後の購読料などの詳細につきましては、あらためて別途、ご案内申し上げます。以上、よろしくお願いいたします。

◆訂正 本誌10月号横組みP43 インターアクトクラブ終結のうち、四日市北高校→四日市高校へ、同11月号横組みP11 右段、阿阪奈美さんの推薦クラブ名を東京セントラルパークへ、おわびとともに訂正します。

ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 4 階
一般社団法人ロータリーの友事務所
ロータリージャパン www.rotary.or.jp
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表（2014年9月末現在）

地区	R C 数	会員数	前年同月末 会員数	出席率(%)
第2500地区	67	2,277	2,242	81.90
第2510地区	70	2,584	2,592	84.37
第2520地区	80	2,299	2,312	80.19
第2530地区	66	2,351	2,331	84.62
第2540地区	42	1,114	1,057	81.13
第2550地区	51	1,711	1,672	87.20
第2560地区	56	2,083	2,030	84.45
第2570地区	52	1,694	1,719	83.35
第2770地区	75	2,622	2,580	83.14
第2790地区	84	2,793	2,759	81.88
第2800地区	50	1,622	1,641	85.47
第2820地区	58	1,989	2,015	84.66
第2830地区	41	1,140	1,134	82.09
第2840地区	46	1,987	1,907	84.70
第2580地区	70	3,025	3,029	85.55
第2590地区	60	2,187	2,195	87.49
第2600地区	55	2,002	2,014	87.62
第2610地区	65	2,631	2,670	84.28
第2620地区	78	3,012	3,054	89.20
第2630地区	80	3,131	3,126	87.02
第2750地区	97	4,696	4,628	79.55
第2760地区	84	4,856	4,874	93.34
第2780地区	64	2,330	2,251	81.21
第2640地区	70	1,970	2,044	86.84
第2650地区	97	4,626	4,576	90.09
第2660地区	82	3,667	3,695	87.50
第2670地区	74	2,995	2,974	87.03
第2680地区	73	2,884	2,890	92.15
第2690地区	67	3,100	3,107	86.18
第2700地区	61	3,185	3,200	90.16
第2710地区	74	3,322	3,281	91.09
第2720地区	74	2,432	2,399	86.08
第2730地区	65	2,354	2,340	83.86
第2740地区	57	2,226	2,198	86.20
34地区合計	2,285	88,897	88,536	

日本のロータリー
会員数 88,582 人
クラブ数 2,276
(左の表中 34 地区合計から、
第2750地区のPBグループ
を引いた数です)

ガバナー月信より 第2750
地区のクラブ数・会員数は、
PBグループ9RC315人
(北マリアナ諸島・グアム・
ミクロネシア・パラオ)を含
みます。P6「日本のロータ
リー」数は、34地区合計から
PBグループを引いた数にな
ります。前年同月末PBグ
ループ8RC会員数289人。

修正 本誌10月号横組み
P43(7月末)表中、地区
会員数修正: 第2830地区
1,132人、第2780地区2,323
人、34地区合計会員数を
88,287人へ、表外とP6「日
本のロータリー」最終行の会
員数を87,972人へ修正。
同11月号横組みP44(8
月末)表中、地区会員数修
正: 第2570地区1,987人、
第2780地区2,330人、第
2650地区4,616人、34地
区合計会員数を88,678人
へ、表外とP6「日本のロー
タリー」最終行の会員数を
88,363人へ修正。

*『ロータリー・ジャパン』の
「ロータリー関連資料」には、
データ修正後の表を掲載。

*第2520地区の数値はすべ
て概数です。

**ROTARY
JAPAN**
Home Page 
www.rotary.or.jp

ロータリーの友 1月号主要記事予定

横組み 特集 理解推進月間

ホームページをご活用ください

効果的です 公共イメージ向上にロータリーデー

よねやまだより

縦組み 育てつつ、育てられ

智辨和歌山高校野球部監督 高嶋 仁

わがまち……そしてロータリー 静岡市



ご投稿をお待ちしています

原稿や写真は活動後1か月以内にお送りください

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1か月に1人はがき1枚に3句(首)。なるべく肉筆(楷書)で。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を明記。

友愛の広場

- ・エッセー、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感などの掲載欄。1,000字以内。関連写真があれば添付を。

バナー自慢(「友愛の広場」欄の中です)

- ・各クラブのバナーの紹介欄。クラブのバナーの現物を、折り目が見つからないようにご郵送ください。原稿はバナーの由来、図柄についてなどを50～100字以内で。

ロータリー・アット・ワーク写真編

- ・ロータリークラブ、インターアクト、ローターアクトなどの奉仕活動をカラー写真で紹介。写真に150字程度の説明文を添えてください。記念写真(集合写真)は、掲載できません。説明文には必ず、活動日を記入。

ロータリー・アット・ワーク文章編

- ・ロータリークラブや地区の活動を紹介。原稿は600字以内。関連写真があれば、添付を。

送り先 一般社団法人ロータリーの友事務所

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

内外よろず案内

- ・国内外の会員間の趣味の交換、催し物の案内、情報提供のお願いなどについての欄。原稿は200字以内。

掲示板

- ・新クラブ、新インターアクトクラブ、新ローターアクトクラブ開設、事務所、例会関係変更など、また『友』からのお知らせを掲載する欄です。各種変更は決まり次第、早めにお送りください。

◆注意事項

メール投稿の場合、送信件名にはクラブ名を記し、メール本文に原稿についての連絡先を記載した上で、原稿/写真データ(原則J P E G・容量1枚200キロバイト以上)を必ず個別に添付し、お送りください。

◆お願い

取捨選択・掲載欄は、一般社団法人ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にて、ご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載のご連絡は差し上げておりませんが、投稿後6か月をめどにご判断ください。

京に生まれ育って185年、若林はお仏壇・仏具の専門店です!

伝統的工芸品の京仏壇から新感覚の仏壇・仏具まで
在庫豊富に取り揃えております。



お仏壇の
「洗い修復」
承ります。



伝統工芸 京仏壇・京仏具
(株) 若林

全国お見積り無料
0120-37-8585
フリーダイヤル
(各店共通)

京都本社/〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入
東京店/〒146-0081 東京都大田区仲池上2丁目8-13
築地店/〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1(築地本願寺内)
札幌店/〒064-0919 札幌市中央区南19条西9丁目
仙台店/〒980-0821 仙台市青葉区春日町8-5
近江草津店/〒525-0027 草津市野村1丁目3-10
福岡営業所/新鴻営業所

http://www.wakabayashi.co.jp/ 若林仏壇 検索

楽天市場店「お仏壇ショップ」http://www.rakuten.co.jp/kyo-butudan

女子学生会館

国分寺女子ハイツ

武蔵野の緑あふれる歴史の街



JR特快で新宿から20分
なごやかな専用食堂も大好評

- 全館個室138室・女子ハイツ285室計223室:冷暖房完備・ユニットバス・キッチンユニット(冷凍冷蔵庫)・ベッド・机・椅子・洋服ダンス・本棚・食器棚 ※高速インターネット常時接続
- 細やかな配慮:夜間にも男女職員が常駐・完全な防災防犯対応ロビー・食堂・家族宿泊室・談話室・洗濯機・乾燥機・アイロン・自動販売機・コピー機・布団乾燥機・ミシン・自転車 ●ピアノ室その他
- 費用/・保証金15万円・室料(月額)4万8千円より・管理費(月額)2万2千円・入館費10万円

■交通/JR中央線・私鉄西武国分寺線・多摩湖線

「国分寺」駅北口徒歩3分

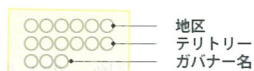
●新宿駅20分 ●四谷駅25分 ●渋谷駅27分 ●立川駅6分 ●八王子駅18分

〒185-0012 東京都国分寺市本町4-12-19

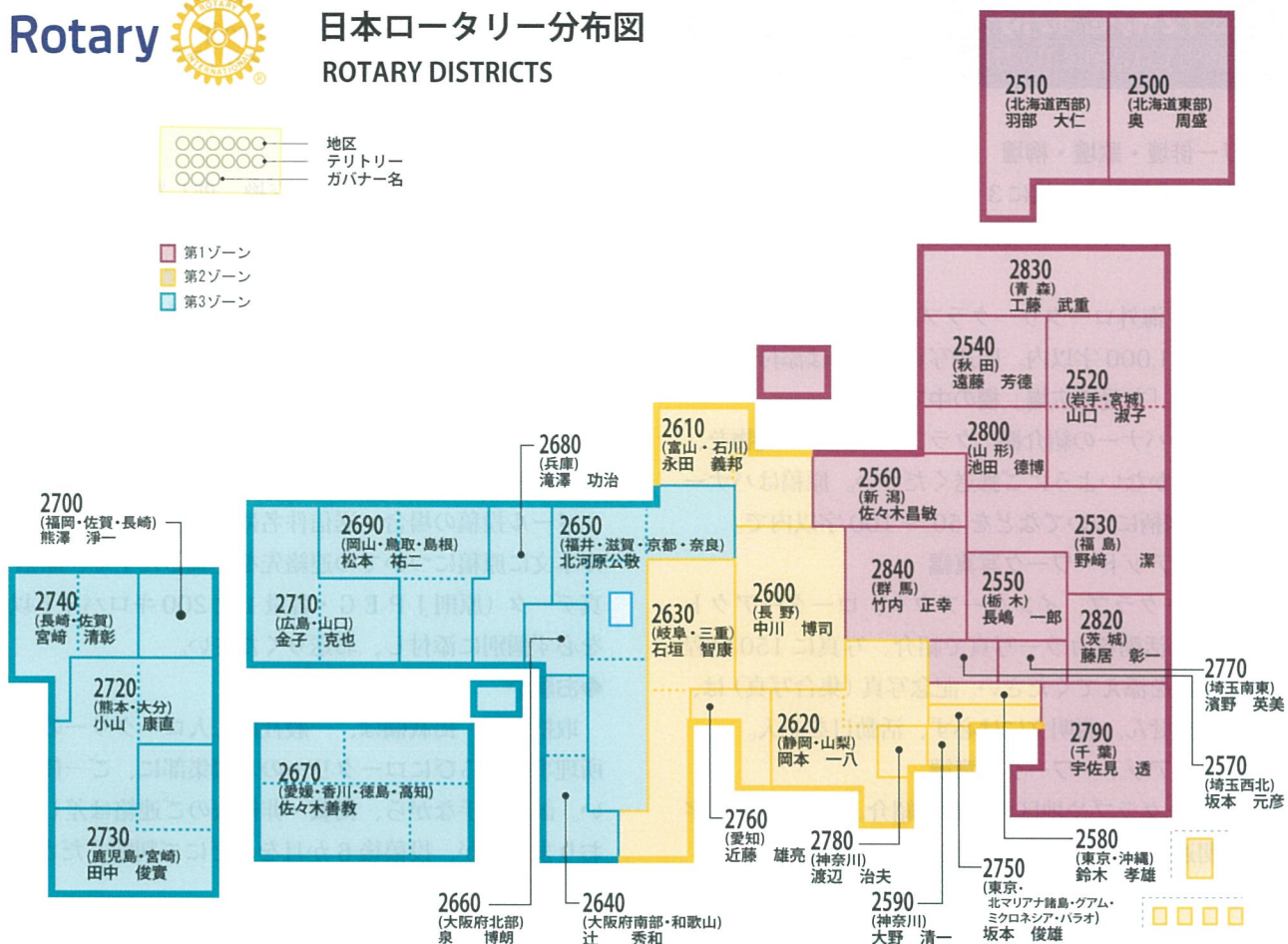
☎042(325)4182

ホムア-ジ http://www.k-jh.co.jp

資料請求
ロータリー



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



『Rotary Japan』 www.rotary.or.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第62巻 12月号

2014年11月30日印刷 2014年12月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員 北 清治 (浦和東)
杉谷 卓紀 (玉名)
鈴木 孝雄 (東京池袋)
坂本 俊雄 (東京八王子南)
渡辺 治夫 (横須賀)
泉 博朗 (大阪帝塚山)

■ 理事会

代表理事 橋本 長平 (京都東)
理事 清水 良夫 (横浜)
中山 義之 (横浜南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
本田 博己 (前橋)
志田 洪順 (静岡)
大室 儀 (宝塚武庫川)
鈴木 喬 (東京江北)
水野 功 (東京飛火野)
森本 行俊 (東京町田サルビア)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
大澤 成美 (東京臨海)
野中 茂 (川崎)
渡辺 誠二 (東京みなと)
二神 典子 (東京築地)
高良 明 (川崎西)
船越 豊 (千葉中央)
板橋 敏雄 (足利東)
中村 昌平 (東京北)

■ 職員

代表理事

理事

監事

相談役

■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 二神 典子 (東京築地)
編集 稲川 やよい
黒野 稔二
野崎 恭子
山名 愛
飯田亜由香
経理 富澤 美子
半田 弥生
福元菜穂子

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary.or.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

2015年 国際ロータリー年次大会
ROTARY INTERNATIONAL ANNUAL CONVENTION 2015

サンパウロ大会参加旅行のご案内
2015 SÃO PAULO



●大会開催地:ブラジル/サンパウロ ●大会期間:2015年6月6日(土)~6月9日(火)
●大会会場:(アニェンビ)コンベンションセンター

※大会地ではサンパウロ市内のホテル宿泊を確保!
※6/6に「日本人親善朝食会」が開催される場合は、バス代を含め一切追加代金なしでご案内させていただきます。

◆大会行事の全てにご出席いただけるコースから開催国ブラジルの魅力的な都市や
世界遺産、また近隣の南米諸国を訪れるコースまでバラエティ豊かな8コースをご用意。

充実の全8コース

全コース: 最少催行人数10名様【添乗員同行】

大会開会式出席の旅
6日間

A

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/4(木)▶6/9(火) 540,000円

※燃油サーチャージ(目安49,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→サンパウロ②→機中泊②→東京(成田)
ご帰国日は夕刻のご出発までお部屋をご利用いただけます。

大会参加と

南米3都市とイグアスの滝10日間

E

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/1(月)▶6/10(水) 840,000円

※燃油サーチャージ(目安42,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→ブエノスアイレス②→イグアス①→
サンパウロ②→リオデジャネイロ①→機中泊②→東京(成田)

大会全プログラム出席の旅
9日間

B

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/4(木)▶6/12(金) 620,000円

※燃油サーチャージ(目安43,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→サンパウロ⑤→機中泊②→東京(成田)
到着日は朝から、ご帰国日は夕刻のご出発までお部屋をご利用いただけます。

大会参加と

世界遺産・イグアスの滝と
マチュピチュ遺跡を巡る旅11日間

F

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/4(木)▶6/14(日) 1,150,000円

※燃油サーチャージ(目安43,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→サンパウロ②→イグアス①→リマ②→
ウルバンバ①→クスコ①→リマ→機中泊②→東京(成田)
サンパウロ到着日は朝からお部屋をご利用いただけます。

大会参加と

大自然・イグアスの滝 8日間

C

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/2(火)▶6/9(火) 740,000円

※燃油サーチャージ(目安42,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→イグアス②→サンパウロ②→機中泊②
→東京(成田)ご帰国日は夕刻のご出発までお部屋をご利用いただけます。

大会参加と

ガラパゴス諸島探訪 10日間

G

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/4(木)▶6/13(土) 1,110,000円

※燃油サーチャージ(目安43,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→サンパウロ②→グアヤキル①→
船内③→機中泊②→東京(成田)
サンパウロ到着日は朝からお部屋をご利用いただけます。

大会参加と

リオデジャネイロと
イグアスの滝 9日間

D

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/1(月)▶6/9(火) 777,000円

※燃油サーチャージ(目安43,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→リオデジャネイロ①→イグアス②→
サンパウロ②→機中泊②→東京(成田)
ご帰国日は夕刻のご出発までお部屋をご利用いただけます。

大会参加と

豪華船アリア号で行く
源流ペルーアマゾンクルーズ 11日間

H

●旅行代金(お1名様/エコノミークラス成田発着・2名1室利用)
6/4(木)▶6/14(日) 1,430,000円

※燃油サーチャージ(目安42,000円:2014年10月現在)、国内空港施設使用料及び
海外空港諸税が別途必要となります。

東京(成田)→機中泊→サンパウロ②→リマ①→船内④→
機中泊②→東京(成田)
サンパウロ到着日は朝からお部屋をご利用いただけます。

旅行代金は、お二人部屋にお二人でご宿泊基準のお一人様旅行代金です。○内の数字は宿泊数を表します。
詳しい募集案内をご請求ください。ご請求は右下のフリーダイヤル電話でお気軽に!

★ クラブ単位等で親睦を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております、何なりとお申しつけください ★

■お申し込み・お問い合わせ、募集案内のご請求は・・・



ボンド保証会員



旅行業公正取引



(社)日本旅行業協会正会員

協議会 会員

観光庁長官登録旅行業第270号



東日観光株式会社

<日本で唯一のRITS指定旅行代理店>

総合旅行業務取扱管理者:大谷 俊之

〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5築地KYビル4階

電話: 03-5148-1730 FAX: 03-5148-1827

ロータリー室 担当: 曾我・大山・井上 Eメール: rot@tonichi.co.jp



0120-444-654

●上記の旅行の旅行条件については別途お渡しの旅行条件書、最終日程表及び国土交通大臣認可の
旅行約款によります。

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご連絡ください。総合旅行
業務取扱管理者にご質問下さい。

国際ロータリー年次大会参加旅行は最も経験豊かな当社にご用命下さい。

第106回 国際ロータリー年次大会2015

サンパウロ大会参加旅行のご案内

大会会場:サンパウロ アニエンピ国際会議場 大会期間:6月6日(土)~6月9日(火) 4日間

☆日洋航空が主催するサンパウロ大会参加コースのご案内

*各コース最少催行人員は15名様となります。

*下記の旅行代金には燃油サーチャージ及び空港税は含まれておりません。

- サンパウロのご宿泊ホテルは市の新興住宅商業地区ブルックリンを代表する5つ星ホテル「シェラトン・サンパウロ WTC」と市の中心地にほど近い4つ星ホテル「ベスターナ・サンパウロ」のデラックスルームを使用します。
- ブラジルは日本から最も遠い国ですので、実際の飛行時間は米国経由で約22時間、中近東経由で約24時間もかかります。ただ各空港で5時間前後の乗り換えの待ち時間がありますので、特別ラウンジでお寛ぎいただけます。
- ビジネスクラスをご利用の方は出来るだけ早く、ご連絡下さいませ。できるだけ格安で信頼できる航空便をご案内致します。
- 大会登録の第一次締切日は当社が代行した場合、2014年12月12日(金)となります(\$325)。それ以降来年3月31日(火)までが\$375、4月1日以降当日の登録の場合\$425となります。
- 登録料の差額だけではなく、お申込が早い場合、航空運賃、ホテル代を確実に格安でお手配できますので、ぜひお早目のご検討をお願い申し上げます。

A

2015 国際ロータリー大会参加 7日間

旅行期間:6月4日(木)~6月10日(水)

旅行代金:¥298,000- ビジネスクラス ¥490,000-割増 (ベスターナ・サンパウロ利用)

◇成田(カタール航空)→機中①→ドーハ→サンパウロ③→機中①→ドーハ→機中①→成田

☆ご多忙で時間的に余裕がないが、ロータリー世界大会だけでも参加されたい方に最適です。

A'

2015 国際ロータリー大会参加 7日間

旅行期間:6月4日(木)~6月10日(水)

旅行代金:¥348,000- ビジネスクラス ¥500,000-割増 (シェラトン・サンパウロ WTC スタンダードルーム利用)

◇成田(ユナイテッド航空)→ワシントン DC→機中①→サンパウロ③→機中①→ヒューストン→機中①→成田

☆米国の大手航空会社を利用したい方にはUA(ユナイテッド航空)が便利です。長時間のフライトを懸念なさる方は前日に日本を出発し、ワシントン DCに1泊する日程も一案です。

B

2015 国際ロータリー大会参加とリオ・デ・ジャネイロ 8日間

旅行期間:6月3日(水)~6月10日(水)

◇成田→機中①→リオ・デ・ジャネイロ①→サンパウロ③→機中②→成田

☆2016年リオ・オリンピックの開会式、閉会式が行われるマラカナン競技場、コルコバードの丘(キリストの像)等々見所が一杯です。

C

2015 国際ロータリー大会参加とブラジル周遊、クスコ、マチュピチュ 11日間

旅行期間:6月2日(火)~6月12日(金)

◇成田(ユナイテッド航空)→ヒューストン→機中①→リオ・デ・ジャネイロ①→イグアスの滝①→サンパウロ②→リマ①

→ウルバンバ(クスコ、マチュピチュ)②→リマ→機中①→ヒューストン→機中①→成田

☆観光を主目的とする方には、このコースが最高です。数多い世界遺産の中でも屈指の名所、リオ、イグアスの滝、クスコ、マチュピチュが実に合理的に日程に組みこまれております。

D

2015 国際ロータリー大会参加とサンチャゴ、プエルトリコ 9日間

旅行期間:6月2日(火)~6月10日(水)

◇成田→機中①→サンチャゴ①→プエルトリコ①→サンパウロ③→リオ・デ・ジャネイロ①→機中②→成田

☆ブラジルまでは行けても、個人的にアルゼンチンやチリまではなかなか足がのばせません。このコースでは本場のアルゼンチンタンゴを見学。サンチャゴの歴史的遺産の見学も貴重な体験となります。

*Aコースのカタール航空(2011年、2012年エアライン・オブ・ザ・イヤー第1位。2013年、2014年同2位)の他に同社と機材・サービス面でも互角とも言われている、エミレーツ航空、エティハド航空を使用することが出来ます。

*A'、Cコースはユナイテッド航空を主体に日程を組んでおりますが、米国内での乗継空港が変更になる場合があります。

*B、C、Dコースの旅行費用に関しまして、航空運賃が未だはっきりと提示されていないため、「ロータリーの友 12月号」で発表することが出来ませんでした。1月号で改めて発表させていただきます。

日洋航空株式会社



TEL: 03-5774-5781 FAX: 03-5774-5783

観光庁長官登録旅行業第334号 社団法人日本旅行業協会正会員 海外緊急事故支援システム会員

お問合せ先 フリーダイヤル: TEL 0120-347016, FAX 0120-342315

〒107-0062 東京都港区南青山6-13-2 ブルジョン南青山3階 E-MAIL: nas@nichiy-air.co.jp URL: www.nichiy-air.co.jp

総合旅行業務取扱管理者: 金澤 拓平

担当: 金澤・江藤・長澤・名倉・樋川

表紙のメッセージ

岡井 耀 毅



「瀬戸の夜明け」(広島県)
撮影 井出 隆之 (2710 松永)

ここは瀬戸内海のだ真ん中の汐町の港、鞆の浦の西方にある磐台寺、通称・阿伏兔観音から美しい日の出が写されている。冬至の前後一カ月、阿伏兔岬の南端にある観音堂付近からえもいえぬ光^{こうぼう}芒を放って美しい朝日が昇っていくのがなんともいえない。

磐台寺の朱塗りの観音堂は、その美しさから歌川広重の浮世絵「六十余州名所図会」や川瀬巴水の風景版画などの題材にも取り上げられている。わが国を訪れた朝鮮通信使の残した文献『暗夜行路』にも出ていて、瀬戸内の自然と調和した見事な景色はえもいえない。今でも海難除けや安産・子育ての観音として信仰を集めており、女性の乳房の形をした絵馬も奉納されており、乳房形の護符まである。

また、一九三四年、近くの鞆の浦と共に瀬戸内海国立公園として全国で最初に指定されており、それを記念して発行された当時の通信省発行の記念切手にも鞆の浦の仙酔島とともに観音堂が描かれている。鞆の浦―尾道間の観光クルーズ船からもその優美な姿が見られて人気を集

めている。

「この日の出写真、内海大橋でつながっている対岸の福山市内海町田島の海岸から冬至の前後一カ月間、阿伏兔岬の南端の観音堂付近から昇る朝日を望遠レンズで撮影できます。三寒四温のこの時季に移動性高気圧が通過した日の朝に撮影に出かけます。この日も少し雲があり、一年で数回しかない絶好の撮影チャンスでした」

と、井出隆之氏は言う。

*

ここは山口県宇部市の中央部にある一八九ヘクタールもの広大な敷地の常盤公園の一角、「ときわ遊園地」。毎年十二月になると、「TOKIWAファンタジア」と呼ばれる手作りのイルミネーションコンテストが催されるが、なかでも「ナナイロトンネル」と呼ばれる竹で編んで創られた柵にイルミネーションを施した七色の光のトンネルが格別の人気をあつめている。トンネルはなかなかの出色の出来栄で、見とれてみると、思わず「夢の世界へどうぞ」といわんばかりに吸い込まれそうになる。

春、夏、秋は公園への入場者は多いが、冬場はゼロに近かった。なんとか冬場でも入場者をふやしたいというので、スタートした催しで、コンテスト形式でアイデアを募ったところ、しだいにふえて百十作品を超えるほどにもなってきた。入場者も大きく伸びて年間四十三万人のうち、この催しだけでも平成二十五年には八万五千人が訪れている。

昨年のTOKIWAファンタジアでは、企



「夢のかなたへ」(山口県)
撮影 河野 康志 (2710 山口)

業・各種団体の創意工夫をこらした作品や子供会などの巨大迷路、二十五の幼稚園や保育園が参加したクリスマスカード・イルミネーションなどオリジナリティーあふれる作品が多く出品されており、恒例のギネス挑戦のイルミネーションや全国の大学や高専などによる先進技術を用いたイルミネーションも出展され、その総数は百十作品を超えている。その結果、「Yahoo! JAPAN」の「全国&エリア別イルミ人気ランキング」の中国地方で見事一位に上がった。「六回目の開催となった昨年十二月夜、はじめて見に行き、夢の世界のひろがりに驚嘆した。なんとといっても素敵だったのが、このナナイロトンネルで思わず光のトンネルに吸い込まれそうになって、夢中でカメラのシャッターを押しました」

と、河野康志氏は言う。

夢うつつ七色世界の冬の夜

岡井輝生

(ジャーナリスト)

福島の子どもたちに 運動補助具を寄贈

伊勢崎ロータリークラブ

第二八四〇地区 群馬県

福島県楢葉町立楢葉小・中学校は、

収集所を荒らすため、衛生環境の維持、清掃などに大変困っているという意見でした。そこで、ロータリー東日本震災復興基金（一二年三月末で募集終了）による約六五万円を活用し、屋根・柵付きのごみステーションを設置しました。

この事業により、仮設住宅で暮らす約四〇〇人の人たちに喜んでいただき、日々の生活に役立ててもらったことができました。基金を有効に活用できたと思っています。



ごみステーションの前で目録を贈呈



寄贈後は、各種スポーツで子どもたちと交流

福島第一原発の近くにあるため、児童生徒たちが本来の居住地に住むことがかなわない環境にあります。現在はいわき市中央台飯野町に仮設校舎を建て、それぞれの家族が移住した地域を一〇台のスクールバスが巡回して送迎しています。仮設校舎は山間部を造成した場所にあるため、運動をするにも限られた環境です。クラブでは児童生徒に対し、少しでも学習や部活動の応援ができればと思い、地区補助金を活用して、①バスケットボール用の電光表示カウンター、②剣道などの試合で使う対戦ボード、竹刀立（竹刀を立て掛けておく補助具）、③卓球練習マシン、トレーニングウエア、④バドミントン用ハンディー得点板六基といった運動補助具を寄贈しました。

また、クラブ全員のコメントを、励ましの言葉とともに一〇枚の色紙に書いて届けました。加えて、各自で持ち寄った図書数百冊、CD & DVD数百枚、多数の文房具を全員でチェックして、クラブからの寄贈シールを貼って贈りました。

七月七日、群馬県から片道四時間の道のりを、贈呈品とともにバスで移動。当日は柏井喜市会長をはじめ会員九人で赴き贈呈式を行い、その後班に分かれて子どもたちとそれぞれの種目で交流しました。

震災復興への祈願碑建立

北上西ロータリークラブ

第二五二〇地区 岩手県

友好クラブである台湾の台北士林ロータリークラブ（RC）の申し出により、クラブは震災復興の祈願碑建立を計画。北上市内の中心にある諏訪神社境内に建立し、六月一九日に除幕式を実施した。震災を忘れないようにし、復興に向けたシンボルがまた一つでき、市民の心のよりどころとなるよう期待している。

除幕式には、当クラブの吉澤珠美会長（当時、以下同）と台北士林RCの朱松柏会長、松良千廣ガバナー、



祈願碑の完成を祝って

高橋敏彦北上市長など関係者約六〇人が参加した。祈願碑は高さ一八〇センチ、幅九〇センチ、奥行き一五センチの御影石製。二〇一一年の障がい者全国書道コンクールに入賞した県立盛岡視覚支援学校高等部三年の石川夏緒さんによる「絆」の文字、その下に「ありがとう」として明日へ向かって」という文字が刻まれている。

記念式典では吉澤会長が「震災で失われた多くの命と、心に傷を負った多くの人々に、一日も早く元氣を取り戻してほしい」と語った。

また、東日本大震災発生後、日本に二〇〇億円以上の寄付をしてくれた台湾との深い友情と絆を確かめ、両国のこれからの発展を願うよい機会となった。

（木村利光・記）

みんな集まれ!!
まさかのために

あすかロータリークラブ
第二六五〇地区 奈良県

クラブでは東日本大震災発生時から復興支援委員会を設置し災害支援活動をしています。

今回、それらの活動で学んだ自然災害に対する恐ろしさ、人間の無力さを自覚し、私たちの身近でいつ起こるかわからない、いつ起こっても不思議ではない自然災害に備え、子どもたちとその家族の防災意識を高めるイベントを企画。「みんな集まれ!! まさかのために」と題し、七月二六日に橿原市運動公園で開催し、約五〇〇人の家族連れが参加しました。

当日は「Dr・ナダレンジャー」として全国で災害教育活動を行っている科学者の納口恭明氏が、機材を使って、地震の際の液化化や揺れなどのメカニズムの解説と対応を楽しく学ぶ実験教室からスタートしました。その後、奈良県広域消防組合の協力による地震体験車の試乗や、県防災ヘリ・やまとによる救助訓練の見学、ペットボトルから出る空気、台風災害を学ぶ「突風マシン」作り、



子どもたちも楽しみながら、防災について学習

段ボール製のいすの組み立て、非常食の試食などで見学・疑似体験を楽しみながら、災害の恐ろしさや、万一に備えることの大切さ、そのヒントを提供しました。

将来を担う若人や社会人、留学生らから成るボランティア組織「チームASUKA」の積極的な協力も得て、無事にイベントを終えることができました。

(吉田雄策・記)

被災者のふるさと 復興を誓う

大宮東ロータリークラブ

第二七七〇地区 埼玉県

炭火で焼き上げたホタテの香ばしい匂いが食欲をそそる。「大宮夏ま

つり 第一八回東大宮サマーフェスティバル」(八月一〜二日開催)を共催する当クラブのブースでのコマだ。本場の新鮮なホタテを焼いているのは宮城県南三陸町歌津の漁師グループ「歌津もん」の三人。買った人たちは口々に「おいしい」と笑顔になる。

瀬田雄一会長率いる当クラブでは八月二日をロータリーデーとし、会員とその家族、大宮東ロータリーアクトクラブのメンバー、米山奨学生と南三陸町の漁師が一丸となって、地元の祭りで地区補助金を利用した南三陸町震災復興支援事業と東日本復興支援募金、ポリオ撲滅募金、ポリオ撲滅チャリティーバザーを展開した。

一万余人以上が繰り出しただろうが。当日はうだるような暑さ。ロータリー家族はポリオ撲滅を呼びかけ、募金に、バザーにと奮闘し、その額は二〇万円を上回った。

「歌津もん」だつて負けていない。ホタテの目標販売枚数は一五〇〇枚。顔や腕にやけどを負いながらも完売した。わが町の復興にける彼らの情熱にロータリアンも感動し、胸を熱くした。出合いの数だけ感動があるならば、その先には必ず復興の姿があるはずと、あらためて彼ら



多くの人が訪れた大宮東RCのブース

のふるさと復興を誓う日となった。

被災者が今、 一番欲しい物を

川俣ロータリークラブ

第二五三〇地区 福島県

福島第一原発の事故で避難を余儀なくされている、福島県川俣町山木屋地区の住民が暮らす同町仮設住宅二か所に、八月六日、ごみステーション(収集庫)四台を寄贈しました。

仮設住宅での生活の中で、一番困っていることを聞いて助けたい、という趣旨で行った事業です。仮設住宅の廣野太自治会長に住民の意見をまとめてもらったところ、一番多かったのが、カラスや猫などが生ごみ

今回の修復では欠損部分を補修するとともに、像全体を塗装仕上げしました。台座もコンクリートを補強し、「平和の像」を説明する案内板も新たに設置。施工業者の丁寧な作業もあって、見事によりがえりました。親子と思われる三人が市の平和を願う姿が生々しく感じられます。

完成引き渡しには大牟田市長と大牟田駅長を招き、今年度の会長のあいさつの後、前年度の会長が修復の報告書と目録一式を市長に手渡しました。市長は「これからも大牟田駅前のモニュメントとして市民に見守られるよう、維持管理していきま

熊谷空襲の体験談を聞く 合同例会

第五グループ内四クラブ

第二五七〇地区 埼玉県

八月二〇日、熊谷南ロータリークラブ（RC）と熊谷西RC、熊谷籠原RC、熊谷東RCの会員が一堂に会し、四クラブの合同例会を開催。熊谷RCからの参加もありました。

終戦前夜の一九四五年八月一四日午後一時半ごろ、アメリカ軍B-29爆撃機が八機、千葉県房総半島北部から熊谷上空に侵入し、

二六六人の熊谷市民が犠牲となりました。戦後六十九年が過ぎ、今は語る人さえ少なくなってしまう熊谷のあの日のことを、藤間豊子氏は体験者として、三年前から語り続ける活動を続けています。

当時五か月の赤ちゃんがおなかにいた豊子氏は、あの空襲の夜を迎えました。そして父の源一郎さんは焼夷弾の直撃に遭い、お亡くなりになりました。源一郎さんの血に染まった日本手ぬぐいが形見の品となったそうです。

「なんで、終戦の前の晩なのって思いますよ」。それから、半日後の一五日に終戦。豊子氏は、六九年前の出来事を思い出したのか、涙で声を詰まらせ、その絞り出すような語り口に、ハンカチで涙を拭う人もあ



空襲の体験談を語る藤間豊子氏

り、聞く人の心を揺さぶる話でした。

（熊谷東RC 武藤正・記）

911家族会との交流会

奈良ロータリークラブ

第二六五〇地区 奈良県

八月二日、アメリカ同時多発テロ事件の被害者家族でつくる「911家族会」との交流会を、奈良市内で開きました。

家族会とはロータリークラブなどと連携し、二〇一二年から東日本震災の被災地で被災者と対話し、悲しみを共有する活動を行っています。今年はメンバー六人が七月二六日から福島、宮城、岩手の三県を訪れ、その後、奈良に足を延ばしました。

当日は交流会に先立ち、命の大切さを伝える絵本『サダコのおり鶴』一〇〇冊が、家族会からクラブに贈られました。絵本には広島島の被爆者、故・佐々木禎子さんの折り鶴が、テロの現場となった世界貿易センタービル跡地近くの記念館に贈られ、お返しに家族会が同ビルの残骸（鉄骨）で作った鶴のモニュメントを、福島県郡山市に贈ったエピソードが紹介されています（『友』一三年六月号横組み二二〜二三ページに関連記事）。

交流会では家族会を代表し、テロで多くの同僚を失ったニューヨーク市の元消防士リチャード・ファーチ氏が「災害では大切なものを失うが、人と人との絆や協力によって悲しみを乗り越えられる」とあいさつ。当クラブ北野利裕会長が家族会に謝辞を述べ、「子どもたちには、命の貴さを学んでほしい」と話しました。

交流会には家族会の来日ツアーを主催する米国日本人医師会と第七四九〇地区（アメリカ・ニューヨーク州）のイングルウッドロータリークラブの会員も参加しました。今年度の同クラブ会長・柳澤育代さんには、家族会と奈良をつないでいただきました。なお、家族会から贈られた絵本は、市内の小学校に寄贈しました。



911 家族会のメンバーと笑顔で交流



パレードの先頭に立つクラブ旗とロータリアン

ロータリアンはこの活動の企画段階から積極的に参画し、当日は約一〇〇〇人のパレードの先頭に立ち、危険薬物などの追放と対策協力を市民に呼びかけました。今後も地域を巻き込んだ「見える奉仕活動」を推進し、一人でも多くの人々にロータリーの存在意義を知っていただき、会員の拡大に貢献していこうと思います。

「社会奉仕に関する一九二三年の声明（決議二三―三四）」には社会奉仕活動に対する方針として「ロータリークラブが奉仕活動を選ぶ場合に宣伝をその主たる目標としてはならないが、ロータリーの影響力を拡大する一つの方法として、クラブが立派に遂行した有益な事業については正しい広報が行われるべきである」

とあり、今回の活動は多数のマスコミに取り上げられました。その方針に沿ったものと考えています。

（東京豊島東RC 有我信行・記）

デートDV

予防啓発講演会を開催

竹原ロータリークラブ

第二七〇地区 広島県

七月八日午前に竹原市民館で市内四中学校の全生徒約七〇〇人、午後二時に安芸津中学校体育館で同校生徒約三〇〇人を対象に、クラブ主催、竹原市と東広島市原人権擁護委員協議会の共催による「デートDV予防啓発講演会」を開催した。

全国的に増加傾向にあるドメスティック・バイオレンス（DV）は配偶者間のみならず、交際中の若い世代でも起きており、特に交際中に起きるものを「デートDV」という。DV問題への取り組みとは、誰もが互いを尊重し合い、いかなる暴力をも許さない社会づくりをすることであり、特に青少年には将来、DVの被害者にも加害者にもさせないために大変重要であると考え、今回の講演会を実施した。

広島県はこの分野での取り組みが比較的遅れており、ロータリーの提



デートDVについて学ぶ中学生たち

案があったからこそ実現できた、と関係者からも高い評価を得た。また、地域の団体との連携ができたことにも大きな意味があった。

当日は全生徒と教員にデートDVに関するパンフレットを配布し、家庭での話し合いも促した。講演会はDVDに記録し、市教育委員会や関係団体に保存資料として提供、地域のケーブルテレビでも放映された。

生徒からは「デートDVとは交際相手に対する心と体への暴力だということがわかった」「人より良く付き合うためには束縛せず、互いを尊重し、安心して自分の思いが言える関係が大切だとわかった」「自分の日常の言動を振り返ってみようと思った」といった多くの感想文をもらい、講演会の効果の高さが実感できた。

大牟田市へ「平和の像」修復完了の報告

大牟田ロータリークラブ

第二七〇地区 福岡県

クラブでは創立六〇周年記念事業の一環として、大牟田駅前にある「平和の像」の修復を計画。六月末には作業が完了し、七月一八日に大牟田市へ修復完了を報告しました。

この像は一九五七年、大牟田市制四〇周年記念として大牟田産業科学大博覧会を開催するに当たり、市からの要請で当クラブが建立、寄贈したもので、同市出身の彫刻家・植木力氏の作品です。しかし、半世紀以上の歳月により、風化と傷みが生じていました。



「平和の像」の修復完了を祝って式典

の感謝の気持ちや、母国と日本の懸け橋となってロータリーに恩返しをしたいといった思いを、掲載していただきました。

今回が初めての試みでしたが、奨学生たちにとっても、これまで米山奨学生に会ったことがないという石垣RCの会員にとっても、心が触れ合う大変貴重な交流になったと思います。

(那覇東RC 喜納兼功・記)

何か新しいことをしよう 職業奉仕地域セミナー

第二六八〇地区

兵庫県

滝澤功治ガバナーの行動方針「TRY SOMETHING NEW! 何か新しいことをしよう!」の下、今年度の職業奉仕委員会では、地区内五か所で職業奉仕地域セミナーを開催しています。

第一回として八月二日に阪神地域セミナー、第二回として九月一三日に神戸地域セミナー、第三回として一〇月一八日に西播地域セミナーを開催。今年度は会員以外（できれば将来の会員候補）の参加も推奨しており、会員の子弟で事業継承予定者、会員企業の従業員などにも参加して

いただいています。

初回の阪神地域セミナーでは、第一部は深川純一パストガバナーによる「会社はだれのものか」という講演、第二部は安平和彦パストガバナーによる「企業の社会的責任（CSR）」という講演を行いました。二人の講演はテーマこそ違いますが、ロータリーの職業奉仕論を理解する上で大変貴重な内容で、参加者には大好評でした。その後、グループディスカッションを行い、講演に対する感想、各クラブでの職業奉仕の取り組みに関する情報交換を行い、盛会裏に閉会しました。

今後二回（一二月六日、二月七日）

の開催を合わせ、計五〇〇人程度の参加を見込んでおり、滝澤ガバナーの持論「職業奉仕はロータリー活動



講演を行った深川純一パストガバナー

の原点」を多数の会員に普及していきます。

クラブ初の女性会員誕生 魅力と奉仕の勢い増す

桐生ロータリークラブ

第二八四〇地区 群馬県

クラブ六二年の歴史で初の女性会員が、七月二八日の例会で一挙に五人誕生し、入会式を盛大に行なった。

女性の入会に関しては毎年さまざまな議論を重ねてきたが、結論を得られずにいた。前年度、牛腸章会長の下、特別委員会を設置し検討を重ねた結果、今、地域社会で広く活躍している女性を会員として迎え入れ「より一層充実したロータリー活動と奉仕を図っていこう」と全会員が意思を統一し、この日を迎えることができた。

五人の入会を受け、当日の例会では、今年度の坪井良廣会長が「女性の感性を十分に発揮していただくことで、クラブの魅力と奉仕に対する勢いがさらに増す。豊かな郷土を共に創っていきましょう。ロータリー活動を大いに楽しんでください」と、歓迎の言葉を送った。

また、本田雄一郎会員増強委員長は「今後、女性会員五人のネットワーク



入会式で推薦者から紹介される女性会員

ークを十分に活用し、ロータリー活動の魅力を各方面に発信し、さらなる会員獲得に向け、全会員協力して努力していきたい」と決意を新たにしていた。

危険ドラッグなど撲滅へ 見える奉仕活動を推進

東京池袋ロータリークラブ

東京池袋西ロータリークラブ

東京豊島東ロータリークラブ

第二五八〇地区 東京都

七月五日、J R池袋西口駅前広場で「違法ドラッグ・脱法（危険）ドラッグ撲滅！ 豊島区民の集い」が開かれ、区内にある東京池袋ロータリークラブ（RC）と東京池袋西RC、東京豊島東RCの三クラブから多数の会員が参加しました。

係者、マスコミを通じてロータリーの活動を広報しています。

この大会では、出場機会の少ない選手にも活躍の場を与えるため、全員参加がルールになっています。各サッカークラブが学年などによってAとEに分けられたブロックごとにチームをつくり、リーグ戦とトーナメント戦を戦い、ブロックごとに順位を決定。さらにブロックの順位に応じた得点の合計で総合優勝を競います。

今大会は二六のサッカークラブから九九チーム一五三〇人が出場する、大きな大会となりました。七月二日に市立稲越小学校のグラウンドで各ブロックの決勝戦が行われ、保護者らの声援が飛び交う中、選手たちは懸命に駆け回り、根性と根性がぶつかり合う好ゲームが続きました。試合終了後には、敗戦で涙を流す選手たちに温かい拍手が送られていました。

小学校低学年の児童を対象にした野球大会開催

別府ロータリークラブ

第二二〇地区 大分県

日ごろの公式戦にめったに出場できない、小学三年生以下の選手を対



野球大会の賞状を受け取る児童

象にした「第二回別府ロータリークラブ(RC)杯争奪軟式オレンジボール学童野球大会」を、別府市宮野口原ソフトボール場で開催しました。市内の少年野球チームから七チーム(連合チーム含む)が出場し、六月二十八日から七月二日の決勝戦まで、熱戦を展開しました。

この大会では通常の少年野球用よりやや小ぶりで、オレンジ色のボール(軟式D号ボール)を使っており、その色が大会名の由来となっています。また、体の小さい子どもたちでもプレーしやすいような特別ルールを採用しており、マウンドからホームベースまでの距離と塁間は少年野球より二メートル短くし、盗塁やバント、スクイズはできず、四球もなし。外野フライや一塁送球は、グローブが

ボールに触れさえすれば、落球してもアウトにしています。ボールは反発力が強いので、思いのほかよく飛び、「打って楽しむ」ことが理念の根底にあったという野球の原点ともいえるものです。

昨今は、少年たちの野球離れが叫ばれており、野球人口の底上げをすることが、この大会の狙いです。当日は、普段試合に出ることが少ない低学年の選手が、上級生から応援を受けながら、はつらつとプレーしていました。

米山奨学生の石垣島体験研修

第二五八〇地区

東京都・沖縄県

当地区米山奨学委員会は七月二、三、四日にかけて、沖縄分区内の米山奨学生三人(インドネシア二人、中国一人)を対象に、石垣島での一泊研修を行いました。

初日は石垣ロータリークラブ(RC)の例会と夜間交流会に参加し、奨学生三人による感謝のスピーチが行われました。当日はあいにくの雨でしたが、島で一番の絶景スポット・川平湾や唐人墓、泡盛の酒造所などを見学し、石垣RC・小林昌道会員



石垣島で米山奨学生たちと交流

が住職を務める桃林寺での宿泊となりました。四〇〇年以上の歴史を誇る桃林寺での宿泊は、奨学生たちにとって一生忘れられない体験となったことでしょう。

二日目は竹富島へ渡り、「指田文庫」や歴史資料館を巡り、星の砂で有名なビーチを訪れることができ、感動の一日でした。指田文庫は、当地区バスターガバナー故・指田勢郎氏(東京田無けやきRC)が、医師が不在となった竹富島に居を移し、医療による奉仕活動を行った際、病院の図書や絵本を竹富小中学校に寄付してできた文庫です。

また、奨学生たちの研修の様子は、地元紙にも取り上げられ、米山記念奨学金を受けながら勉強できる機会を与えていただいたという、奨学生



流しそうめんを楽しむ児童たち

町に日本最古の「鉄道防雪林」を提唱したのを縁に結ばれました。

以来、青少年相互交流事業として、夏休み体験学習を行っています。お互いの友好を深め、歴史、伝統、文化、自然を肌で触れることができる場であり、今年度で七回目ですが、四回目から青森の野辺地町立馬門小学校と、当地の久喜市立菖蒲小学校の児童との相互交流になりました。

今年度は八月二・四日、菖蒲小学校四・六年生の児童一五人で野辺地町を訪問。初日は三内丸山遺跡や、子どもたちが楽しみにしていた、ねぶた祭りを見学しました。

二日は交流会、流しそうめん、防波堤記念壁画制作、磯遊びをして友好を深めました。私たちの久喜市は海も山もない平地です。海を見た

時の「ワァー海だ！」の歓声はともうれしそうでした。

三日目は漁船に乗り、海の幸・ホタテを食べ、本多博士提唱の「鉄道防雪林」を見学しました。さらに約八〇畝（東京ドーム一六個分）の広さがある牧場では、サラブレッドに直接触れられる貴重な体験もしました。子どもたちには大変有意義な体験になったと思います。

次年度は野辺地町の子どもたちが久喜市を訪れます。その時には精いつばいの「お・も・て・な・し」で歓迎したいと思います。

（野口はやみ・記）

こども夏まつり

川本ロータリークラブ

第二五七〇地区 埼玉県

クラブの例会場が保育施設「保育roomいちご」の敷地内にあることから、施設に通う子どもを中心に、幼児から小学生までを対象とした「こども夏まつり」を、八月二六日に開催しました。

当日は朝から雨模様で、前日から準備した日よけのテントが、雨よけとして役立ちました。五〇人弱の子どもたちが集まって、会員が準備し



ふっかちゃんの登場で盛り上がる子どもたち

たカレー、焼きそば、ソーセージなどを頬張ってから、楽しい輪投げやスイカ割りや、歓声を上げながら楽しみました。メインイベントである会員手作りの流しそうめんが始まると、七歳の長さの樋に子どもたちが群がり、用意したそうめんがあつという間になくなり、大急ぎで追加を準備するほどでした。

また、深谷市のイメージキャラクター・ふっかちゃんが、雨の合間を縫って二回登場し、大人気でした。ふっかちゃんに直接触れたり、写真を撮ってもらったりして、子どもたちの歓声が消えることはありませんでした。撮影した写真はハガキサイズのものをその場でプリントし、子どもたちに手渡しました。

途中、土砂降りの雨になりました

が、会員のスムーズな進行で、無事に終了しました。子どもたちの元気な姿と声に、会員も癒やされた一日となりました。

猛暑の中のサッカー大会

市川シビックロータリークラブ

第二七九〇地区 千葉県

市川市内小学校二会場七月五日から計五日間の日程で始まった「第三〇回竹内杯サッカー大会」（竹内石油主催）。健全な青少年少女の育成、サッカーの技術の向上や選手の拡大、また親睦を図る目的で開催されている大会です。当クラブは第一五回大会から後援しており、同時に参加する子どもや保護者、大会関



好ゲームが続いたサッカー大会

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブならびに
地区の活動を紹介、600
字以内。関連写真があれば
添付してください。

感動の子ども ミュージカル公演会

前橋南ロータリークラブ
第二八四〇地区 群馬県

クラブでは、キッズミュージカル
クラブ「パステル」の活動を支援し
ており、八月三〇〜三十一日に第二回
公演会として、ミュージカル「ウエ
ストサイドストーリー」を開催しま
した。両日とも子ども連れの観客で
あふれ、定員五〇〇人の会場は満員。
会場に入りきれず、残念な思いをし
た人も出るほどの盛況ぶりでした。
第一回公演会は前年度、福祉施設
の子どもたちを招待しての開催で、
大変な盛り上がりでした。その際の
出演は一七人、二回目となる今回は、
幼児から高校生まで総勢三四人での
舞台となりました。



満員となるほど好評だったミュージカル公演会

「子どもたちの個性が輝く舞台。
限らない可能性を秘め、日々成長す
る子どもたちの姿から、大きな感動
を届けます」と語る、パステル主宰
者の中村美幸先生は音楽家で、当ク
ラブ会員の夫人です。本業の傍ら、
昨年の一二月から毎週、子どもたち
の練習に取り組み、この公演会が成
果発表の場でもありました。

開催期間中、会員は開場の一時間
前には受付で臨戦態勢に入り、開場
待ちの客の整理や対応、開場後は満
席を予想しての客席案内や携帯電話
の取り扱いの注意など、普段とは違
う連携で交流を深めていました。

二日目には前橋市長も来場し、観
劇の合間にロータリー活動に対し慰
労の言葉をいただきました。暑さも
峠を越え、ハツラツとした笑顔をか

くさん見ることができた二日間です。
た。

(齋藤三郎・記)

地元の保育園に 緑一面の芝生を寄贈

出雲中央ロータリークラブ

第二六九〇地区 島根県

クラブでは前年度から、地域の学
校の校庭や保育園などの園庭の芝生
化に取り組んでいます。芝生の庭は、
子どもたちのけがを予防し、健やか
な成長を促します。また、地域住民の
集える場所にもなり、ひいては地球
温暖化防止の一助にもなると考えて
います。出雲市内の幼稚園、保育園
を対象に芝生化の希望施設を募った
ところ、今年度はさとがた保育園の
園庭で実施することになりました。

七月一三日に会員と保育園の職
員、園児と保護者とで植える予定で
したが、台風により残念ながら中止
となりました。その日は園児と保護
者を交えた交流会を開き、芝刈り機
や肥料をまく機械を寄贈しました。

そして、同二一日にあらためて芝
を園庭に植えました。打って変わっ
ての晴天に恵まれ、たくさん園児
と保護者が参加し、和気あいあいと
楽しく、会員も汗だくになりながら



園児らと一緒に芝の植え込み

芝を植えることができました。

その後、雨がよく降り（台風がた
びたび来たせいもある）、芝の
生育が良いそうで、来年には緑一面
の園庭になりそうです。

夏休み体験学習

in 野辺地二〇一四

久喜菖蒲ロータリークラブ

第二七七〇地区 埼玉県

第二八三〇地区（青森県）の野辺
地ロータリークラブ（RC）との友
好クラブ締結から八年になります。
両クラブは埼玉県、菖蒲町出
身で日本最初の林学博士、さらに明
治神宮の森、日比谷公園など全国各
地の公園の設計をした日本の公園の
父・本多静六博士が、青森の野辺地

ROTARY AT WORK



**りんご狩りなどで
ふれあい体験学習** 〈砂川RC〉
社会奉仕委員会主催で、砂川市内の特別支援学級に通う小中学生23人を果樹園に招待し、りんご狩りや餅つき、ゲームをし、焼き肉を食べた。子どもにも体験を通じて学んでもらい、また会員も保護者や先生と触れ合い、ノーマライゼーション（障害者や高齢者が他の人々と等しく生きる社会・福祉環境の整備 実現を目指す考え方）社会への理解を深める場となっている。総勢83人が好天の下、楽しく過ごし、赤いりんごを手にした子どもたちの「楽しかった」の声を聞きながら、次の約束をした。

（9月25日 第2510地区 北海道）



**生徒たちと向き合う恒例の
模擬面接** 〈宮崎中央RC〉
例会後、恒例の「宮崎海洋高校模擬面接」を実施。クラブの重要な青少年奉仕活動として、この秋に就職や進学面接を受ける生徒たちに、予行演習として行っている。面接会場への入り方から応答の仕方、服装まで、実社会人が向き合っている面接は、生徒たちにとって大変な緊張感を伴う場であると同時に、ロータリーアンにとっては高校生の実情や同校の様子を知る良い機会となっている。今回は特に生徒の態度の素晴らしさをどの面接官からも聞くことができた。

（8月28日 第2730地区 宮崎県）



**ロータリーデーで初の託児に
チャレンジ!** 〈常滑RC〉

「第48回常滑焼まつり」で、ロータリーデーの活動として、初の託児にチャレンジ。来場者から長年要望の多かった託児を今回無償で初めて行ったもので、現役保育士、地元のボイススカウトの協力を得て行った。子ども用トイレ、授乳 おむつ交換など、子育て中の親の休息の場ともなった。会員が子育て支援の必要性を感じた2日間だった。初めてのことで子どもに事故がないようにと緊張気味だったロータリアンも、子どもたちの無邪気な笑顔に癒やされていた。

（8月23・24日 第2760地区 愛知県）

地域の祭りに踊りで参加



〈小樽・小樽南・小樽銭函RC〉
小樽最大の祭り「第48回おたる潮まつり」のメインイベント「潮ねりこみ」80梯団・約6000人の市民参加者が市内のスタート地点から港の会場ステージまでの1・8kmを約90分かけて踊るもので、昨年に引き続き、ロータリーの広報、会員の親睦と和を目的に3クラブで「ロータリークラブ梯団」として参加。羽部大仁ガバナーをはじめ地区の各委員のほか、札幌南RAC、タイからのロータリアン、米山奨学生など総勢77人が悪天候のなか熱意を込めて踊り、大変盛り上がった。

（7月26日 第2510地区 北海道）

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。記念写真（集合写真）は掲載できません。

ROTARY AT WORK



カンボジアと日本の子どもが踊りで交流

〈春日部西・春日部イブニングRC〉市民にロータリークラブの活動を知ってもらおうと、2クラブの共催による日本とカンボジアの子どもたちの交流会「エイサーも アプサラダンスも みんな友だち」を、春日部市中央公民館講堂でロータリーデーとして開催した。春日部西RCが7年前に開設した「春日部子供エイサー教室」と、教室を指導している「琉球国祭り太鼓埼玉支部」が歓迎のエイサーを披露、カンボジア・サンライズ児童養護施設の古典舞踊団も数々のダンスを披露した。当日は200人以上が来場し、大変盛り上がった。

7月31日 第2770地区 埼玉県

官・民で情報交換を

〈第2540地区〉

地区の活動PRのため、遠藤芳徳ガバナート、伊藤碩彦経済活性化プロジェクト委員長が佐竹敬久秋田県知事を訪問。同委員会は、地域経済の中核を担うロータリアンが、自分の会社を元気にすることで地域を元気にさせるという趣旨で発足、職業奉仕として活動している。I-Mで、「チャレンジ精神」で大きな成果を上げている人や企業に事例を発表してもらうことで彼らに学び、意識を変え、さらに自社の発展のために努力し、地域経済を活性化させ秋田を元気にするという企画を行ったことなどを知事や関係者に伝えた。今後は官・民で情報交換し、互いに支援し合うとの約束を交わした。

5日 秋田県



エチケットリーダーは舞踊家の会員

〈東京浅草RC〉

東京浅草RC親睦委員会では、新会員の増加に伴い、例会時の会員の模範になるようにと、礼儀・作法を担当する「エチケットリーダー」を設け、同委員会メンバーで日本舞踊家の藤間藤三郎会員にその役割を依頼。樺（たすき）も「エチケットリーダー」に新調し、クラブ運営を進めている。

第2580地区 東京都



「天空の城」の見学マナー啓発DVD制作

〈和田山RC〉

地区補助金を活用し、竹田城跡の見学マナーを説明したDVD「竹田城跡登城心得」を制作した。標高354mの山頂に位置する全国屈指の山城遺構・竹田城跡は「天空の城」「日本のマチュピチュ」と呼ばれている。晩秋から初冬にかけての雲海のシーズンは幻想的な風景が目前に迫る。来訪者のマナー向上を目指してDVDを制作し、啓発に努めている。

8月6日 第2680地区 兵庫県

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



モンゴルで米山学友と再会

〈第2580地区〉

3月、モンゴル米山学友会創立記念式典が開催され、その際、初代会長のジャンチフ・ガルバドラツハ氏が、日本からの出席者を、新モンゴル工科大学と新モンゴル工業高等専門学校（校長は米山学友）の開校式に招いた。今回、地区から7人で行った。モンゴルの文部大臣、日本国大使など多くの来賓が出席し、式典が盛大に行われた。ロータリーからは服部支朗・前地区米山奨学委員長が祝辞を述べ、祝い金を贈呈した。翌日の夕食会では、和気あいあいとした本留学時代の話を花を咲かせた。

（9月13〜17日 東京都・沖縄県）



24時間テレビの募金に参加

〈宇部RC・宇部RAC〉

宇部RACは近年、日本テレビの「24時間テレビ」の募金活動に参加している。今年はロータリーアクター4人に加え、同RACの入会予定者4人、宇部RCの会員7人、米山奨学生の王鳳艶さんが参加。宇部市の中心にある市唯一のデパート・宇部井筒屋の店長でもある宇部RC・高村正信会員の協力で、東玄関前と正面玄関前の2か所に分かれて募金活動を実施。買ひ物のつり銭やこの募金のためにためた小銭を入れてくれる人、電動カートで来る人など大勢の善意が集まり、総額12万6048円が集まった。

（8月31日 第2710地区 山口県）

ロータリーの神髄・職業奉仕で高校模擬面接

〈西天草RC〉

熊本県立蒼洋高校で「第11回模擬面接」を実施。3年生23人、ロータリー面接官13人、面接立ち会い教諭8人の計44人が参加した。ネクタイ姿で威厳のあるロータリー面接官が6会場に分かれ「わが社を希望した理由は」など質問を浴びせ、時には「家族構成は」と違反質問をして生徒を動揺させる心理作戦も。面接官と担当教諭が生徒の態度、服装、言葉遣いなどを細かくチェックし、反省会では「下手でもよいから自分の言葉で話してほしい」など、ロータリーが助言。小規模クラブと実業高校の共催による模擬面接は、ロータリーの神髄・職業奉仕を遺憾なく発揮させている。

（9月10日 第2720地区 熊本県）



地域の宝物！ 幼年サッカー大会

〈五所川原RC〉

「それゆけシュート！」。五所川原市内の保育園児を対象に「第2回五所川原RC杯幼年サッカー大会」を開催、子どもたちが楽しそうにボールを追いかけた。地域の宝である子どもたちの健康と体力づくりの支援を目的に昨年開催している。全18チーム、200人以上の園児が参加し、チーム一丸となって優勝を目指した。

（8月23日 第2830地区 青森県）





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

中学生災害ボランティアリーダー研修会

玉島ロータリークラブ
第2690地区 岡山県

玉島RCは8月3日、青少年奉仕活動として、倉敷市玉島地域の4つの中学校から39人の生徒を招き、「災害ボランティアリーダー研修会」を開催しました。

天災の少ない岡山県においても、近い将来、南海トラフ巨大地震が発生し、被災が予測されていることを地元の中学生に知ってもらうとともに、被災時の救急活動の知識を、実習を交えて身に付けてもらいたい、との思いから実施したものです。

倉敷市玉島消防署の協力を得て、午前は人工呼吸、心臓マッサージ、AED（自動体外式除細動器）の操作、午後は要救助者の搬送方法、ロープの結索方法、消火器の使い方に加え、災害ボランティアリーダーとしての心得の講習というプログラムとしました。

3人1組となる心肺蘇生の実習では、中学生とクラブ会員がチームを組み、要救助者の蘇生方法を学びました。

研修会に参加した中学生は、最初は緊張気味で声も小さかったのですが、実習が進むにつれ、「倒れている人がいます。誰か助けてください」「あなた、119番で救急車を呼んでください」「あなた、AEDを持ってきてください」と、大きな声で指示ができるようになりました。

この研修会は当クラブとして初めて行った活動ですが、来年以降も継続して実施できるようにしていきたいと考えています。

（平井俊光・記）

池の面の微動だにせぬ鱗雲

東京ワセタ

福地桂之助

昭和とてはやふた昔温め酒

愛知・新城

荻野 修

今朝の秋さあ庭仕事庭仕事

愛知・碧南

杉浦 保子

いち早く風受け止めし秋桜

三重・伊勢南

山崎 勇

陸奥の縄紋遺跡鱗雲

岐阜長良川

井戸 豊彦

露乾く早さの日和なりしかな

京都・福知山

松山ひとし

又しても微の百書を捨てられず

奈良

寺田眞佐子

湯上がり風に風のやさしき若葉かな

奈良大宮

高野 秋空

暮敵に心残して秋の暮

奈良大宮

飯田 昭

秋の蚊の弱々しくもしたたかに

大阪北

吉田 邦男

仲秋や語らふ人の欲しき夜

大阪・堺

堤 淳

秋扇要ゆるびて馴染みけり

兵庫・甲子園

田中 由子

蔦紅葉まとひ慈顔の磨崖仏

福岡城南

吉武 草徑

頂きや神へ涼しき灯を点づ

埼玉・日高

松本 恭三

滝壺のいつも白さを失はず

埼玉・日高

落合 好雄

投稿規定 ◇雑詠 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』俳壇係宛

帰省子の久びさに弾く「月光」は
秋の夜空の月とコラボす

群馬・前橋西

花井 博将

灼熱の大地のかなた揺らぎ見ゆる
遠き山並み夕陽に映ゆる

宮城・古川東

高橋 義宣

イスラムの女子大生はモスク出て
マフィン・トップで道路を渡る

鹿児島・志布志

西岡 雅博

暑氣残る夜半に書を読む独り身の
寂しき胸に箴言の染む

千葉・市川

照井 親資

ふと目覚め眠れぬ夜は来しかたの
思い辿り夜は更けにけり

新千葉

菊地 忠

病む友の無菌室より来たはがき
背筋を伸ばししつかりと読む

三重・四日市東

藤岡 厚子

にじりよる炎夏の朝さと芋の
味噌汁すすり母を偲びぬ

愛知・豊橋

長屋 孝美

山の端に白い花咲く蕎麦畑
夕日に染まり赤とんぼ舞う

栃木・田沼

向田 昌弘

闇ふかき空の一隅ひそやかに
遠花火あがる三階に見る

岡山・倉敷東

吉岡 洋子

夜遊びに出掛けし猫は朝帰り
詮索すまい行先などは

静岡中央

太田 晴久

米寿なる同期の会は同伴者
会費無料なり粋なる幹事

青森・三戸

加藤 定男

投稿規定 ◇雑詠 ◇クラブ会員、家族 ◇一か月に葉書一人一枚に三句まで ◇締切日 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◇楷書で明確に ◇『友』歌壇係宛

赤トンボ飛び交う道のさわやかさ

埼玉・所沢西

大原 律子

満月もスーパームーンも見つめてた

大阪西

鴨谷瑞美子

亡き妻に遅かったねと言われたい

千葉・市川

照井 親資

雨音も目覚ましになる歳となる

愛知・新城

島居 栄一

八%に思惑通り慣らされる

富山・射水

江守 正

ラーメンとライスを食べる謎の美女

新潟

小林 悟

携帯は忘れた時にほっとする

宮城・白石

村上 睦夫

棘なしのバラは花屋で調理され

奈良

寺田 康宏

高望みした筈でない宝くじ

埼玉・入間南

出川 敏雄

パリジェンヌ熊野の神秘盛り込み

和歌山・新宮

塩崎 公治

温暖化ヒト科にレッドカード付け

茨城・日立港

小松 弘二

食べ物が一番大事妻の声

京都・宇治鳳凰

辻 幸男

辞書片手英語の友誌拾い読み

神奈川・横浜旭

吉原 則光

スマートホン二つも買ったおじいちゃん

愛知・豊橋

荒島 一実

素っぴんで鏡と対話したくなる

兵庫・神戸中

吉井 邦弘

ケーブルで標高稼ぐ登山猛者

奈良

名和 佑介



稲畑汀子



聴く妻の亡き秋の夜の独り言

千葉・市川 照井 親資

この秋は、いつも自分の会話を聞いてくれた妻がいない。「聴く妻の亡き秋の夜」とは何と寂しい悲しいことであろうか。暑かった夏が過ぎて、ほっと涼しい秋となった安堵感よりも寂しさが募る作者の心情の推移が想像される。話相手がいない独り言は何を訴えているのであろうか。内容は想像するだけであるが、たいしたことではないであろう。ちょっとした発言に妻はいつも応えてくれていたのであろう。

気象庁二百十日を気にもせず

鹿児島・志布志 西岡 雅博

われわれ俳句の世界では、九月一日を二百十日と言って、立春から二百十日に当たるころに暴風雨が来ると警戒し、二百二十日に警戒する。しかし、気象庁では衛星などでもっと正確に、台風などの予報ができるようになってきたので、二百十日を気にしなくなったというこの俳句は、一理ある。鹿児島に住む作者ならではの一句だと思ひ、なるほどと納得した。

そこだけが洗われしごと秋の花

栃木・宇都宮西 矢吹 告朱

この道は芦ノ湖つなぐ芒かな

東京東江戸川 塚田 俊夫

備忘録書く事多き夜の秋

東京浅草 島 誠一郎



佐佐木幸綱



湿原を左右に切り分ける単線の
花咲線のルパン三世号

京都西南 池田 敏子

釧路湿原の真ん中を走る花咲線のラッピンダ・トレインをクロースアップして、楽しい旅の歌にしあげている。名詞を多く、動詞を少なくして、シンプルかつ印象深い表現になった。「花咲線」は、釧路／根室間を走る根室線の愛称。沿線に「ルパン三世」の作者、モンキー・パンチ氏の出身地があるのにちなんで、ルパン三世の絵のついた電車が走っている。

一〇二歳の元気な母の手を握り
昼寝するなり幸せの時

神奈川・藤沢東 横田佳代子

老老介護が多くなった最近ながら、この作者のお宅は親子ともども元気なお二人なのである。まことにめでたい、幸せなお二人である。暑い中をそれまで、二人とも元気で動いたり働いたりしてこられたのである。一区切りついたのてしばらく昼寝しよう、と二人で横になった場面だろう。「手を握り」と「幸せの時」が具体的かつ端的で、一首の輪郭をすっきりさせている。



てじま晩秋



ありのままでいいよと一度言われた

北海道・斜里 辻 舒宏

先ごろの大変な話題作「アナと雪の女王」の主題歌からですね。松たか子、神田沙也加などの競作パターンです。これも大ヒットしました。作者はどんな環境の人でも、どんな年齢の方でも「ああしなさい」「こうするべきだ」「自分らしく生きること」が難しいと感じておられるのですね。辻さん、明日を信じて行きましょう。

晴天も雨も味方に土と生き

熊本西南 古閑 修

ロータリーのご活動と併せて「家庭菜園」をされているのですね。私も近くの休耕田の一角をお借りしています。夏、秋はナス、胡瓜（きゅうり）、トマト。冬、春は葱（ねぎ）、大根などを主体に楽しんでおります。古閑さん、ご自分で手塩にかけた野菜、新鮮で美味しいでしょう。健康にもいいので、ぜひとも継続してください。

両親に今度はテニス勧められ

群馬・伊勢崎 秋山 春海

テニスの「全米オープン男子シングルス決勝戦」錦織圭選手、クロアチアのマリニン・チリツチの強烈なサーブに苦しめられ敗れたが、日本人初のグランドスラム準優勝はお見事です。今、わが国のアチコチで「○○君、テニスをやりなさい」と両親にハッパを掛けられている子どもが、たくさんいることでしょう。

ご先祖が一家団樂場を作る

大阪堺 大澤 徳平

で、コレステロールがたまったブランク（瘤）が生じ、血栓がでやすくなります。血栓は、脳または心臓の血管をふさぎ、脳梗塞、心筋梗塞を起こします。血管疾患は、病気の兆候や自覚症状といった前駆症状なしに突然発病するため、血管にみられる全ての病気、血管病はサイレントキラー（沈黙の殺し屋）と言われています。

血管力を表すのに、最近では「血管年齢」という言葉が使われ、簡単に測定できます。加齢に伴い血管も老いますが、実年齢より血管年齢が上回ると、若くして脳梗塞や心筋梗塞を発症しやすく、全身の老化も進みやすくなります。すなわちアンチエイジングには血管のケア、若返りが重要になります。

近年、欧米型の食生活や運動不足から、日本人の血管は猛スピードで老化し、日本脳卒中協会などが行った約八〇〇人の血管年齢測定では、半数以上が実年齢を上回っていました。一二〇歳まで切れない、詰まらない血管であること、血管を若々しく保つことが、病気の予防と若さを保つのに重要です。

（第二六八〇地区・兵庫県・甲子園RCにて・同RC会員）

通信制高校って何？

翔洋学園高等学校
いわき校長

駒板 康夫

通信制高校といえば、在宅学習が中心と考えがちですが、週五日通学や週一〜四日の通学など、いろいろな通学スタイルがあるのが、最近の通信制高校です。従来通りの、月に数回、登校するスタイルの学校も残っています。

最近ではインターネットによるスクーリング（面接指導）もできるようになりましたが、最大でも法定スクーリング時間の一〇分の六であるため、逆に一〇分の四は登校しなければなりません。

どこの高校もそうですが、いろいろな科目の単位を修得する必要があり、科目には必修科目、選択必修科目、その他、選択科目などいろいろあり、各高校により独自のカリキュラムを定めています。ここ数年、株式会社形態の高校もできました。

卒業までに必要な単位数を修得しなければならず、そのためにやらなければならぬことは、レポート、スクーリング、試験の三つです。レポートは、年間で出

される宿題のようなもので、定期的に提出しなければなりません。一つの科目につき、二〜三回程度提出することになり、一年間で履修する科目はいくつもあるので、かなり多くのレポートをこなすこととなります。スクーリングは、授業に出席することで、先生と一緒に学習する時間です。通信教育といえども登校しなければなりません。学習指導要領により各教科によって単位数との関係で授業時数が決まっています。試験は、単位を修得するため、単位認定試験といわれます。年二回、前期末と後期末に行われます。それまでに学習したレポートの問題が試験範囲です。これらの三つをすべてクリアすることによって単位が修得できます。

登校型のコースを持つ学校では、いわゆる学校生活があり、制服などもありますが、全日制とは違い教室だけの運営でクラブや体験的な学習はできない場合があります。高校ですから、高等学校の学習指導要領から外れることはありません。生徒指導や、進路指導、不登校生徒への対応も行ったりしています。先生は、教員免許を持っていて、学習・生活指導を行っています。

（第二八二〇地区・茨城県・北茨城RCにて）

卓話



■「卓話の泉」は、各クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

津軽こぎん刺し

津軽こぎん刺し作家 津田 洋子

こぎんは江戸時代に始まりました。日本ではあまり木綿が普及しておらず、寒さが厳しく綿花が育たなかった北国、津軽の農民たちは、木綿の着物を身に着けることを禁じられ、冬でも麻の衣類しか身に着けることができませんでした。

当時は自家栽培の麻だけが、確実に手に入る衣料の原料でした。その麻の着物は擦り切れやすく、保温性に乏しく、肌触りもよくありませんでした。農村の女性たちは、その麻の布を補強し、保温性を持たせるために、短い単衣の労働着、野良着に同じ麻の糸で刺し子を施すよう

になります。それが津軽こぎんへと発展していきました。今はひらがなで「こぎん」と書きますが、もともとは小布、小幅、古布、古幅という漢字を当てていたようです。津軽地方の女たちは、五、六歳になると母親から針と糸を渡され、こぎん刺しを習い始め、娘たちは自分が刺したもののなかから、いいものを三、四枚持つて嫁入りをしたそうです。

明治に入ると、衣類の禁令が解かれて、木綿の糸が自由に手に入るようになります。農村の女たちは、麻の布に木綿の白糸で刺すようになり、こぎん刺しは全盛期に入ります。

明治二四、二七年になると、津軽にも鉄道が開通し、丈夫で温かな木綿の着物が手に入るようになりました。かすりや手織りの着物などが好まれ、明治二八年ごろにはこぎん刺しを行う人がほとんどいなくなりました。しかし、昭和に入ってから民藝運動を起した柳宗悦がきっかけで、こぎん刺しの復興と保存運動が起きます。地元の女性たちが家庭科の授業で教えることになり、こぎん刺しは再び広まっていきました。現在では津軽の地場産業として盛んです。

(第二五七〇地区・埼玉県・狭山中央RCにて)

血管力

竹政順三郎

血管は血液を身体の各所に送るための通路で、全身に酸素、栄養分、水分を送り、老廃物も運んでいます。心臓も血管の一部で筋肉に富み、血液を規則的に送ります。心臓から送り出される血液は動脈を通り全身に送られ、静脈によって心臓に戻されます。成人の血管をすべてつなげると約一〇万キロと言われ、地球(赤道)二周半分になる長さです。

日本人の死因の第一位はがん(悪性新生物)、第二位は心疾患、第三位が脳血管疾患、第四位が肺炎ですが、二位の心疾患と三位の脳血管疾患に血管が関係しています。「人は血管とともに老いる」と言われていますが、血管の老化とともに身体の各所の老化が並行し、心筋梗塞や脳梗塞といった病氣も引き起こします。

近年「血管力」という言葉が使われますが、血管の寿命は一二〇年と言われており、年齢とともに弾力性を失い、いわゆる動脈硬化が始まります。動脈硬化は、血管壁が硬化し、内腔が狭くなった状態

う自分を高めていく。ロータリーに入会し、高い精神性を知り、それを自分を変えていく一つの転機、チャンスと考える。人間の成長は、考えることの大きさに決まる、と思うのです。

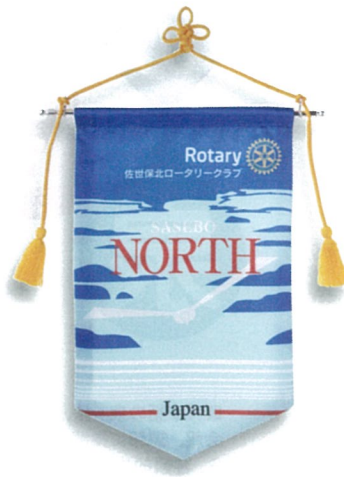
私は現在、中国の米山奨学生、李明杰君のカウンセラーをしていて、彼に愛情を注いでいるつもりでした。しかし、私が今年四月に一月ほど入院した際、彼が二回もお見舞いにきてくれ、彼から愛情を注がれていることに気づかされました。

また、地区大会で、李君は「前橋東ロータリークラブの例会に出席し、帰る時に、会員の方から『がんばって』と言われると、力がわいてきます」と堂々たるスピーチをしまし

バナー自慢

佐世保北ロータリークラブ

第二七四〇地区（長崎県）



九十九島のみどり、空の青、海の碧（みどり）なくては、佐世保を語ることはできません。世界に通じる海と空。世界に通じるこの海と空を佐世保北RCの理想への道しるべとして、その思いをバナーに託しました。

た。このようにたった一言でも彼が刺激を受け、励まされているのは事実です。地区大会を通して、ロータリーの、そしてクラブの素晴らしさを再認識させられました。

（第二八四〇地区 群馬県 不動産賃貸管理）

寝たきり老人ゼロ作戦

平塚北 山梨熙一郎

日本では少子高齢化が急速に進んでいる。これは出生数が減り、平均寿命が伸びているためである。

治しても治してもヨロヨロになってまた病院に戻ってくる高齢患者は多い。診るたびに症状も悪くなっている。医療だけではとても解決できるものではない。

これには介護保険の利用と、認知症対応、対策、かかりつけ医が最後まで診ることができるシステムが必要になってくる。

これにはQOL（Quality of Life 生活の質）——どのように人生の最後を全うするか、の視点が大切である。さらにQOD（Quality of Death 死の質）——死に方も考える必要がある。

人生の全てをみとることが出来る医師が地域にたくさんいて、市民に安心を与えられるように変わっていかねければならない。これにはかかりつけ医の機能の向上も必要であ

る。シルバー民主主義の到来である。

欧米には寝たきり老人がいないのはなぜか。これは口から食べられなくなるのは当たり前、胃ろうや点滴などは非単利的であると国民が認識している。逆にそんなことをするのは老人への虐待だという考えが多いからだろう。寝たきりゼロを目指す一〇か条を考えてみた。

① 脳卒中と骨折の予防。寝たきり予防への第一歩。

② 寝たきりは寝かせきりからつくられる。

③ リハビリは早期開始が効果的。始めよう、ベッドの上から訓練を。

④ 暮らしの中でのリハビリは、食事、排泄、着替えから。

⑤ 朝起き、まずは着替えて身だしなみ、寝、食わけて生活のメリハリ。

⑥ 「手を出しすぎず、目は離さず」が介護の基本。自主の気持ちを大切に。

⑦ ベッドから移ろう、移そう車いす。移動を広げる機械の活用。

⑧ 手すり付け、段差をなくし住みやすく、アイデア生かして住まいの改善。

⑨ 家庭、社会でも喜びを見つけ、みんなで防ごう閉じこもり。

⑩ 進んで利用、機能訓練、デイサービス。寝たきりなくす人の和、地域の和。

以上、述べたように脳卒中、関節痛、腰痛、骨粗しょう症、認知症などへの早期の予防。寝たきり、転倒の予防などが重要である。

（第二七八〇地区 神奈川県 内科医）

可されるのだろうかと疑問です。
子ども向けの「四つのテスト」はわかりやすさが必要で、アレンジしたものを使用してもよいのか教示を願います。

(第二七二〇地区 不動産管理)

夫婦旅行と メイクアップ

川崎大師 野澤 隆幸

このごろ、夫婦で旅行する機会が増えました。二泊三日とか三泊四日の小旅行です。この旅行に出かける時、旅行かばんにクラブのバナーを忍ばせます。事前に妻に、旅行先で例会に出席すると言うと、せっかくの旅行中に何ですか、といぶかしげに聞いたされます。そこで、旅行中の一日の昼どきに、お互いに一時間のフリータイムを持つことを提案したところ、快諾されました。

このフリータイムで私は例会に、家内はその地域の食事を堪能するという趣向です。例会会場までは同道することを条件としています。この機会にそのクラブの運営の様子がわかりますし、また多くの会員との新しい交友が広がる機会にもなります。

今年六月、福岡県久留米で開催された第三五回日韓・韓日仏教文化交流大会に参加、その移動日に例会出席の機会を捉えることができました。福岡西ロータリークラブ(R



メイクアップ先のクラブバナーを手にして

C)の例会場に向かい、地元の会員との出会いを楽しみにしていました。ところが事務局から、この日は夜間例会である旨を伝えられ、バナー交換とメイクアップカードの記入だけで退出しました。

八月にはお盆で墓参りのために山形県酒田市に行き、酒田RCを訪問しました。この日も夜間例会とのことで、同じようにバナー交換とメイクアップカードの記入だけに終わってしまいました。

これらのクラブには事前に確認を取らずに訪問したにもかかわらず、それぞれの事務局の方はバナーを取り寄せるなど、とても親切に対応してくださいました。フリータイムは当初の計画通りにはいきませんでした。心温まるよい機会になりました。これからも旅行中の「フリータイム」を十分活用しようと思います。

(第二五九〇地区 神奈川県 仏教)

ロータリーから学ぶ 高い精神性

前橋東 馬場 誠

八月一〇日に開催された当地区の地区大会の場で、板橋敏雄米山記念奨学会理事長(当時)が、名古屋の、あるロータリアンのことを紹介されました。

そのロータリアンが米山記念奨学会に一億円を寄付されたとのことで、板橋氏がお礼に伺いたいと連絡をしたそうです。すると彼は、この申し出を断った上で「時に奨学生に失望させられることがあるかもしれないが、決して諦めてはいけない。人を育てるには愛情が必要だ」と言われたそうです。

寄付額の大きさもさることながら、人を育むことの根本を捉えた言葉に触発され、高い精神性を感じました。また、このような話を聞くと「またロータリーの例会に行こう」という気持ちになります。

人を輝かせるのは愛情に他ならない、と私は思います。同様にロータリーを輝かせるのも、ロータリアンがどれだけ情熱を傾けるか、によるのではないのでしょうか。そして情熱を傾けるためには、このエピソードにあるような高い精神性に触れることが必要だと思います。たとえ同じようにできなくてもいいのです。いわば一つの見本として、それを目指していく、一歩でも二歩でもそれに近づけるよ

とが実現した時の具体的なイメージをつくり、それが実現することを強く思えば必ず実現すると言っています。この心の働きからわかるように、自分を良い方向に変えるためには、自分のやりたいことを見つけ、それが実現すると潜在意識に思わせることです。夢、志、目標なども毎日自分に言い聞かせれば、それらのものは実現することでしょう。

ロータリーソングを真剣に歌うことにより、その内容を自分の潜在意識の中に刷り込むこととなります。その結果、その内容に沿って行動するようになります。「四つのテスト」も同じです。実行してみてはいかががでしょうか。

(第二六三〇地区 三重県 製材)

ロータリークラブの女性

福井北 野坂 弦司

私の所属する第二六五〇地区(福井県・滋賀県・京都府・奈良県)の女性会員について考えてみたい。

現在の地区会員の総数は四六四〇人(二〇一四年五月末現在)。そのうち女性会員数は一七六人。女性比率は約三・八割である。決して多いとはいえないが、各クラブによって大きなバラツキがある。京都府は女性会員ゼロのクラブが四二クラブ中二二クラブ。半

分以上のクラブは女性会員なしで運営されている。福井県で女性がないクラブは一九クラブ中五クラブであり、県内のクラブの女性比率は六・四割を超え、地区内で最も多い。滋賀県は二一クラブ中女性ゼロのクラブが一〇クラブもあり、女性比率が二・七割と最も低い。

世界中で女性のリーダーが活躍する時代となった。日本でも第二次安倍内閣では当初五人の女性閣僚(史上最多)が選出された。大臣一九人中の五人の女性大臣の比率は二六割で、わが地区の女性会員比率三・八割と比較してみると、ロータリークラブが時代遅れとなりそうな危惧を抱かざるを得ない。

「日本ロータリーEクラブ二六五〇」の女性会員は、六五人中一〇人で、女性比率は一五割と高い。Eクラブの創立会員になった私の長男は、私のクラブ活動をはるかに上回る活発なロータリー活動をしている。Eクラブはフェイスツーフェイスのロータリー活動にふさわしくないとの意見もあるようだが、私の経験からいえば大変有意義な活動を行っており、未来志向であり、何の心配もないと思っている。

ロータリー活動を示すホームページが次々と開設され、ロータリーを紹介する動画もどんどん出てきている。『ロータリーの友』でもたびたび国際ロータリーの動画の活用方法について詳細に説明してくれている。ぜひ、このような新しい情報を活用し、女性や若者を取り込んでロータリー活動が活性化してい

くことを切に願っている。

(第二六五〇地区 福井県 電子機器製造販売)

子ども

「四つのテスト」の疑問

福山ロータリーEクラブ2710 坂部 滋男

『友』九月号の新世界のための月間特集で、「みんなで分け合いよる?」園児に『子どもの四つのテスト』紹介」という記事を拝見しました。その中に、子ども向けにロータリーの「四つのテスト」をわかりやすくアレンジしたものが紹介されていました。

今から六年前、当時私が所属していた福丸之内ロータリークラブでは、子ども用の「四つのテスト」を考案すべく討議を重ね、「みんなの『四つのテスト』」を作成。クラブが支援する地元の小学生の水泳大会で紹介し、『友』(二〇〇八年一二月号)でもその記事を掲載していただきました。

その年度のガバナー公式訪問で、このことを報告したところ、日本で許可されたロータリーの『四つのテスト』の文言は、一字一句変更してはならない。定められた以外は複製ならびに使用は禁止であるので、使用を中止するように、と勧告されました。

子ども向けの「四つのテスト」は、現在、漢字の部分にふりがなをつけて使用していますが、今回の子どもの「四つのテスト」は許

返事があった。

なぜ文化的質が堕ちたかと言えば、目ごろ文化的な話をするべき職業にあるお医者さんや学校の先生、教育関係者、お坊さんが得意然として話さなくなってきたからだと思う。これでは、ロータリーの職業分類の利点が生かされない。今は、クラブ全体が親睦を優先して、ゴルフや美食の話題を好み、相手を選ぶ文化的な話題は敬遠されている。

先日の卓話では、ある会員が「漂流記はおもしろい」と本から得た数々のエピソードをとうとうと語った。彼の読書の感動と喜びがみんなに伝わった。「彼も本を読んでいるのだ」と途端にうれしくなった。また別の会員から「ぼくは月に本を五冊は読みます。あなたは何冊？」といわれて、「三冊です」と言ったら、恥ずかしい思いをした。気をつけていれば、わがクラブでも文化的な事柄を話題にする機会はたくさんあるのだ。

豊泉さんは、「音楽を聴いていると、無意識のうちに大脳の活性化や情緒安定やストレス解消に役立っている」という。題名である『きく』葉の落ちは、「音楽は『聴く』葉でもあり、同時に『効く』葉でもある」と評価している」というのだ。なるほど。読書は、「読書」であって「毒書」にあらず。読書の感想を卓話で話せば、クラブの知的活性化や友情安定や文化的な質の低下の解消に役立つ。

豊泉さんに、「実は、文化的な質は堕ちていませんでした」と返事を書こう。しばらくすると、きつと、「賛同します」と返事がく

るだろう。

(第二六三〇地区 三重県 大学教育)

人はどう考え、 どう行動するか？

熊野 野地 俊行

ある日、社内で「企業文化」を担当することになりました。最初、何をすればよいのかわかりませんでした。いろいろ考え、企業文化とは、全社員の総合力を最大化する社風をつくることではないかと考えました。全社員の総合力を最大化した状態とは、一人の社員を量(能力)と方向の二つの要素を持つ「ベクトル」で例えると、全社員のベクトルの方が会社が進む方向を向いている状態です。

では、具体的にどうするか考えていた時、ある人から認知心理学を使って「積極的企業文化」をつくることを教えている会社を紹介されました。その内容は、人が持っている意識には顕在意識、潜在意識、創造的潜在意識の三種類があり、顕在意識は、世の中の事実を受け入れる意識、潜在意識は人がいろいろな経験を積み重ねる中でつくられる意識(この意識に基づいて人は考え行動する)、創造的潜在意識は、顕在意識と、潜在意識との間に違いを生じると、潜在意識が正しいことを立証しようとする意識で、消極的にも積極的にもなる意識ということでした。

バナー自慢

小倉中央ロータリークラブ

第二七〇〇地区(福岡県)



当クラブは、濃紺色を基調カラーとしている。バナー中央に配した濃紺色の小倉(旧小笠原)藩の家紋は、若さと清潔感を表すとともに、白い地球の中で世界と日本を結ぶロータリーの飛翔を意味している。「JAPAN」は、日出る国を連想させる朱色にした。

例を挙げて説明します。ある会社に、AとBの部門があり、A部門の商品の不良率は一〇割でした。そこで会社のトップがA部門に一割にするよう命じると、A部門の人たちは、今まで一生懸命努力をして一〇割になっているのであって、一割は絶対にできないと考えます。ところが、不良率が一割のB部門の人がA部門に入ると、その人の潜在意識の中の不良率は一割なので、一〇割の不良率から何が問題なのだろうと考え、その原因を積極的に見つけたそうとします。

つまり、創造的潜在意識は、A部門の人の場合は消極的で、B部門の人の場合は積極的になります。京セラの創業者(現名誉会長)の稲盛和夫氏も本の中で、自分のやりたいこ

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

大邱の墓に眠る日本人 と韓国人ロータリアン

米子東 佐田山有史

韓国第三の都市、大邱市^{テグ}の寿城池^{スジョン}の小高い丘に、奈良東大寺清水公照長老直筆による顕彰碑とともに、水崎林太郎先生（一八六八—一九三九）のお墓がある。

毎年、桜が満開のころ、在釜山日本総領事、元駐日韓国大使、時に在韓国日本大使を招いて水崎先生の追慕祭が執り行われ、「荒城の月」「故郷」「アリラン」などが歌われている。水崎先生は、明治の中期、岐阜県加納町（現岐阜市）の町長を務め、一九一五（大正四）年に大邱に移住。干ばつと洪水に苦しめられていた近郊の農民のために、朝鮮総督府に直談判をして六万坪の灌漑^{かんがい}用ため池を完成させた。

「寿城池の見えるところに韓国式の墓で眠

りたい」という水崎先生の遺志を受け、このお墓を建立したのは、国立大邱博物館館長、韓日親善交流会会長、韓日仏文化交流会会長などの要職を歴任された郷土歴史学者であり、南大邱ロータリークラブ（RC）の会員でもあった徐彰教^{ソ・ジャンギョ}先生（RC）の努力によるものである。徐先生は、その功績を日本政府から高く評価され、二〇〇〇年、勲五等瑞宝章を授与された。墓地には、水崎先生の出身地である岐阜市と岐阜市長良川RCが協同で植樹した木々もある。

数々のロータリー活動と日韓友好に尽力されたその徐先生が今年、八一歳の生涯を閉じられた。昨今、日韓の間に諸問題がある中、日本の文化を愛する良き韓国人ロータリアンを失った。ロータリーの友情は永遠である。

「私が死んだら、遺骨の半分は水崎さんのお墓に埋葬してほしい。水崎さんのお墓を守られるから」という徐先生の遺志は、家族が引き継ぐこととなった。

私は、一九九六年、南大邱RCの例会に出席したご縁により、故水崎林太郎顕彰会後援会長を務めている。

徐先生が亡くなっても水崎先生の遺志を継ぎ、未来永劫ロータリーの友情と日韓友好のため、大邱にある水崎先生のお墓を守っていかなくてはならない。

皆さまが、大邱に行く機会がありましたら、寿城池の小高い丘にある水崎先生のお墓を訪問していただければ幸いである。

（第二六九〇地区 鳥取県 環境中間処理業）

「きく」薬と「どく」薬 音楽と読書

桑名西 鶴田 正道

高崎東ロータリークラブの豊泉清さんはお医者さんだ。いつも、医師会関係の雑誌や会報に洒落^{しやうだつ}な文章を書いておいでだ。今日もまた、「『きく』薬」という題の知的で、芸術的なエッセーが載った雑誌のコピーが送られてきた。

「山奥の鄙^{ひな}びた温泉宿で一晩中音楽を聴きながら独りでのんびり過ごせと言われたら、どのCDを持ち込もうかなと空想したことがある」と、とても刺激的な内容だ。マーラーの「巨人」やシューベルトの「ザ・グレート」の交響曲に始まって、協奏曲や管弦楽曲の名曲がたくさん候補に挙がっている。それを読んでみると、よだれが出たり、喉が鳴ったり、唾を飲み込んだりと、体が反応する。ごちそうや銘酒の名前を聞いた時のようだ。

いつもロータリー仲間とは「例会が終わったら、うなぎを食に行こう」「冷酒を飲みに行こう」などと話しながら、よだれや唾が出てきたことはあるが、音楽の話聞いて同じ思いをしたのは初めてだ。

そういえばロータリー仲間と音楽の話をしたことがない。豊泉さんに、「昨今ロータリアンの文化的質が墮^おちた……」などと書いたお礼状を送ったら、「賛同します」とすぐに



第 2830 地区ガバナーの工藤武重さん

特別番組・ポリオが消えた日」というのを放送していた。ガバナーの工藤武重さんらがインドで活動している映像もあった。番組の最後に「プロデュース中畑肇」のテロップが流れた。エッ、なんだ、なんだ。後で中畑さんに確かめると、インドの映像も中畑さんが撮影したものだったとか。最初からそう言ってくれていたなら、もったきちんと見たものを。津軽人は遠慮深すぎる。

翌日、土手町の「カルチュアロード」へ。オープニング式典の後、りんご娘たちのミニコンサートという段取りであるが、その前に、三五年前にこのイベントを立ち上げた西谷渕さんに会った。中畑さんの計らいである。ただ、西谷さんは喉頭がんの後遺症で会話するのが難しい。一九八九年に刊行された『ぼくらの津軽維新』という著書をくださった。

この本は、当時、四〇代の半ばだった西谷さんが、同じく弘前青年会議所で活躍した仲間の竹内則夫さん、三宅誠一さんと弘前の未来について意見を交換し合ってまとめたものだった。シードルづくりを始めた高橋さん、りんご娘を育てた樋川さんの思いと重なる部分が、この本のあちこちにあった。

「カルチュアロード」では、弘前 RC が知的障害者更生施設の大鰐療育センターでつくられた農作物の販売を手伝っていた。弘前東 RC は日本盲導犬協会の事業の支援、弘前アップル RC は東日本大震災で大きな被害のあった陸前高田市の「ハナミズキのみちの会」を支援する活動に、それぞれ取り組んでいた。

「巨大アップルパイ ギネスに挑戦する会」の実演販売風景も見応えがあったが、これは写真をながめて想像していただくことしよう。

その晩、弘前 RC 会員の石川雅祥さんが代表幹事を務める「ととの魁」主催のおじさんバンドの演奏会兼飲み会があるので、「のぞきに来ませんか」と、中畑さんに控えめに誘われた。行ってみると、中畑さんは裏方に徹していた。石川さんはキーボード担当で軽やかな演奏をしている。観客の中に乗りまくっているおじさんがいる。あの人は何者？ 中畑さんに尋ねると、「単なる酔っ払いです」と、ここでもたったの一言。このあたりが中畑さんの真骨頂。こちら、すっかり中畑さんびいきになってしまった。

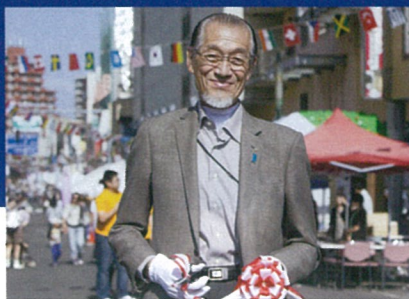
にぎやかな会場を後にして、ひとり、もう少し飲むことにした。たまたま入ったバーのママさん相手に、弘前の話をした後、なにげなく中畑さんの名を出してみると、たまにお見えになりますという。前の日に行った割烹バーでもそうだった。中畑さんはどういうタイプの飲み助なのか、再び弘前を訪ねる機会があったら、ぜひ、一緒に飲むことにいたしましょう。

池辺史生（いけべ・ふみお）
元週刊朝日記者、現在はフリーランスの記者
佐藤 敬（さとう・たかし）
写真家。人物の撮影を軸に活動。



津軽の人・中畑肇さん





カルチャアロードを仕掛けた西谷渕さん

感、同感。というわけで、同志が三人集まり、五三〇〇万円を投じてつくったのがこのシードル工房なのだ。一八〇〇リットの醸造タンク二基を備えていて、年間一万三五〇〇リットのシードルがつくれる。自分の畑で採れたりんごで自分の酒をつくりたいという人の委託生産もするという。楽しい試みではありませんか。

カルチャアロード

地域の取り組みを紹介

次に会ったのは、「農業活性化アイドル・りんご娘」を世に送り出した「リンゴミュージック」の樋川新一・由佳子夫妻。新一さんも、東京でサラリーマン生活をしてから帰郷、家業の

自動車販売会社を継いだUターン組だ。何をしたら、この弘前が魅力ある、面白い、豊かな街になるのか。自分にできることは何か。考えた末に、芸能をやりたい子を地元で育てるためのボランティア組織をつくった。そのメンバーの一人が由佳子さんで、やがて新一さんの妻になった。

二〇〇一年に結成されたりんご娘の第一期メンバーの芸名は、つがる、あさひ、北斗、紅夏、あかね……。いま活躍中の第七期のりんご娘もとき、王林。みんな青森りんごの品種名だ。

とき、王林の二人はともに一七〇センチを超える見事な体格、かなり目立つが、弘前市内の高校に通う彼女たちを地元の人たちはそつと見守っている感じで、遠方からの追っかけファンもお互いルールを守り合っているのだとか。なんだか、NHKの朝の連続テレビドラマ「あまちゃん」のアキちゃん・ユイちゃんの世界みたいだなあ、と言うと、由佳子さんは、

「宮藤官九郎さんは知り合いです。あの脚本、列車の中で歌ったり、地元テレビのレポーターをしたりするシーンなど、りんご娘を参考にしてお書きになったようですよ」と言っ

て、朗らかに笑った。弘前はりんごの町だ、ロータリークラブの会員にもりんごの関係者がいるに違いない。あらためて中畑さんに連絡を取って、だれか紹介してほしいと頼んだ。折り返し電話があった。

「二人もいません」

参ったなあ。やむなくホテルに戻ってテレビをつけると、地元のテレビで「国際ロータリー





kimori シードルを立ち上げた高橋哲史さん

畑肇さんは典型的な津軽人だった。用件だけを簡潔に伝える。

「明後日(九月二八日)、弘前のメインストリートの手町で開かれる『第三五回カルチュアロード』にご案内します。延長八〇〇メートルほどの歩行者天国に六五団体がテントを張って、ものを売ったり、展示をしたり、いろいろやります。このイベントを立ち上げた西谷渕さんは、弘前ロータリークラブ(RC)の会員です。弘前RC、弘前東RC、弘前アップルRCの三クラブも参加しますので、それぞれのテントをのぞいてみてください」

中畑さんの所属する弘前西RCの工藤武重さんが第二三〇地区のガバナーになっていて、近く開かれる地区大会の準備に忙しいという事情もあるようで、その余のことは好きに取材しなさいということなのだった。

こちら、「カルチュアロード」をのぞいただけで「わがまち」を書き上げる自信はない。やむなく青森中央学院大学の塩谷未知教授に連絡を取り、弘前在住の元気のよい人を紹介してもらうことにした。

まず、弘前市りんご公園でこの五月にシードル工房を立ち上げ、「kimori(木守り)」の醸造を始めたばかりの高橋哲史さん。ピラミッド型の屋根のおしゃれな社屋で会った。

岩木山のすそ野のりんご農家の生まれだが、高校卒業後は東京に出て、テレビ番組の制作会社でNHKの教育番組をつくったりしていた。母親が病気になるので、二九歳のときに帰郷し、りんご農家を継ぐことになった。

すぐに問題がいろいろあることに気づいた。明治の初め、廃藩置県で職を失った士族

によって始まった弘前のりんご栽培は、現在六〇〇軒の農家が手がけていて、年に一六万〜一八万トンを生産している。しかし、りんご栽培は、米と違って、一年じゅう手がかかる。高齢化と後継者難で、手入れのできない木は切ることのない状況に追い込まれていた。加えて、降雹被害がある。傷ついた実をジャムやジュースに加工したり、訳ありりんごとして安く売ったりできればまだいい。平成二〇(二〇〇八)年には、泣く泣く埋設処分せざるを得なかった。

「弘前の人たちは、お城のある弘前公園の桜は愛しているけれど、りんごには意外に愛着がない。山でりんごの木がどんどん伐採されている現実、知らないんです」と高橋さんは語る。

そんなこととはつゆ知らず、こちら、りんご公園を訪ねる前に、佐藤カメラマンの運転するレンタカーでりんご畑が広がる郊外をドライブしながら、「リンゴの唄」「りんごのひとりごと」「カチューシャ」「リンゴ追分」「帰ってこいよ」……思い出すままに口ずさんできた。

いい気なものだ。でも、「りんご園は自分たちの故郷の誇るべき財産なのです」と言われてみると、その気持ちがよくわかった。

この現状をどう変えるか。

りんご農家自らの手でつくったりんごの酒・シードルを、りんごの木陰に集まった仲間とともに飲んだらうまいだろうな。この町だからこその酒、そんなぜいたくがしたい。同

りんご娘を育てた
樋川由佳子さん



わがまち.....ROTARY そしてロータリー

青森県 弘前市



りんご可愛や 可愛や城下町
この故郷をどう活気づけるか

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

りんご園は
自分たちの故郷の誇るべき財産

さて、今回はどのように書き出したものか。
りんごをかじりながら考えることにしよう。弘
前は全国で収穫されるりんごの二〇割を産する
日本一のりんご産地、いまかじっているりんご
も弘前育ちである。

それにしても、津軽の人は奥ゆかしいとい
うか、おせっかいが苦手というか、含羞^{かんしゅう}が身につ
いているというか……。

二〇年余り前、司馬遼太郎さんが『街道をゆ
く』シリーズの『北のまほろば』の取材で青森
県下を回ったとき、こちらも一緒に弘前に来て
いるのであるが、そのときにも津軽人ははにか
み屋が多いのか、外から来た人に対して口数が
少ないなあと思った記憶が残っている。

この「わがまち……そしてロータリー」を含
めて、『ロータリーの友』の連載を担当するよ
うになって以来、毎回、各地のロータリアンの
皆さんに親切にいただき、楽しい取材をし
ているが、親切が過ぎて、ときにしんどく思え
るときもあるな、というぜいたくな感想がない
ではない。

窓口になってくださる方が手ぐすね引いて待
ち構えていて、お目にかかるなり、ここを見て
ほしい、あそこを見てほしい、あの人、この人
に会う段取りがしてあると、至れり尽くせり、
夜の宴会にお招きいただくこともあって、やた
らたくさんの名刺を頂戴することになる。

帰ってからが大変だ。えーっと、この人はど
ういう人だったつけ、原稿を書く段になって悩
むことがしばしばある。

ところが、弘前取材の窓口となってくれた中



とするならば、自由を恐れず、選択肢を多く持つて変化に備えることが、これからの日本が国際社会の中で生き残っていくために、必要な気がします。日本は明治の初めに、英国の諸制度を学ぶことで近代化に成功したわけですから。

英語には「失敗に勝る成功の種はなく、成功体験ほど失敗を招きやすいものもない」という言葉があります。失敗を許さない日本のシステムの硬直性と、失敗が前提の英国の柔軟性の違いは、大きいと言えます。状況の変化や判断の誤りを受け入れることで、初めて新しいことにも挑戦できるのだと思います。

北欧は、しつとりとしていて自然の美しさを見せてくれます。北欧と言われている五か国（スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、フィンランド、アイスランド）は、総じて裕福です。一人当たりのGDP世界ランキングでは五か国ともトップ二〇位以内に入っています。

当別町と関連の深いスウェーデンは、福祉の国と言われていますが、社会保障負担率と租税負担率を合計したものが、なんと収入の約六〇割だそうです（日本は約三八割）。よくぞ文句も言わず国民が支払うな、と感心しますが、私たちの老後を見ると、満足できるのでしょうか。北欧は、国民の成熟度が高い、大人の国という感じがします。

海外に住み

海外から日本を見ると……

海外に住んでいて、その国での日常生活を経

験し、その国での新聞やテレビ報道を見ていると、世界が日本をどのように見ているかがわかりますし、自分自身も日本を見る目が違っていました。

日本政府の外交については一言「お人よし」。日本のマスメディアは「外交音痴」、そのニュース源をベースとしている日本人は「平和ボケ」となります。これは私が個人的に言っているのではなく、欧州のメディアの口調がそうなのです。もともと「日本人は平和ボケ」、この表現は私の言葉ですが。

最後に、人々の持つ特徴をつかんで対応すれば、難題の解決もしやすい例としての寓話（うたと）を紹介して、私の話を結ばせていただきます。

タイタニック号を、ご存じと思います。一九一二年、処女航海で沈没した豪華客船です。国民性の違いを笑い話で表現したものがあります。この船には乗客二〇〇〇人強、乗務員約一〇〇〇人、計三〇〇〇人以上が乗っていました。沈没が始まった時、船長は女、子ども、年寄り、ボートに乗せ、男性は海に飛び込んで、もううしかないと判断しました。

最初にアメリカ人男性が「船長どうしたらよいですか?」と尋ねてきたので「Are you a hero? (あなたは勇敢な英雄か?)」と聞いたところ「yes! I am (もちろんだ)」。船長「それなら飛び込んで逃げてくれ」。ドボン!

次に英国人には「Are you a gentleman? (あなたは紳士か?)」。「Why not, I am a gentleman (もちろんですよ)」。ドボン。

次にドイツ人が来ました。「This is a regula-

tion (これは規則に定められているのです)」。ドボン!

そして日本人。船長はどう言えば従ってくれるかし、と考え、「Everybody is doing so (どなたもなさっています)」。ドボン!

「みんなですれば怖くない」の姿勢は、日本人の個性の欠如と「長いものに巻かれる」的発想という点を強調したもので、欧米人には必ずしも評価されていないようです。

これは私の個人的考え方ですが、「みんなですれば怖くない」はチームプレーの在り方の違いであって、むしろ、日本人の徳を表す表現と見方もできるような気がします。例えばサッカーの試合で、ゴールする人とアシストする人がいますが、日本ではアシストした人も、ゴールした人も同様に評価されます。

しかし、欧米ではゴールした人が圧倒的に高い評価を受け、アシストはそれほど評価されない傾向があります。もつと言えば、「縁の下（きず）の力持ち」という言葉が示すように、日本ではベンチにいる人でも評価が高いことがあります。全員稼働を醸し出す日本人独特のチームプレーの発想は、今後とも大事に、大事に、守っていくべきものと考えます。

日本の常識は必ずしも世界の常識にあらず、ということを知った上で、日本人が持つ世界でも稀なる勤勉さを生かし、多様性に対応していく姿勢を忘れぬ限り、日本の将来は安泰ではないでしょうか。

(ホスト 小樽銭函RC)

史的背景を紐解けば、経済的な理由との印象が強いですが、実は政治的背景なのです。ご存じの通り、欧州はかつては戦争の歴史の繰り返しでした。これ以上の戦争が起らないようにと、ドイツとフランスが中心となってEUを立ち上げました。

欧州内にはいろいろな人種が住んでいます。代表的なものは、ラテン系、ゲルマン系、ケルト系、そしてアングロサクソン系です。

ラテン系とは、ラテン語系の言葉を話す人種でフランス人、イタリア人、スペイン人、ポルトガル人、ルーマニア人などです。私見ながら、ラテン系は総じて血の気が多く、でもとても陽気で、働くことはあまり好きでなく、文学的思考に長けた、若干あいまいさをよしとする人種と言えるのではないのでしょうか。

芸術的・文化的才能となると、他の人種を圧倒します。食文化などはフランス料理、イタリア料理、スペイン料理、ポルトガル料理、どれをとっても秀逸です。一例として、フランス人は英国人を評して「We are working for eating, but English is eating for works」——直訳すれば「われわれフランス人は飲食を楽しむために働くが、英国人は働くために食べるのだ」。英国人は働くために仕方なく食べるのであって、人生の愉しみを知らない、貧乏根性を持ち合わせた人種だ、という意味のようです。

これも私見ですが、ゲルマン系は真面目で法律を順守し、がちがちで柔軟性がありません。そのゲルマン系の代表がドイツ人。ユーロ通貨

危機の際も、その硬直性が遺憾なく発揮されました。ユーロになって経済的に最も潤っているのがドイツで、EU経済ではひとり勝ちなのに、そのことを棚に上げ、何事にも原則論を持ち出して譲りませんでした。

日本企業が海外で共同企業体を組む場合、以前はドイツの企業と組むケースが多かったのですが、最近提携を解消するケースが増えていきます。意外にも日産自動車とルノーがうまくいっているように、今の日本企業はフランスとの組み合わせの方が良いようです。真面目で、融通性のないドイツ人と日本人の組み合わせは難しいようです。似た者同士はだめなのですね。

最近ドイツで感心する点は、福島原発事故を見て、アングラ・メルケル首相が即座に原発禁止を決め、世界に発信した点です。あの決断力とスピード感は、日本人が学ぶべきかもしれません。

次にアングロサクソン系。英国人ですが、イングランド人のことです（人種的にスコットランド、ウェールズ、アイルランド人は含みませ

ん）。この人種はまさに二〇世紀、二一世紀前半の世界のリーダーです。

アングロサクソンを一言で表すと「こすからい、二枚舌、シニカル、柔軟性」だと思います。英国が抱えるパラドックスとは、状況に応じ自在に姿を変えることができる体質、すなわち「多面性と変わり身の速さ」です。うまくいきそうもないことはすぐにあきらめ撤退することが、英国人の得意技。政治家も企業経営者も個人も、実に柔軟に当初の計画を放棄するのです。

対照的に日本では、いったん始めたことの失敗を認め、撤回するのは実に難しい。「初志貫徹」といつて、途中放棄は恥ずべきことという考えが根強い。「武士に二言はない」という言葉も日本人の生真面目な性格を表しています。

一方、歴史を見れば、戦国時代など武將はあつちが付いたりこつちに付いたりしたあたり前だったのですし、また、中国から来た言葉とはいえず、「君子は豹変す」という言葉も生きています。しなやかに、そして、したたかに変貌を遂げてきた英国の経験から、あえて教訓を見いだそう



■当別町町長 宮司 正毅

一九四三年 福岡県生まれ。
六五年 早稲田大学商学部卒業、三菱商事（株）入社。
九一年 ヨハネスブルク支店長。九九年 英国三菱商事会社社長。
二〇〇〇年 三菱商事（株）業務部長。〇二年 欧州三菱商事（株）社長。〇三年 三菱商事（株）常務執行役員。〇八年 顧問退任。
一一年 北海道当別町議会議員。一三年 当別町町長、現在に至る。
〇七年より（独法）国際協力機構客員専門員。独立公益法人マナーキッズプロジェクト副理事長。当別ロータリークラブ会員。

制度に始まり、その後植民地となり、そして一九六〇年代に次々と独立しますが、国境線は欧米の手で引かれたものです。こういった負の遺産を抱えているという意識が、どの大陸よりも経済的に、後れをとってしまった原因だと思います。

一九九五年のマンデラ政権誕生、ならびに二〇〇三年ごろからの世界的な鉱産物、エネルギー価格の上昇が追い風となって、アフリカは平均で、毎年五〜六割の経済成長を成し遂げしてきました。一人当たりのGDP（国内総生産）も平均三〇〇〇ドル代に乗せてきて、最近話題になりませんが、一時は「アフリカ合衆国」構想が出たほどです。

安倍晋三首相も昨年アフリカを訪れ、アフリカの重要性を日本政府としても注力していることをアピールしましたが、日本の企業のアフリカ熱は今一つ盛り上がりを欠いています。

しかし私は、日本企業が長期的観点に立って戦略を練るならば、アフリカにもっと目を向け、最重要地域の一つに加えるべきと主張しています。現在、世界の人口は七〇億人余りですが、二〇五〇年には九〇億人になると言われており、食糧の確保、水の確保、エネルギーの確保を考えると、戦略的にアフリカに注力する必要があります。

エネルギーは化石燃料だけでは到底賄えず、穀物からのバイオ燃料も視野に入れなければなりません。九〇億人の食糧とエネルギーを可能にしてくれるのは、アフリカを除いてどこにあるのでしょうか？

アフリカで

何度も死に損ないました

私は一二年間の南アフリカでの駐在中に、アフリカ全土を監督する立場にありましたし、ロンドンに異動してからも、アフリカ大陸は私の管轄内にあったこともあり、アフリカの約半分以上の国を訪問しましたが、何度も死に損ないました。

南アフリカに住んでいた時には、AK48というソ連製ライフルを持った四人組の強盗に入られ、もう少しで命を取られるところでした。同居していたガーデンボーイの勇気と機転で、幸いにも命を取られずにすみましたが、後で雇っていたガード（門番）が強盗とぐるになつていたことがわかり、警察からは「ガーデンボーイからの通報がなかったら、殺されていた可能性が高いですね」と言われ、ぞっとしたことを鮮明に覚えています。

ライオンを放し飼いにしているパークで、ライオンに車のタイヤをかまれ、もう少しで窓ガラスを割られそうになったこともありました。日本からのお客さまを乗せ、ライオンの朝食時を狙ってパークを訪れ、餌を食べている姿を眺めていましたら、一頭のライオンが車に近づいてきて車の下に消えました。瞬間シユシユシユという音がして、左後部座席側が、がくんと下がりました。タイヤにかみついたのです。その音を聞いた三十数頭のライオンが朝食を中断し、われわれの車に向かって小走りで近づいて

くるではありませんか。

すぐにエンジンを入れ、Uターンして走り出したのですが、パンクしているのと道が悪いのとで思うように走れず、もう少しでライオンに追いつかれそうになったのです。近くにいたトラックが、ものすごいスピードで間に入ってくれ、ライオンを散らしてくれたので命拾いしました。

コブラに襲われたこともあります。妻と二人で、ガイドの先導で茂みを散歩中の出来事でした。突如先導のガイドがわれわれ夫婦の後ろに下がって、シャツをつかんで、二層ほどの木を指差しながら「バック、バック」というではありませんか。なんとコブラの群れが木に数十匹まわりついていて鎌首を持ち上げ、広げて、戦闘態勢に入っていたのです。慌てて走って逃げましたが、ガイドはわれわれを守ってくれるか、先頭を切って一目散に逃げるのです。

まだわれわれも若かったので必死について逃げましたが、後でガイドいわく、コブラはいったん獲物と決めたなら、どこまでも追っかける習性があるとのことでした。

いろいろな人種が住む欧州

さて、次は欧州編です。

欧州といえども、EU（欧州連合）二八か国が浮かんできます。ユーロの債務危機が何度も叫ばれながら何とか切り抜け、現在は小康状態に入っています。EUがなぜできたのか、歴



写真提供：当別町／スウェーデンハウス(株) 異国情緒あふれる北海道当別町スウェーデンヒルズ

しかし、ようやく手に入れた国を、四七年後の一九九四年に、ネルソン・マンデラ政権に委譲せざるを得なくなりました。南アフリカの「アパルトヘイト政策」は、アフリカーナがつくった世界に冠たる悪法、あるいは白人対黒人の葛藤と思われている方が多いようですが、実はオランダ系対英国系の争い、すなわち白人対白人の覇権争いがもたらしたもので、その犠牲になったのが、黒人ということになります。

私は一九七六年から八〇年までのアパルトヘイト政策華やかなりし頃と、一九九一年から九八年までの白人政権から黒人政権に移行した一九九五年をはさんで、通算一二年間、南アフリカに住んでいましたので、人種差別たるものがどんなものかを、直に経験した一人です。それはすさまじいものでした。

日本人は「名譽白人」との称号を得て、白人並みの生活をさせてくれましたが、その日本人も嫌な体験をたくさんしました。バス、トイレ、公園、エレベーター、レストランなど、あらゆる公共の場所は、白人と非白人に分かれていました。

それにしても、マンデラという人は二七年間も白人によって投獄されながら、出獄後、白人に対し恨みつらみを言わずに、むしろ同朋の黒人を戒めながら異人種間の融和策を取る、という偉業を、よくぞ果たしたものです。

アフリカ大陸は、現在五四か国と、国の数では世界の約三割、面積は約三〇〇〇万平方キロと世界の約二割、人口は約一〇億人で世界の約一五割を占めています。アフリカは奴隷

海外見聞録

日本の常識は必ずしも世界の常識にあらず、ということを知った上で、日本人が持つ世界でも稀なる勤勉さを生かし、多様性に対応していく姿勢を忘れぬ限り、日本の将来は安泰ではないでしょうか。

当別町町長 **宮司 正毅**
Masaki Miyaji

白人対白人の覇権争いが もたらしたアパルトヘイト

私は、元ビジネスマンです。四十数年の会社生活のうち、海外駐在員として約一七年間、海外生活をしました。出張で訪問した国の数は七十数か国に上りますが、本日はその体験を通じて、私が感じたことを種々お話しさせていただきます。駐在したのは、英国のロンドンと南アフリカ共和国のヨハネスブルクの二か所ですから、今日はその地域がメインとなります。

私が一二年間住んでいた南アフリカの歴史は、まさに三つ巴の国盗り物語の歴史です。その歴史は、一七世紀後半の一六五二年、オランダ人ヤン・ファン・リーベックが「オランダ東インド会社」のケープ植民地初代総督に就任することから始まります。一八世紀後半、フランス革命軍ナポレオン政権がオランダ本国を占領、フランスの力がアジア、アフリカに拡大することを恐れた英国は、極東への交易路を確保する必要性に迫られ、オランダ領ケープ植民地に軍隊を派遣、占領し英国領とします。

オランダ人は「ボーア」と呼ばれる遊牧農民が主でしたので、軍人を主とする英国人にはか

かわらず、また、本国はフランスに占拠されていて力がないので、ケープ地域を簡単に追い出されます。大国の思惑で食うや食わずの生活を強いられたボーア人はやむなく北上し、その地域にいた黒人と戦いながら、やっと今の南アフリカの首都プレトリア地域に到達、そこに新たな国をつくります。

ところが一八六〇年代に金鉱山、ダイヤモンド鉱山が発見され、英国が鉱山の権益を奪いに來ます。一八七九年、ボーア戦争が勃発、これはオランダ系ボーア人と英国人との権益をめぐっての戦いです。オランダ系ボーア人を「アフリカーナ」と言いますが、これは英国人と戦うために民族意識を高めようと、自分たちで名乗った名前です。

二度のボーア戦争を経て英国が勝利、一九一〇年、英国自治領「南アフリカ連邦」を成立させ、英国がアフリカーナのつくった国を、再び全て奪い取ります。アフリカーナたちはそれでもあきらめず、再び政権を取り戻すには人口を増やすしか方法がないことを悟り、秘密結社を結成、「産めよ、増やせよ」の戦略を取ります。そして、三八年後の一九四八年に、晴れてアフリカーナが大統領選挙で多数決の原理で政権を取り戻すのです。

本来なら、アフリカーナは英国系 (English speaking) に向け差別をしたかったのですが、経済を英国系に握られていてそれができなかったの、その反動を黒人に向けました。黒人の職をアフリカーナに移行させるために、人種差別を法制化するしか方法がなかったのです。

12月は家族月間です

THE ROTARY-NO-TOMO

海外見聞録

■当別町長 宮司 正毅

シリーズ わがまち……そしてロータリー…… 9 76

りんご可愛や 可愛や城下町 この故郷をどう活気づけるか

青森県 弘前市

文：池辺 史生 写真：佐藤 敬

友愛の広場

大邱の墓に眠る日本人と韓国人ロータリアン

米子東 佐田山有史

「ぎく」薬と「ぐく」薬 音楽と読書

桑名西 鶴田 正道

人はどう考え、どう行動するか？

熊野 野地 俊行

ロータリークラブの女性

福井北 野坂 弦司

子ども「四つのテスト」の疑問

福山ロータリーEクラブ2710 坂部 滋男

夫婦旅行とメイクアップ

川崎大師 野澤 隆幸

ロータリーから学ぶ高い精神性

前橋東 馬場 誠

寝たきり老人ゼロ作戦

平塚北 山梨熙一郎

●バナー自慢

卓話の泉

津軽ごきん刺し

津田 洋子

血管力

甲子園 竹政順三郎

通信制高校って何？

駒板 康夫

ロータリー 俳壇

◆稲畑 汀子 選 20 65

ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選 20 65

ロータリー 柳壇

◆てじま晩秋 選 20 65

ロータリー・アット・ワーク

中学生災害ボランティアリーダー研修会

玉島ロータリークラブ

〈写真〉宇部・宇部RAC/第2580地区/西天草/五所川原/春日部西・春日部イブニング/東京浅草/第2540地区/和田山/宮崎中央/砂川/常滑/小樽・小樽南・小樽銭函

感動の子どもミュージカル公演会

地元の保育園に緑一面の芝生を寄贈

夏休み体験学習in野辺地二〇一四

ことも夏まつり

猛暑の中のサッカー大会

市川シビック

小学校低学年の児童を対象にした野球大会開催

別府 第五八〇地区

米山奨学生の石垣島体験研修

職業奉仕地域セミナー 第二六八〇地区

クラブ初の女性会員誕生 魅力と奉仕の勢い増す

危険ドラッグなど撲滅へ 見える奉仕活動を推進 桐生

デイトDV予防啓発講演会を開催

東京池袋・東京池袋西・東京豊島東

大牟田市へ「平和の像」修復完了の報告

竹原 大牟田

熊谷空襲の体験談を聞く合同例会

第二五七〇地区第五グループ内四クラブ

911家族会との交流会

奈良

みんな集まれ!! まさかのために

あすか

被災者のふるさとへの復興を誓う

大宮東

被災者が今、一番欲しい物を

川俣

福島の子どもたちに運動補助具を寄贈

伊勢崎

震災復興への祈願碑建立

北上西

表紙のメッセージ

岡井 耀毅

表紙 横組み「夢のかなたへ」 河野 康志(二七二〇 山口)

表紙 縦組み「瀬戸の夜明け」 井出 隆之(二七二〇 松永)

表紙 横組み「加藤 光峰」

表紙 縦組み「加藤 光峰」



ポリオのない世界まで あと少し

子どもたちが、ポリオによって二度と体の自由を奪われないよう
今こそポリオを世界から撲滅しましょう。

歴史に1ページを刻むために
募金、認識向上、支援の働きかけにご協力ください。

endpolionow.org/ja



あと少し

Archie Panjabi

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO DECEMBER 2014 VOL.62 NO.12

ロータリーの友12月号 第62巻 第12号
平成26年12月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻744号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

12
2014



SPEECH ———

海外見聞録

宮司 正毅

わがまち……そしてロータリー
青森県弘前市

Rotary 